

演劇ぶっく

ENTERTAINMENT
P H O T O
M A G A Z I N E

12

演劇ぶっく第24巻第6号通巻142号平成21年11月9日発行(隔月9日発行)

DEC.2009

vol.142

750yen

ロングインタビュー
栗根まこと
(劇団☆新感線)

[表紙のヒト]

藤原竜也

『ザ・ダイバー』大竹しのぶ

[劇団☆新感線]『蛮幽鬼』上川隆也

[大人計画]『サっちゃんの明日』猫背椿・皆川猿時・家納ジュンコ・小松和重

インタビュー | 大泉洋 | 鈴木聡 | 中川晃教 | 野田秀樹 | 石田ショーキチ



昭和音楽大学 ミュージカル講座2009

12月24日(木)~26日(土)

[対象] 中学生・高校生 (既卒者含む)

[受講内容] 演技、ダンス、ステージング等
ほかに個人レッスン(別途申込)もあります。

[受講料] 25,000円(税込)

同時開催

キャンパス説明会

12月23日(水・祝) 11:00~

※参加費無料(要事前予約)

[対象] 中学生・高校生 (既卒者含む)

お申し込み・お問い合わせ/入試事務室

☎ 0120-86-6606

[E-mail] nyushi@tosei-showa-music.ac.jp

昭和音楽大学

音楽学部 音楽芸術運営学科 ミュージカルコース
〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1
小田急線・新百合ヶ丘駅より徒歩4分
<http://www.tosei-showa-music.ac.jp>

昭和音楽大学 検索

● 学校見学・随時受付中 ※要事前予約 ●



showa
ACADEMY MUSICAL



ENBUゼミナール
2010年5月生
募集中

舞台に立つ! 映画に出る! 映画監督になる!



プロの映画監督・演出家が直接指導!

「ENBUゼミナール」は、演劇・映画業界の第一線で活躍する舞台演出家や映画監督、俳優、映画プロデューサーなどが講師を務める、映画監督・俳優養成スクールです。

「俳優や監督は実践の場でこそ成長していく」という考えのもと、プロの講師陣と一緒に作品をつくり、1年後には、実際の舞台や映画館で発表します。「俳優になりたい」「映画を撮りたい」、そんな皆さまの夢を、ENBUゼミナールは応援します。

プロの演出家が直接指導!
舞台俳優を目指すなら
演劇コース

様々な作品に出演のチャンス!
映画・映像俳優を目指すなら
映像俳優コース

自分の作品を映画館で公開!
映画監督を目指すなら
映画監督コース

詳しくは
62-63
Pへ

舞台に立つ! 映画に出る! 映画監督になる!

ENBUゼミナール

〒164-0012 東京都中野区本町2-28-11-2F

資料請求・ご予約・
お問合せはこちらから

☎ 03-5358-5211 (10:00~22:00)

✉ enbu-info@enbuzemi.co.jp

🌐 <http://enbuzemi.co.jp/>

携帯からも簡単に
資料請求できます



「学校説明会」開催中!

11/22
(日)

12/6
(日)

12/20
(日)

無料	映画監督コース	11:00~12:30
予約制	演劇コース	13:30~15:00
	映像俳優コース	13:30~15:00

008

【劇団☆新感線】

蛮幽鬼

上川隆也



【大人計画】

サッチャンの明日

014

猫背椿・皆川猿時
家納ジュンコ・小松和重

【野田秀樹 芸術監督就任記念プログラム】

ザ・ダイバー

018

大竹しのぶ

日本バージョン

【ナイロン100℃】

世田谷カフカ

022

三宅弘城・喜安浩平・吉増裕士

【演劇集団キャラメルボックス】

さよならノーチラス号

026

多田直人・前田綾 石田ショーキチ

共通質問
「最近気になっていることVol.2」
少しでも表現者の源に触れることができればと
考え、あらゆる世界の出来事の中から、また、ご
自身の些細な出来事の中から、共通質問「最近
気になっていること」に答えて頂きました。本文と
あわせてお楽しみいただけたら幸いです。

表紙のヒト・

藤原竜也

004



030 【石井光三オフィス】
死神の精度
中川晃教

032 【avex live creative】
赤と黒
赤澤ムック

034 【Bunkamuraシアターコクーン】
コースト・オブ・ユートピア
長谷部浩

036 【シス・カンパニー】
怪談牡丹灯籠

038 吾妻橋ダンスクロッシング

040 田辺茂範の取材簿
【ハイバイ】で
岩井秀人
042 シバイのミカタ
少年王者館／カムキヤッセン／柿喰う客／サスペンデッ
ズ／『ネジと紙幣』／東京タンパリン

044 TAKARAZUKA 95th VOL.6
早霧せいな・沙央くらま

046 NACSTYLE／PAGE.12
鈴木聡・大泉洋



ロングインタビュー

栗根まこと

050
(劇団☆新感線)
栗根まことの人物ウォッチング／山本亨



CONTENTS

- 056 学校／養成所 特選データ
- 059 特捜! えんぶスクープ関西版 吉永美和子
- 060 連載「過剰な人々」を巡るささやかな冒険②
【シェイクスピア／十二夜】宅間孝行・坂口真人
- 061 素晴らしきギャグ人生2009 西川浩幸
- 064 フロム・リーダーズ／プレゼント広場
- 065 えんぶ情報館
束から1枚／久住昌之
- 074 【座談会】野田秀樹・青木豪・岩井秀人・長谷川幸
- 076 インディ高橋のPatchy小道具研究所 R／42
- 078 えんぶ 特選・割引チケット一覧

【表紙MODEL】
藤原竜也

CAST..... 麻生久美子
ARATA
三宅弘城
荒川良々
市川実和子

松重 豊

.....
カリン山田
サイラス・望・セスナ
アンドリュウ・ウォールナー



スタッフ.....
照明: 沢田祐二 美術: 磯沼陽子 舞台監督: 榎 太郎
音響: 高塩 顕 衣裳: 兼田サカエ ヘアメイク: 大和田
一美/APREA 演出部: 久保勲生 衣裳助手: 戸田京子
宣伝美術: 坂本志保 宣伝写真: 三浦憲治 宣伝スタイリ
スト: 兼田サカエ 宣伝ヘアメイク: 大和田一美/APREA
宣伝: 宇津宮明美/る・ひまわり
制作助手: 土井さや佳・山崎真理子 制作デスク: 大島
さつき 制作&プロデューサー: 大矢亜由美
協力: 鈍牛倶楽部、(有)プレス、(有)ジャングル、(有)大
人計画、(株)パノパドゥ、(有)ザズウ
主催・製作: (株)森崎事務所 M&Oplays



作・演出
...
岩松 了



TOKYO
2009.12/5(土)~12/27(日)
本多劇場
...
OSAKA
2010.1/9(土)
シアター・ドラマシティ



●東京公演...本多劇場

【前売り開始日】2009年10月10日(土)
【助成】平成21年度文化芸術振興費補助金(芸術創造活動重点支援事業)
【料金】¥6,800(全席指定・税込み)
【チケット取り扱い場所】電子チケットぴあ:0570-02-9999(Pコード:
397-752) pia.jp/t イープラス: http://eplus.jp/ (パソコン・携帯)
ローソンチケット:0570-000-407 0570-084-003(Lコード:38401)
http://l-tike.com + ローソン各店舗
Confetti(カンフェティ):03-5215-1903(受付時間 平日10:00~18:00)
http://confetti-web.com/ 本多劇場:店頭販売のみ
【お問い合わせ】森崎事務所=03-5475-3436

●大阪公演...シアター・ドラマシティ(14:00/19:00 2回公演)

【主催】梅田芸術劇場 【主催・製作】(株)森崎事務所
【お問い合わせ】06-6377-3888 (10:00~18:00) www.umegei.com
【前売り開始日】2009年10月10日(土) 【料金】¥7,500(全席指定・税込み)
【チケット取り扱い場所】電子チケットぴあ:発売日特電(10:00~18:00)
=0570-02-9560 発売日以降=0570-02-9999(Pコード:395-735)
http://pia.jp/+ ぴあ各店舗、サークルKサンクス、ファミリーマート
(ただし、サークルKサンクス、ファミリーマートは発売初日AM11:00
~) ローソンチケット:発売日特電(10:00~18:00)=0570-084-655
発売日翌日以降=0570-084-005(Lコード:57746) 0570-000-407
(オペレーターダイヤル10:00~20:00) http://l-tike.com + ローソン各
店舗 CNプレイガイド:発売日特電(10:00~18:00)=0570-03-9933
発売日翌日以降=0570-08-9999 http://www.cnplayguide.com イ
ープラス: http://eplus.jp/ (パソコン・携帯) 梅田芸術劇場窓口:発売日
翌日以降10:00~18:00 梅田芸術劇場オンラインチケット:発売日
翌日10:00以降=http://pia.jp/koume/

*各回開演は開演の30分前 未就学児童はご入場できません。

	12/5	12/6	12/7	12/8	12/9	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14	12/15	12/16	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	OSAKA	1/9
TOKYO	(sat)	(sun)	(mon)	(tue)	(wed)	(thu)	(fri)	(sat)	(sun)	(mon)	(tue)	(wed)	(thu)	(fri)	(sat)	(sun)	(mon)	(tue)	(wed)	(thu)	(fri)	(sat)	(sun)	(sat)	(sat)
14:00																									
19:00																									



気になる?演劇をケータイで! 栗根まこと、馬場徹、富岡晃一郎、松永
玲子! 豪華演劇人による毎週更新の「演モコラム」! 高橋一生、関智
一、山内圭哉、水野美紀がオススメの書籍を紹介する「演モ書店へ
ようこそ」! 演劇のなぜなに?疑問・質問に答える「演劇モバイル探偵
社」などなど! 演劇好きのあなたの為のサイトです!

3キャリア対応!
QRコードから今すぐアクセス!!



藤原竜也

表紙のヒト

いつまでも新鮮で若々しい俳優というイメージを保ちながら、すでに10年以上、演劇や映像の世界の第一線でキャリアを積み重ねている藤原竜也。ここ数年はとくに舞台も映画もジャンルの幅を広げて、新しい顔を見せてくれている。今年の暮れは話題の大作『ANJIN イングリッシュサムライ』、その舞台に前後して主演映画2本も公開されるという、ひとさわ注目が集まる藤原竜也にじっくりと話を聞いた。



演劇で培った絶対的な強さで

主演映画2本の手応えと
もらった勇氣や刺激

この10月から公開された藤原竜也主演の映画『カイジ 人生逆転ゲーム』は、天海祐希、香川照之など豪華共演者とスリルある内容で話題を呼んでいる作品だが、撮影は昨年後半に終えていたという。08年といえば2月には6年ぶりの『身毒丸』でNY公演、そして6月にはチエホフの『かもめ』など、舞台でも挑戦が続いていた藤原竜也。そんな映像と舞台の切り替えについてから話は始まった。

——舞台から映画、また舞台というスケジュールですが、切り替えはたいへんではありませんか？

まず両方がかぶったりする時期が絶対にないし、僕自身、わりと切り替えをこなせてしまうタイプなんです。映像はリハーサルが少ないとか本読みが少ないというのでは、いまだに不安はありますけどね。『カイジ』の場合は、絶対に一緒に出てみたいという俳優さんばかりだったし、周りから自然に盛り上がりつつあったので、自然にやら、撮影内容がハードではありましたが、自分としてはすごく集中できたしやりやすかったです。中身も共感できる部分が多くて、共演の香川照之さんが、あの説得力ある言い方で「世間は自分たちの母親なんかじゃないし、今日を頑張り抜いた者にはのみ明日はく

るんだ」とか言われると、「ああ、自分もしっかりしなきゃいけないな」と思ったりするんですよ。なんかドキッとすじやないですか(笑)。それで一歩進む勇氣を与えてもらえたと思っただけ。

——来春公開の行定勲監督の『パレード』もありですね。

これは自分としても初めての試みで、現場に入るのに毎朝、台本を読まなかったし持ち込まなかったんです。そういうシーンだったけ。とバラバラと台本を見て、それでそのまま置いて現場に入って、周りがそういう俳優ばかりで行定組ってそういうものらしくて、台本はあってもないようなもので、セリフを変えてもかまわないとか、気持ちを大事にするという監督さんでした。だから僕は映画の撮影中ってお酒をいっさい飲まないのに、この撮影中はほぼ毎日みんなと飲んでました。それでどう映ってるかという恐怖もあったんだけど、できあがったのを観たらすごく面白かった。『カイジ』のような面白さとはまた違う、なんかいい感じの映画になってます。昔テレビで放送してた趣のある映画みたいなよさで、色もいい。それにないがいて若手の俳優ばかりですけど、みんないいんですよ。すごく刺激になりましたね。

グレゴリー・ドランの
自由だけに恐い現場

——そしてまもなく『LANJIN』が始まりますが、舞台の稽古が始まるというときに、まず自分の中で大事にするものは？

その台本を手にしたときの気持ち大事、稽古初日はやはり緊張します。先輩たちや周りの俳優さんたちとスタートラインを同じにするために、まずセリフをちゃんと覚えるようにしておくことは、いつも心がけてます。蜷川さんか「若いんだから、とにかく台本は入れておけ」と指導されてきましたから。それに結局は芝居して自分に向き合うことだと思ってるので、なによりも稽古を真面目にやることかな。でも案外いいかげんなヤツが光り輝く瞬間もあるから(笑)。生真面目に向き合うばかりがいいとは限らないけど。

——藤原さんはいつもすごくストイックだと言われていますね。

でも演出家によって違うというか、背負ってるものを降ろしてという場合もあるんですけどね。稽古場の雰囲気もいろいろですから。

——今回のグレゴリー・ドランさんの演出はどんなふうですか？

グレグの演出は「ヴェニス」で一度経験してるんですが、たとえば稽古場はキャスト以外すべてシャットアウトして、僕らが集中できる環境を作ってくれ。2年前の「ヴェニス」の商人はそういう稽古でした。それに抜き稽古がいついばあつて、僕の抜き稽古があるとしたら、「1対1で他の俳優も入って来ないという形で稽古をつけてもらえ。それに自由ですね。」「竜也、ここは芝居固める？ もうちょっと遊べる？」「じゃ決めなくていい」というふうに、ほんとに自由にやらせてもらった。でもダメ出しは細かいし、テキストを深く探るし、意味のない行動はゆるめという人で、リーダーシップもある。演出家って作品をいちばん理解してる立場でプランもある、つまりリーダーなわけですけど、その力を瞬間的に発揮するんです。みんなを「気にかつさっていい。」「カリスマ性みたいなものですね。」「ついてこいって感じになるんです。やつぱり恐いんですよ、グレグも。だってあれだけ才能あるのに優しいんだから。演出家ってみんな恐いですよな。

るし、意味のない行動はゆるめという人で、リーダーシップもある。演出家って作品をいちばん理解してる立場でプランもある、つまりリーダーなわけですけど、その力を瞬間的に発揮するんです。みんなを「気にかつさっていい。」「カリスマ性みたいなものですね。」「ついてこいって感じになるんです。やつぱり恐いんですよ、グレグも。だってあれだけ才能あるのに優しいんだから。演出家ってみんな恐いですよな。

真ん中を走り続けている
市村さんの説得力

——『LANJIN』では先輩の市村正親さんと3度目の共演ですが、影響を受けたことは？

やつぱり、走り続けることに意味がある。ということですね。途中でとまらずにやり続けるからこそ言えることがあるし、説得力を持てる。それは緒に仕事をさせてさらに感じました。市村さんは真ん中にずっと立ち続けてますし、その強さって絶対にあると思う。言葉はよくないけど「一緒にやるとすごくやっかいなかたで(笑)、変化球を投げてくるし、そうかと思えば突然引かれたりとか、そういう自由さへの恐怖ってあるんですけど(笑)。これまで二度共演して、いろいろ意見を話せるようになったし、すごく深く近寄って下さるのを感じます。」「何よりも舞台が好きで俳優さんですな。」「だつて休みなんかいらない、毎日舞台に出てたいて人だから。俺なんかいつ

休むかばかり考えてる(笑)。」「藤原さんももう10年以上、ほとんど休みなく走り続けてますね。」「昨日すごく嬉しかったんですよ。『パレード』の試写を見て、こういう純映画みたいなものにも出られたことが。そのためなら休みなんかいらないですね。」「そういう夢は演劇にもあります。

いっばいありますよ。だつて会ってない演出家もたくさんいると思うし、蜷川さんがまだ隠し持っている戯曲だっていっぱいあると思う(笑)。」「蜷川さんとの仕事も13年ですが、その間の関係の変化はありましたか？」「すごくありました。20歳を越えたあたりから演出家と俳優としての話がでるようになってきたから。もちろんいつ会っても緊張はしますけどね。10代の頃なんて蜷川さんの世界しか知らないという状態だったから。その後、いろいろな演出家の人にも会って、また違う演劇の楽しさもわかるようになった。最近、なんかよけいなものが落ちたというか、演劇というものとラクにつき合えるようになりました。

究極の体験「ムサシ」で
キャバを広げて

——今年春の「ムサシ」では、井上ひさしさんの台本が遅かったというのが聞こえてきましたが、そういうときの現場はどんな感じなんですか？

まず蜷川さんが焦ってなかったです。不安に思っていないのがわかったし、だから吉田鋼太郎さんや小栗旬

——あちらでの生活は1人暮らしだったんですか？

そうですね。めちゃくちゃ面白かった。学校に行つて、毎日DVDショップに行つて。映画って英語は理解できなくても感覚でわかるから、すごくたくさん買ってきて見まくってました。それからババに毎日寄つて、おじいちゃんたちと友だちになって(笑)。地元の人たちが集合してるところで仲間に入れてもらつて、美味しいウイスキーを教えてやるよつて教えてもらつたり、ご馳走になったり。

——お芝居は観ましたか？

たくさん観ました。でもせっかくジュード・ロウの「ハムレット」を観に行ったのに、昼に激辛カレーを食べたせいで気持ち悪くなって(笑)。芝居の途中で出ちゃったんです。プラチナチケットですよ！ それもすくたいへんな思いをして取つてもらったのに。そんな自分が許さなくて、自分で髪の毛を短く切りました(笑)。」「そういうところは本当にストイックですね。」「だつて今まで芝居の途中で帰ったことなんて度もなかったから。」「なんでジュード・ロウの「ハムレット」で」「って、本当に自分が許せなかった(笑)。



ふじわらたつや○97年「身毒丸」で初舞台を踏む。以後「ハムレット」「ロミオとジュリエット」「近代能楽集」「オレステス」など数々の蜷川竜也演出作品に主演している。また野田秀樹の「オイル」「ロープ」、栗山民也演出「かもめ」、映像は「パトリック・モリス」(原作：二宮和也)、「デスノート」(金子修介監督)など。紀伊國屋演劇賞個人賞は数々の賞を受賞している。最近の舞台は今年3月の蜷川演出の「ムサシ」。映画は「カイジ 人生逆転ゲーム」が10月から公開中。来春には「パレード」も公開予定。

次回予定○「LANJIN」インクワッシュサムライ
2009/12/10～2010/1/18◎天王洲 銀河劇場、2010/1/22～31◎梅田芸術劇場シアター・ドラマシティ

くと「演出が焦っていないから大丈夫だよ」と言っていました。

——稽古前にセリフを入れる藤原さんにとって、少しずつ台本が来るという状態は？

いや、それはそれで面白かったですけどね。ただやつときた原稿5枚ぐらいの台本を、その場でちよつとやつてみようと立ち稽古しただけなのに、それにダメ出しされたときは、「帰ろうかな今日」「ってなりましたけど(笑)。最終的にはすごく素敵な台本ができて

よかったです。「よし、ちゃんとセリフを言えた」って本番中に思ったのも初めてで(笑)、それから本番中に吹いちゃったことも初めてでした。みんな面白いんだもの、吉田鋼太郎さんなんかとくに(笑)。小栗くんいつも吉田さんをネタにしてました。

——究極の現場を体験したこと、藤原さんの演劇へのキャバも広がったようですが、取り組みも変わりましたか？

いま映画の宣伝もあるのでテレビも出たりしてるんですけど、やっぱり自分

の根っこの部分は舞台だと思っっています。昨日も「パレード」で共演した小出恵介さんと飲んでたんですけど、彼とかが香川さんとか、役者ってみんな本当に真面目なんだと思う。とくに舞台って稽古場に行くのも電車で行つて——僕は車を使っちゃうけど——その日の稽古を一生懸命やって帰る。そういう当たり前のことに真剣に取り組んで行きたいって、それはいつも思っています。——生活を大事にしたいなことです

芝居の途中で出てしまった
自分が許せなくて

——『LANJIN』では「ドメニ」って青年宣教師役ですね。

ほぼ8割、英語なんです。イギリスと徳川側の間で通訳する若い宣教師なんですけど、その英語でセリフを言うために6月から2カ月間、ロンドンに語学留学してたんです。台本の英語を覚えるための語学留学というかセリフ留学だったんです。1歳下の俳優に発音とかアクセントとか教えてもらっていました。一度だけ二日酔いで休んだけど(笑)、あとは皆勤賞だった。——ということば、かなり英会話もOKという感じですか？

日本に帰ってきたら、また忘れそうになってる(笑)。セリフはなんとか大丈夫だと思えます。でも2カ月間、ちりやつたの、この間、西岡徳馬さんの家に行つて、英語ペラペラなお嬢さんに英語でセリフを言ってみたら、「え、何を言ってるか全然わからない?」と言われて(笑)、俺の2カ月を返してくれって言いたかった(笑)。

最近気になって
いることは？

▲...楽天がクライマックスシリーズに行けるかどうか。今(9月現在)は2位なんですけど、僕はもともと西武ライオンズのファンなんです。今年は野村監督の楽天に切り替えて、野村監督がすごく好きで、だからクライマックスシリーズに行けるかどうか気になってます。



殺す？
冗談じゃない。そんなに簡単に楽にしてたまるものか。俺は許さない。まずは奴らの築き上げてきたものを奪い取ってやる。俺が監獄島に囚われた時の苦しみ、それ以上の絶望を奴らに味わせてやるのだ。



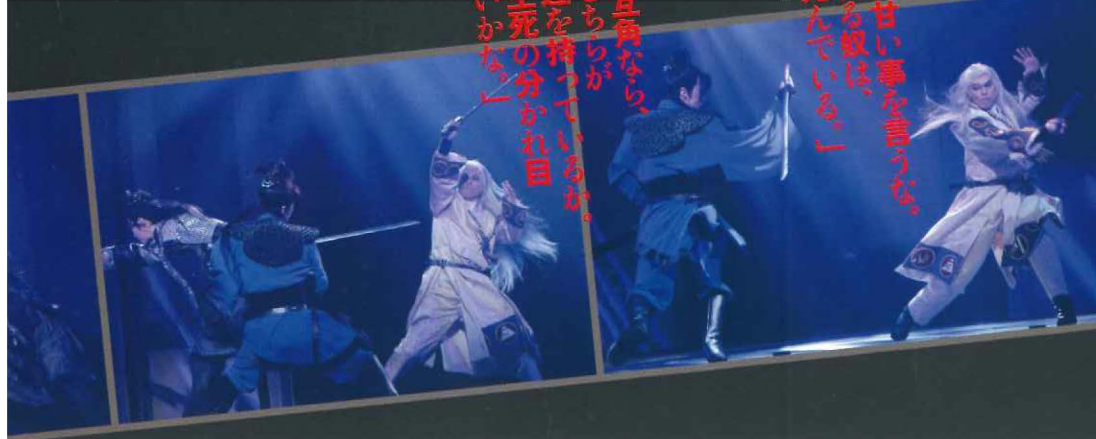
僕が考える事はいつも変わらない。
ただ人を
殺す事だけだよ。



刀衣
「ふん、随分甘い事を言うな。運などに頼る奴は、とつくに死んでいる。」



飛頭虫
「それはどうかな。運が強いから生き抜けてきた男もいる。」



サジ
「技術が互角なら、あとはどちらが大きな運を持っているか。それが生死の分かれ目じゃないかな。」



刀衣
「それはお前も同じだ。俺を動揺させるために、そんなことを言っている。」



なぜ
私は今でも信じられない。土門様がお兄様を殺したのか……。



殺し屋
じゃない。

飛頭蜜「サジ、お前は一度も人の名前を呼ばなかったな。俺の名前も、ましてや自分自身の名前も。今度会う時は、本当の名前を教えてくれ。」
サジ「……ないよ、本当の名前なんて。」



飛頭蜜
「俺は、お前を殺すためにこの国に戻ってきたわけじゃない。俺の復讐は……俺はいつだって何をしようとしていたんだ……。」

美古都
「あなたの復讐が過去の裏切りへの報復ならば、最大の裏切り者である私を殺して終わりにして下さい。その刻でこの心臓を貫くことであなたの復讐を終わらせて欲しい。」

己の業から脱却できなかった男の悲劇

10年間も復讐心を抱き続け、執念で復讐を果たしていく男・伊達士門を演じた上川隆也。負のエネルギーをギラギラとたぎらせて目的に向かって突き進みながらも、最後には自分の進むべき方向を見失ってしまう男の哀しみ、どうにもならない業を背負った複雑なキャラクターを、熱く人間的に演じた上川隆也は、壮大な物語世界の真ん中にしっかりと心強く立っていた。

いのうえひでのり＝コンダクター

今回、5年ぶり2度目の新感線出演で、いのうえ歌舞伎に初挑戦されましたが、いのうえさんの演出はいかがでしたか。
基本的な部分は変わっていないのですが、前回出演させていた「SHIROH」のように音楽や歌が大きなウエイトを占める作品に比べると、より緻密な感じがしました。「SHIROH」のように音楽に委ねられる要素が少なからずありませんが、今回はある種の「新感線」の演出というのか、とにかくひとつひとつ「一挙手一投足一言句、瞬間、すべてにいのうえさんが気を配られて構築していく様子を目の当たりにしたという感じです。たとえば振り向くという動作ひとつにしてもどちらから振り向くか、までのいのうえさんの演出でした。上手側から振り向くか下手側から振り向くかで全然意味が変

わってくる、というような。事が万事そうなんです。僕ら出演者全員がそれぞれのパートを担っている楽器だとして、それをあまねく指揮しているのが正にいのうえさん。そこにはまあ橋本じゅんさんのプリーストスもありませうけれども、それにしても、どう振る舞ってはいいか、という音圧がほしいか、ということまで、逐いのうえさんの設計図を元にして作り上げられています。

奈落の底の暗さに染まった士門の業

そのなかで、上川さんが演じられた伊達士門は、自分を裏切った仲間に対する復讐心を10年間も抱き続けるという、負の感情を背負っている役です。
士門はもともとヒナな男なんです。留学の切符も美古都との婚約も全て、後ろ暗いことをなにひとつせずに自分の努力で真当に手にしてきたものだと思ふんです。浮名や空塵たちともそういう気持ちで相対していたはずなのに、監獄に放り込まれるほどの仕打ちを受けて、一気に奈落に突き落とされてしまふ。その奈落の底の深さ、暗さに瞬時に染まってしまふんだらうな。今まで陽の当たるところしか歩いて来なかった男が、陽の光どころか人工的な光にもない真・暗闇に染まってしまうたことだと思ふんです。でも、染まるといふのはコートなんです。普通の机でも、上にはコーティング材が塗られていますけど、下にある木の組成は揺らぐことがないと思ふんです。その士門の揺らがない部分が後半になって影響していくのかと。

士門は復讐を強く誓って帰国したのに、結局浮名に對しても空塵に對しても己の手を下せていないんです。ここまで画策して努力してお膳立てして協力者も得ても彼自身は手を下さずに事が成ります。そこで彼自身もともと持っている性質と、奈落の底で育つ

てしまった思いとがぶつかって、結局どちらも拭えないんです。復讐が終わったからといって元に戻ることはできない。本当の彼の哀しみとあそこから始まっているような気がするんです。どうしても拭ききれない思いが、やがて間違った方向へ自らを走らせてしまったというの、彼自身の業みたいなものに感じられ。最後まで己の業から脱却できなかったがゆえの悲劇という感じがします。

唯にして随な新感線の殺陣

新感線といえは派手な立ち回りも見所のひとつですが、今回は特にアクション満載で、上川さんとサジ役の堺雅人さん、刀衣役の早乙女太一さんの殺陣は迫力がありました。殺陣の見せ方で意識したところは？
当初それほど戦いに長けていなかった士門が、サジから技術を学んで成長していくという落差をしっかりと見せたいと思いました。でも士門はサジや刀衣のように狼蘭族ではないし、果敢の国で育ったわけでもない。鳳来国の衛兵だった男なので、むしろ彼ら2人との太刀筋の違いがあつていいという前提を元に演じていました。士門の殺陣は2つの国の流派がミックスされたものになつてしかるべきだろうと。

また、今回は意図的に川原（正嗣）さんと前田（悟）さんが、中華系の身のこなしをより多く盛り込んでらっしゃつていて、僕にもそうした立ち振る舞いを下ささいでしたが、僕は、別にそれに対して反旗を翻しているわけではないんですが、今まで日本の時代劇でやってきた剣の振り方を、香りとどこかに滑り込ませたいとは思っています。とどのつまり僕がやるということないうことなのかもしれないですね。

——舞台での立ち回りは好きですか？

——しんどいですが楽しいですね。表情や言葉でお伝えする表現ではないフィジカルな表現というのは、また別の面白味があると思います。なにより、ここまで精度の高い、殺陣と、音響の融合を成し遂げているのは、新感線さんが唯一にして随な気がするんです。映像でやらせていただいても現場では音は聞こえてきませんが、ここにきて殺陣をする、と、恐ろしいくらいに手と音がシンクロして、演じている者にも聞こえてくる。自分の動きに音が乗って、平素が5だとしたら10とか20にまで盛り上げてくれるんです。殺陣自体とても好きですけれど、新感線さんの殺陣というのは他所では絶対に味わえないものだと思っています。

日々、揺らぎがある場を楽しむ

——共演の堺雅人さん、稲森いずみさん、早乙女太一さんとは初めて一緒に撮られたそうですが。



上川隆也

こう言っているんですが、ものすごく見事なキヤスティングですね。自分のことは巨棚に上げますけれども（笑）。堺さんは「喜怒哀楽を全て笑顔で表現できる男」と言われているそうですが、それ以上の凄み、恐ろしさすらその微笑みのなかにたたえていて、ゾクゾクします。稲森さんは稲森さんで、舞台が2本目とは思えないほどの付まいです。それはもう振る舞いや、基本的な声量などに至るまで、本当に2本目ですか？と改めて伺いたくなるくらい。美古都という役柄にも実にフィットしていますね。早乙女さんに至ってはなんにも言うことはないですね笑。ビジュアル、身のこなし、殺陣、演技、もう……恐れ入ります以外の何物でもない。彼との殺陣のシーンは、むしろ僕のほうが迷惑をかけてるんじゃないかなというくらい笑。

川さん演出の「ヘンリー六世」も控えている上川さんにとって、舞台の面白さは？
今までは、今のベストをお見せすること、優先順位の上位に置いていたんです。もちろんその思いは廃れても消えても失ってもいいんですが、自分で言うのもなんですけど、最近ちょっと肩の力が抜けてきたという。常になんの揺るぎもない状態をお見せすることが果たして本当に在り方として良いのか。人ですから、極端な話、台詞をこつたり段取りを間違えたりもします。でもそれはその日の芝居なんだというふうにならなくていい。自分も、もちろんミスを含めて認めるというところではないんですが、そうやって日々を積み重ねていくことで、共演者やお客様も含めて、その日を、楽しむ、というように僕自身が受け止め始めている。という。常に定ではられない自分がいて、そんな自分を乗せていくのが舞台なんだと思います。

かみかわたかや○65年生まれ、東京都出身。89年より今年7月まで演劇集団キャラメルボックスに在籍し、数多くの作品に出演。95年のNHKドラマ「大地の子」主演で脚光を浴び、以降数多くのテレビドラマや映画に出演。近年の主な出演作に、舞台「ウーマン・イン・ブラック」「その男」、映画「島の城」「バコと魔法の絵本」「私は貝になりたい」などがある。いのうえひでのり演出作品は「天保十二年のシェイクスピア」(02年)、劇団☆新感線「SHIROH」(04年)に出演している。

次回予定○「ヘンリー六世」2010/3/11～4/3○彩の国さいたま芸術劇場 大ホール ○演劇集団キャラメルボックス クリスマスツアー「サンタクロースが歌ってくれた」2010年10～12月○サンシャイン劇場 他

Q 最近気になっていることは？

A……うーん……（考え込む）。難しいなあ。あんまり物事にうけて生きてないんですかねえ（笑）。パンフレットの文章にも書いてるんですけど、あんまり物事後引かない性質なので、強いて言うなら、京極夏彦さんの次の京極堂シリーズがいつ出るのかなというの、かなりジリジリして待ってますけど（笑）。だからって日々そればかり気にして生きてるわけじゃないのも確かかなので（笑）。その程度といえばその程度なんです。



墨田サチコとサッチャン(鈴木蘭々)は、下町の蕎麦屋「墨田屋」の看板娘。子供の頃、犬に足を噛まれてしまい、片足が不自由ではありますが、元気にお店を切り盛りする毎日。今日は、服役歴はあるものの、腕の立つ調理師・ツケヤマデビイチ(菅川猿時)を新たに雇い入れ、明日はもっと頑張るぞ!と張り切っているが……それは表向き。サチコの父・墨田三千男(松尾スズキ)は無職にも関わらず、家の中をウロチョロしているだけ。母親のれい子(家納ジュンコ)は数年前に蒸発しており、昨年、役所へ死亡届を提出した。唯一頼りになってくれそうな祖母・墨田カズ(小松和重)も、歳のせいなのか、夜になると不穏な言動が見受けられる。そんな中、サチコにとって、かすかな朗報が届いた。昔から憧れていた先輩が、明日、自身のマンションへ遊びに来いというのだ。その先輩はカリスマヒップホップダンサーとして、若者から絶大の支持を受けている、いわば地元の星。先輩からメールもらった親友のつぐみ(猫背椿)と共に、明日という日に強い期待をするサチコ。そう、明日はサッチャンの30歳の誕生日。果たしてサッチャンは、どんな「明日」を迎えることになるのだろうか――。



サッチャンの明日

大人計画

作・演出・出演◇松尾スズキ
出演◇鈴木蘭々 宮藤官九郎 猫背椿 菅川猿時 星野源
家納ジュンコ 小松和重
9/18~10/11◎シアタートラム、10/14~20◎OBP円形
ホール、10/23~25◎北九州芸術劇場 中劇場

徹底的にイライラしながら、でも、人を愛することしか
選べない。他人を、自分を、意図的に壊したくなるのは、
後に起こるかもしれない、再生を切望してやまないから。
松尾スズキは、今作を「パンク」と呼んだ。全くもって、そ
の通りだと思ふ。薬物をモチーフに、奇才が、そして劇団
が創り上げた渾身作。大人計画「サッチャンの明日」



野田秀樹 芸術監督就任記念プログラム

ザ・ダイバー

日本バージョン

演出：野田秀樹
出演：大竹しのぶ、遠辺いづい、北村有起哉、野田秀樹
8/20・19・20 東京芸術劇場小ホール1

狂気かそれとも装われた錯乱か。
何層もの意識の深海に潜り込んでしまう女と
その精神を明るみに引き出そうとする医師。
2人の対峙に見えてくるものは
愛をめぐる凄惨な事件と、
葬られた魂への鎮まらない思い……。



殺人の罪で警察に捕われている女、山中ユミ(大竹しのぶ)。彼女には乖離性多重人格の疑いがあり、その責任能力を精神鑑定するために1人の医師(野田秀樹)が診断にあたる。医師の前で「源氏物語」の登場人物に人格を変えてゆく女。壮絶な心理戦の果てに、ついに下される診断そして彼女への最きは?





ウナギとイヌを掛け合わせた動物を「ウナギイヌ」と呼ぶように、世田谷とカフカを掛け合わせた演劇を「世田谷カフカ」と呼びます。言葉にするのは簡単ですが、ウナギとイヌを掛け合わせることは、そう簡単ではありませんし、世田谷とカフカに關しても、言わずもがなでありましょう。

フランツ・カフカの小説を草案に、エチュードやデイスカッションを積み重ねて創り上げた『世田谷カフカ』は、映像、ダンス、モノローグ、人形劇、生演奏、etc……が散りばめられた、NYLON100°Cの新作「公演」となりました。安住を嫌うケラリー・ノ・サンドロヴィッチ。これで、いいのだ。

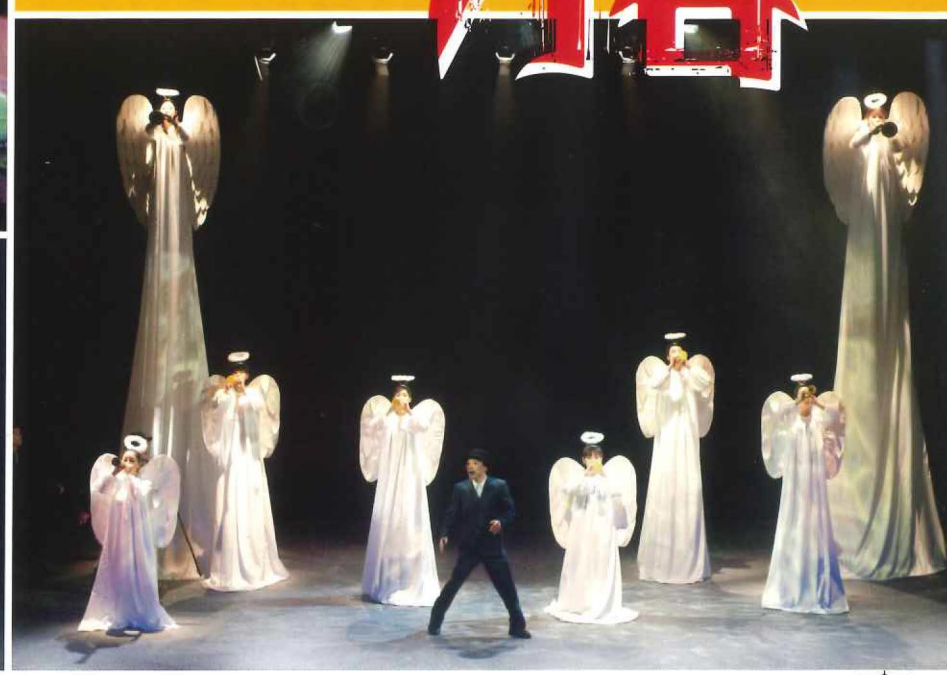
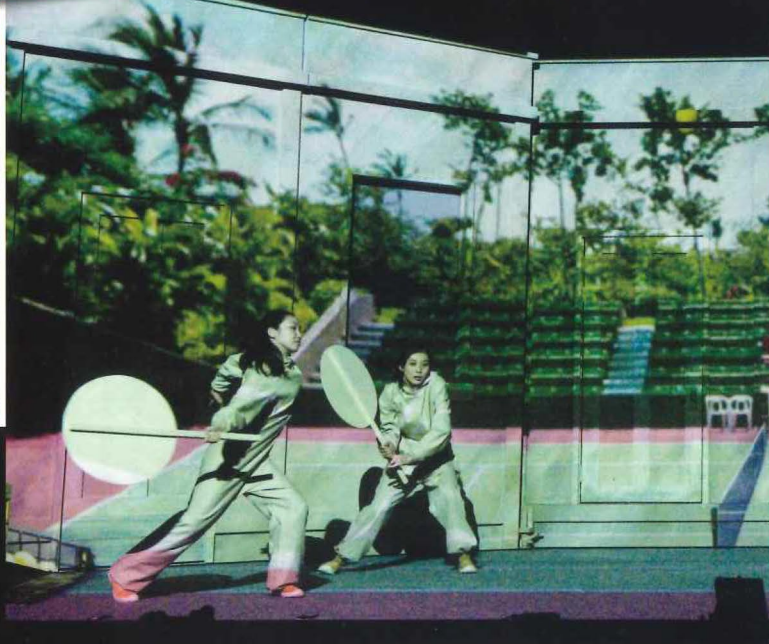


世田谷カフカ

NYLON100°C

「フランツ・カフカ『審判』『城』『失踪者』を草案とする」

脚本・演出：ケラリーノ・サンドロヴィッチ
 出演：三宅弘城、村崎希美、植木草子、長田奈麻、廣川三郎、新谷真弓、安澤千草、藤田秀世、菅戸泉衣、喜安浩平、吉増志士、杉山薫、服部大輔、田中飛雄、他、木幹斗、諸城英人、水野亜子、南地明香、白石達也、野田友規、田村健太郎、吉木美奈、田中祐希、伊与田二森、田中村、中村靖日、横山啓子
 9/28・10/12 〇下北沢 本多劇場

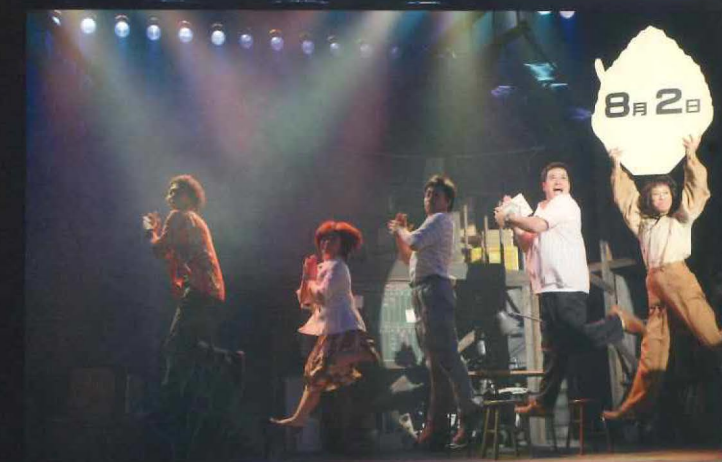




次回予定◇M&O playsプロデュース「マレーヒルの幻影」12/5〜27◎本多劇場、2010/1/9◎シアタードラマシティ ◇映画「曲がれ!スプーン」(本広克行監督)11/21より公開

さよならノーチラス号

あの、ブリキ製の潜水艦を見ると、あの、オープニングダンスを観ると、あの、テーマ曲『GOOD BYE NAUTILUS』を聴くと、とてつもなくワクワクする。在りし日の“心の旅”に出会えるような気がして……。11年振りの再演となった『さよならノーチラス号』は、色褪せず、いやむしろ色鮮やかに、我々の眼前によみがえった。



脚本・演出◇成井豊
出演◇多田直人 岡田達也 坂口理恵 真柴あずき 前田綾
温井摩耶 筒井俊作 井上麻美子 鍛冶本大樹 稲野杏那
森下亮(クロムモリブデン) 久保貴太郎(クロムモリブデン)
8/27~9/13◎紀伊國屋サザンシアター、9/17~20◎梅田芸
術劇場 シアタードラマシティ

若手小説家のタケン(多田直人)は、担当編集者の真弓(前田綾)と、引っ越しの荷造りの真最中。あれやこれやと荷物をひっくり返している内に、ブリキ製の潜水艦・ノーチラス号が出てくる。ノーチラス号を感慨深く眺めるタケンを見て、それにまつわるエピソードを語らせようとする真弓。こうして、タケンにとって「一生忘れられない夏休み」が回想されていく。小学6年生のタケンは、父の会社が倒産したことを契機に、親戚の家に入った1人で身を寄せた。タケンを除く家族は夜逃げを余儀なくされ、身を隠すようにひっそりと暮らしている。そんな状況の中、タケンにとって待ちに待った夏休みが訪れた。夏休みは、離ればなれとなった家族と、共に暮らせる貴重な時間。タケンが赴いた場所は、とある2階建ての一軒家だった。親戚の家とは違って変わり、新しい環境に胸を膨らませるタケンだが、とりわけ気になるのが、1階の自動車整備工場で飼っている犬・サブリナ(坂口理恵)。この犬、何かとタケンの後をついて回り、しかも、タケンだけに向かって「言葉」を操る、不思議な犬だったのだ。



そのリアルと対峙して

作・演出の成井豊が「ハックルベリーにさよならを」と並ぶ最愛の作品」と讃える『さよならノーチラス号』。11年前の初演以来、再演を熱望され続けていたこの作品が、この夏ついに上演された。成井自身の体験がベースとなっている今作で、主人公・タケシを演じた多田直人と、担当編集者・真戸を演じた前田綾の、そのリアルに対する心境は如何に？

さよならノーチラス号



多田直人、初主演

――まず、舞台上でのお互いの印象を聞かせて下さい。
前田 これまで絡んだことがあまりなかったんですけど、私の中の多田くんは「暖簾に腕押し」というイメージ（笑）。今回は、それが良い意味で活きていると思う。
多田 よく「掴み所がない」と言われます。周りが楽しい人達ばかりなので、そこに挑戦しても適わないというか、入る隙がない。
前田 でも、うまい所を見つけて、省エネでスッと入って来るよね？ それ面白いです。
多田 前田さんは、結構何て言うか……。
前田 うるさいんですよ？（笑）
多田 うるさくない（笑）。「さよなら」風にした方がいいよね」というアイデアが的確なので、僕は乗っかるだけ。
――多田さんはキャラメル初主演でした。
多田 先輩方が主演した姿を見て、「やっぱり引張っていかないとイケないのかな？ でも、そういうタイプじゃないしなあ」という葛藤は、正直ありましたね。でも、いざやってみると、ホントに皆さん支えて下さるんです。だから、最近余計な重みも削け落ちてきて、ちょっと楽な気持ちで臨んでいます。セリフも出番もいっぱいあって、体力的に辛い部分もあるんですけど、その中でどうやって、楽しさを見つけたか。ステージに長く立っている分、楽しまないと損だなあ。

――楽しさは見つけました？
多田 「鍛冶本大樹、今日もウケてないな」とか。
前田 アハハ、爆笑。そういうことで気が楽になったりするからね。
――犬そのものにしか見えません！
前田 前田さんから見ると、主演・多田さんはいかがです？
前田 よくこなしていると思います。タケシは孤独な役なんですけど、実は皆がタケシのことを考えてるんです。実際と同じで、カバン（タケシ）の多田のことを考えている。楽屋で「今日の多田は大丈夫か？」って。
――前田さん自身の役についてはどうでしょうか？
前田 稽古中から割と苦労しました。見ている人が「またあいつ喋り出した」って感じないようにしたくて、なかなか上手くいかず、演出家から「熱量が足りない」というダメ出しが続いて……。でもある時、「タケシを」支えようと思いきや、自分じゃないか？ 自分が主役だと思えばいいんだ」と気付いたんです。だから、私の中のタイトルは「編集者・森真戸」(笑)。サイ

ドストーリーとして、そういう物語があることを感じてもらえたら……と思うと、徐々に愛着が湧いてきました。

――では、座組の感想などを。

多田 クロム・モリブデンのお2人は、劇団に所属しているだけあって、溶け込んでくれるのがすごく早くて。元々うちの劇団員だったみたい。それでいて、外のいい風もちゃんと運んでくれて。あと……坂口理恵さんのサブリーナ。僕はもう、犬そのものしか見えてません。ホントに犬なんです！ 犬が喋ってるんですよ！！
前田 そう！ あれは坂口さんだから出来るんだろうな。

多田 しかも、あそこまで愛されるキャラクターに仕上げてくれるから、凄いの言です。僕らにはあまり見せないですけど、相当な観察とか研究があったんだろうと思います。

前田 真柴（あずき）さんも久し振りに出て頂くことになったんですけど、そのおかげで配役の年齢的なバランスがとても良かったと思います。それぞれが、今出来る役をやっている感じで。

劇中歌、そして、演出家の言葉

――今作は、劇中歌がとても印象的ですね。

多田 初演が11年前なんですが、僕もその頃スクーリア・エレクトロを聴いていました。昔の選曲のまま再演できるというのは、懐かしくて新鮮で……不思議な感覚があります。

前田 曲にとっても助けられている作品ですよね。初演を観た時、潜水艦とあの曲（「GOOD BYE NAUTILUS」）のオープニングシーンで「一番わくわくしたんですよ。逆に、怖かったんですけどね。伝説的なダンスシーンなので、お客さんを裏切らないように」。

――そして、今作が「成井さんの半自伝的作品である」ということも、やっぱりとても印象的ですね。その成井さんの言葉で、お2人の心に残っているものがあれば教えてください。

多田 劇団会報誌の対談で、なぜ僕がタケシをやることになったのか？ という質問に、「へなちょこだからですよ」と仰ったんですよ。だから、最初は僕もそれ押しでやってたんですけど、ある時「小6だから、心が弱い部分も勿論あるけれど、タケシはもうちょっと闘ってるんだよ。1人の人間として自立した、子なんだ」と言われて、「子供なりに、世間や大人達と闘っている姿勢を見せなきゃいけないんだ」という言葉が、結構大きかったです。

前田 顔合わせの時に、「再演をすごくやりたかったから、やっと出来るのが嬉しい」と仰っていたのが印象



的でした。自分の劇団の作家が、そういう風に思える作品を持っているというのは、幸せなことですね。



多田直人 前田綾

ただなわと○83年生まれ、北海道出身。04年より演劇集団キャラメルボックスへ参加。今作で初主演を務め、30歳の小説家と12歳の少年を演じるという難役を担った。

次回予定 ○演劇集団キャラメルボックス2009クリスマスツアー「エンジェル・イヤーズ・ストーリー」11/6～8◎名鉄ホール、11/14～22◎新神戸オリエンタル劇場、11/28～12/25◎サンシャイン劇場

Q 最近気になることは？

多田直人…「機動戦士ガンダム」を、最初から見直している今日の頃。その影響で「ガンダム」が気になっています。どうやらホビー雑誌に載っているように上手に作れるんだらう。今日もまた、おもちゃ屋の前でウロウロする自分なのです。
前田綾…韓国プロダクション「スーパースター」が気になります。飲み続けると肌が赤々やみみんになるとTVでやってたので……。大久保に行って干しタラとタシタを買ってこようと思います。美味いらしいです。冬です。

石田ショーキチ



Q 最近気になることは？

いしだしよーきち○68年生まれ、静岡県出身。シンガー、ソングライター、ギタリスト、アレクシジャー、プロデューサー&エンジニア。93年にSPIRAL LIFE（スパイラル・ライフ）のメンバーとしてデビュー。95年にSCUDELLA ELECTRO（スクーデリア・エレクトロ）を結成、96年のSPIRAL LIFE活動休止に伴い、SCUDELLA ELECTROでの活動を活性化させる。05年、SCUDELLA ELECTROに終止符を打ち、石田小吉から石田ショーキチへ改名した。SCUDELLA ELECTROの楽曲「GOOD BYE NAUTILUS」、「MIRAGE」が、共に公演タイトルに用いられ、石田自身も劇中曲として楽曲を提供するなど、演劇集団キャラメルボックスとの親交は深い。

次回予定 ○キャラメルボックスサウンドブック「ORANGE」、「CARAROCK FESTIVAL 2005」石田ショーキチ with CaramelBacks「051015」、共にキャラメルボックスオンラインストアにて発売中 ○WEBラジオ「石田ショーキチの時事放談」Off Stage Talk にて放送中

「ミュージシャン／石田ショーキチ」インタビュー

その、浸透度の彼方へ

「さよならノーチラス号」のテーマ曲といえは、SCUDELLA ELECTROの「GOOD BYE NAUTILUS」です。劇場で、あるはCD等で一度でも聴いたことがある人は、何かからの出発を祝福するような、印象的なサウンドを思い出すことが出来るでしょう。今回は、数多くの楽曲と共に「さよならノーチラス号」を音高らかに彩った、ミュージシャン・石田ショーキチへのインタビューを決定。キャラメルボックスとの奇跡の「浸透度」について、こんな角度から迫ってみました。

今作の劇中曲について

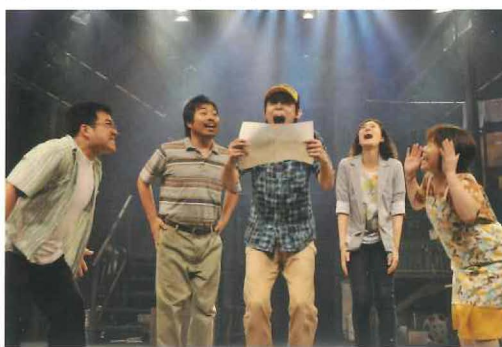
今回使われている曲は、10何年前に書いた曲で、自分としては忘れていたような音楽なんです。自分の曲で、プライベートでは全然聴かないですから。だから、昔の古いアルバムを急に大開帳されたような、そういう恥ずかしさはありますね。ええ。客席に座っているも、曲が流れる度に「そわそわしちゃう」たりとか。

でも、ちょっとだけ偉そうに言いますと、心あるミュージシャンは、本能的にいいことを、必ずしも歌詞に書く訳じゃないです。歌詞は、ひとつの導入、と言ったら変かもしれませんが……、分かり易い部分を歌詞に書いて、そのバックグラウンドに流れているものを、言葉だけでは、もっと大きなもので表現しようとする。キャラメルボックスは、そこを「何でその辺を分かつちゃうの？」って感じてくれるんです。そういうことが「度や二度じゃないから、この出会いには偶然じゃないんだなあ」と思いますね。

キャラメルボックスとの相違点は？

うーん、そうですね……。例えば、キャラメルボックスを見ていると、ちょっと手垢のついていない感じというか……、クリーンという変だけれど、何ていうかな。クリエイターとしての魅力的でありながら、人としても偉そうじゃないし、むしろ謙虚だし。そういうクリーンなイメージが、僕はとっても好きです。自分がミュージシャンとしてクリーンかどうかは知りませんが（笑）、僕も手垢のついたことは嫌いなので、そういう点をみると、同じことを目指している節があるのかな？ と思いますね。

（劇団公演で印象的な作品を尋ねると……）やはり「クロス」（05年）かな。僕、64回くらい泣きましたもん。あれはやっぱり、確か。それから、続編の「あしたあ



なたいたい「ミス・ダンディオン」（共に06年）。あの2本も凄く良かったですね。

コラボCDのハナシ

キャラメルボックスから出した「ORANGE」というサウンドトラックがあるんですけど、あれは僕が作った曲ばかり入ってるんで、まずあれを聴いて頂けると嬉しいですね。2枚組ですけど、安いですよ、確か。とりあえずオススメですよ。

それから「051015」というライブ盤がありまして……あれはね、びっくりしましたよ！ 「8月26日までにマスター（音源）をあげて下さい」と言われて、翌日が舞台初日だったと思うんですけど、加藤昌史さんは「公演が始まったらすぐ発売する」とか言っていて。常識で言うとう、そんなの無理に決まってるんですよ。工場からCDがあがってくるまで、どんなに早くても3週間かかる。ところが、このライブ盤は5日後には発売……。いや、びっくりしましたねえ。でも、僕は「もしそんなこと出来たら、劇場へ行って売り子やりますよ！！」と言ったので……。本当にやっただけで、売り子。某日、昼公演と夜公演の計2回。終演後、カウチャーに立つて、お客さんと握手までして。それが、お客さんが並んで下さる時は良いんですけど、お客さんがはけて、場内にまだ少し残っているような時に、加藤さんが「だいた、石田ショーキチさんが直販をしておられます！」とか言うんです。でも、その時点で残っている人は、僕に興味がない人だから、「あれは誰？」みたいな感じで遠巻きに見ていて。あれが恥ずかしくてね、「もう帰ってえー」って（笑）。



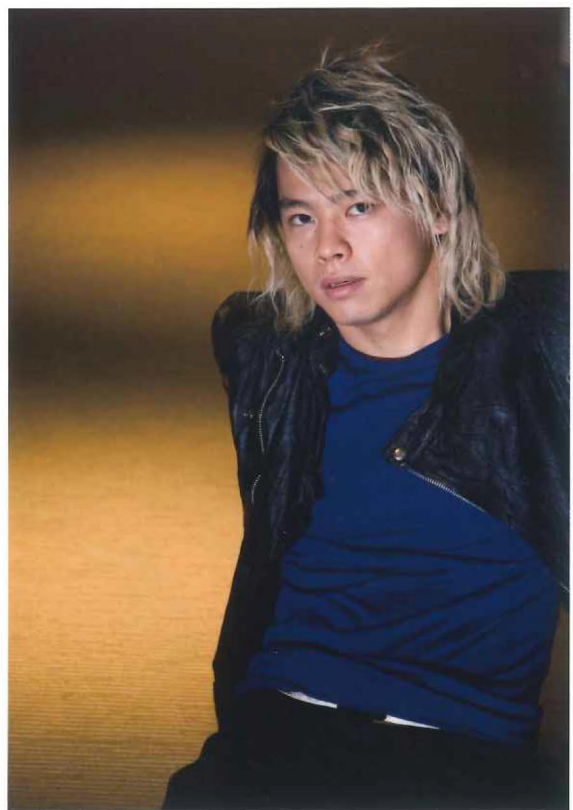
「違う」と言われ続けて
井坂幸太郎さんの原作を読んだとき
どんな感触を受けましたか。
まさかな状態で読み始めたんですが、
死神をテーマにするというのも面白いし、
死神が音楽好きというの、僕が音楽の
仕事をしていることもあってすごくいいな
と思いました。やはりそこにはいばん惹か
れましたね。

阿久津という役への取り組みは簡単
ではなかったそうですね？
まず阿久津という役になりきるといっ
ことではあまりにも自分からかけ離れた
——その稽古場で中川さんは答をどんな
ふうにしてつかんだのですか？
僕は、舞台つてその場で相手役から出
るセリフを受けて、つまり初めて動く空気
を受けて、リアルタイムで生まれてきた感
情の移り変わりを提示することだと思っ
ているんです。でも、その部分で和田さん
の求めている阿久津から大きく逸脱する危
険性があるということ、そうなったときに
収束がつかなくなる可能性があるという
こと、そういうものは排除しなければなら
ないと、和田さんから指摘されているのに
気づいたんです。つまり完璧ということ
を求められているんだな。そのときから自
分を捨てて阿久津になるために、とにかく
「阿久津、単純、バカ、藤田ラブ」しか
ない。これを頭の中で輪唱しました(笑)。
それ以上のことを演じようとする自分
になっちゃって、ダメ出しとか素直に聞け
なくなってしまう。そういう自分をスリッ
プさせるために「阿久津、単純、バカ、藤
田ラブ」(笑)。
つまり無心になる？

阿久津、単純、バカ、藤田ラブ

無心になれるように努力していました。
必要なものはすべてテスト前に準備して
全部押さえたから、あとは本番にのぞむ
だけという感覚ですね。毎日家に
帰ってから台本に戻りました。本番で
役者同士のテンションが上がったり、お客
さんの思いがけない反応があったりすると、
またあれを再現しようってなるけど、そう
ならないために台本に戻るんです。とくに
音は稽古場で音に完璧に戻らないとい
けなかった。iPodに取って代わった稽古
中の録音を毎日聞いてたんです。「態度デ
カクネー」はこのイントネーションじゃな
いとダメとか、そういうところから始まっ
たので、それを相手がいなくても完璧に
言えるように、毎晩確認してました。そう
じゃないと和田さんにダメ出しされて「大
丈夫？ プレてない？」と聞かれたとき目
が泳いちゃうから。目が泳いだまま本番立
てないですよ。和田さんは毎日観てるんだ
から(笑)。

俺たちここまで
やったんだから
——ほかの役者さんにもそうだったん
ですか？
僕だけでなくみんな足枷がありました。
香川さんは完璧な状態で稽古場にいくん
ですが、それがまた違う。ラサルさん
も持ち味を生かしながらいとも違うこ
とを要求されてるし、省吾さんは和田さ
んがよく知ってる役者だからこいばん
厳しくて、彼に言っていることが全部僕たち
へのダメ出しに聞こえました。その緊張感
といった精神がすり減りました。でも舞
台上ではそれぞれが役を楽し
んでいるのが見えました。
ゲネプロが終わった日に初めてラサ
ルさんが声をかけてくださって、出演者だ
けで食事に行ったんですけど、香川さん
含め皆さん同じ気持ちだったことに思わ
ずホッとしたりました。香川さんも「明
日は初日。みんな今まで十分稽古をがん
ばつてきたんだから何にもとられないで、



中川晃教

なかがわあきのり〇82年生まれ、宮城県出身。シンガー
ソングライター、俳優。01年に「Will Get You Kiss」
で歌手デビュー。舞台俳優としては02年に「モータル
バトル」のタイトルロールでデビュー。その年の芸術祭演劇
部門新人賞をはじめさまざまな賞を受賞する。以後、音
楽活動と並行して「TOMMY」「キャンディード」「エレ
ンディア」などに出演。最近の舞台は「女信長」。テレビ
出演は今年4月のNHK「コンカツリカツ」、また11月か
ら大河ドラマ「天地人」に徳川秀忠役で登場予定。

次回予定〇11月20日(金)/21日(土)HAKUJU
HALL 中川晃教ブラグレスコンサート

Q 最近気になっ ていることは？

A... ずばり、車です。去年の暮
れ、教習所を卒業してすぐに免
許を取る予定がいろいろ仕事が
忙しくなって、あっという間に1年
が経ってしまいました。先日、この
ままでは卒業資格を失効してし
まうと焦って、一週間猛勉強して
とうとう免許を取りました。嬉しく
て、取得した翌日、すぐに車を運転し
ました。

物語の主人公は死神。彼ら
は調査員として人間の世界
に派遣され、定められた死を
その人物に実行すべきか否
かを判断し報告する。今回の
調査の対象は藤田という中
年のやくざだが、彼に惚れ込
んでいる阿久津という若いや
くざが藤田のそばにまわり
ついてた。死神=千葉とそ
の同僚は、いつしかこの2人
をめぐるやくざ同士の抗争に
巻き込まれていく。



死 神の 精 度

人間と同じ姿をした死神
音楽を愛し、また書空を見たことがない
彼らの仕事は無機的に人の生死を振り分けること——。
人気小説のファンタジックな世界を
演劇的に再構築したこの舞台は
男優4人の個性とぶつかり合いの迫力で
日常に紛れ込む「死」の姿を、
可笑しく、怖く、人間くさく浮かび上がらせた。

石井光三オフィス

原作・井坂幸太郎 脚本・演出・和田憲明
出演・香川照之・中川晃教・鈴木重吉・ラサル石井他
8/21(31)シアターラム



——今回のようなプロデュース公演に参加されるのは初めてですね。

——「ファッションショー」に置き換えるということは初期段階から決まっていたんですか？

と。そうすることで初めて自分のなか
でしっくりきました。

どれだけ受け皿を
広くするか

——今作は、黒色綺譚カナリア派の舞台とは、全然違う印象でした。

示

黒
一
の

9

と、そうすること、初めて自分のなかで、できくりきました。

役者さんはみなさんキャラクターが立っていました。ジュリアン役の木村さんの熱演はすごかったです。

のびのびしてましたね。稽古場ではよく熱血漢ですよ。努力家というか。木村君とは稽古が始まる前から台本を渡し、2人でワークシヨプをしていたんですが、稽古に参加していただいたのは最後の2週間だけなんです。それまではうちの劇団員の芝原（弘）がずっと代役で入っていて、それで通しができる状態になったところで木村君に入ってもらったんです。ジュリアン・ソレルって、主役ですけど三番流される役じゃないですか。そういう意味では、代役で周りをすべて固めてしまつてから木村君が後から乗つてくるというのは、良い形だったのかなと思います。木村君が入った後は、頭から最後まで通す練習ばかりでした。そのせいか、本番も悲劇で終わったりハッピーエン

今作は、黒色協調力ナリ派の舞台とは、全然違ふ印象でした。

ある意味カナリア派で封印していることをやったという部分もあります。伝えないことが伝われば、形なんてどうでもいい気がするんです。今回は木村君が主役ということで幅広い年齢層の女性のお客様が多く、また二万でフランスの古典文学に詳しい年代のお客様もいらつしたので、どれだけ受け皿を広くするかという作業が大変でしたな。カナリア派としては、今度は悪役主演の話を書きたいと思つてます。

ぜひ、木村了さん主演で笑え。

悪役が似合いそうですね。彼はドＳなんですすよ、たぶん(笑)。ダンスシーンのなかで木村君が女に銃を向けるころがあつたんだ。女が、銃を「ゴリゴリ」当てる。笑。女優さんは「痛い痛い」って言ってるのに「だんごクッキーがやれて」言うから。もっと苦しがいれ」とか言つてました(笑)。

avex live creative



原作◇スタンダール
脚色・演出◇赤澤ムツ
監督◇津島義典

共同脚本の「黒」に、上野ひとし 富田麻帆
出演の木村了 池下重夫 真壁ヒロシ 佐藤晴彦
本間ひとし 池下重夫 真壁ヒロシ 佐藤晴彦
上山竜司 坂東圭三郎
10/14-11/1 赤坂RED/THEATER

寄

色とりどりの様々な衣裳が陳列された舞台。そこに登場する役者たちは、舞台上で衣裳を着替えることで「役」になる。現代のファッションショーに置き換えて再構築された「赤と黒」は、古典とは思えないほどのカジュアルさ。その雰囲気を楽しんでいるうちに、いつしか現代にも通ずるような原作の持つテーマが迫ってきて、ずしりと胸を打つ。海外の作品の演出に初挑戦した赤澤ムックは、主宰する劇団「黒色綺譚カナリア派」とはまた違った

色とりどりの様々な衣裳が陳列された舞台。そこに登場する役者たちは、舞台上で衣裳を着替えることで「役」になる。現代のファッションショーに置き換えて再構築された『赤と黒』は、古典とは思えないほどのカジュアルさ。その雰囲気を楽しんでいるうちに、いつしか現代にも通ずるような原作の持つテーマが迫ってきて、ずしりと胸を打つ。海外の作品の演出に初挑戦した赤澤ムックは、主宰する劇団「黒色綺譚カナリア派」とはまた違った作風を打ち出し、幅の広さを見せつけた。

赤澤ムツク

『赤と黒』の
持つ世界観を
現代に
引き寄せて

高揚の記憶。

長谷部 浩

十時間半に及ぶトム・ストッパードの『コースト・オブ・ユートピア-ユートピアの岸へ』を観て、ロシア革命の歴史の断面を、早廻しで体験したかのような感触が残った。

十七世紀の終わり、農奴をかかえた領主の家に生まれた若き思想家・革命家・作家たちの人生がここに凝縮されている。アレクサンドル・ゲルツェン（阿部寛）、ミハイル・バクーニン（勝村政信）、ニコライ・オガリョフ（石丸幹二）、イワン・ツルゲーネフ（別所哲也）そして、彼らとは階級の違う家に生まれた文藝評論家のヴィッサリオン・ベリンスキー（池内博之）らの言葉を尽くした論争、それ自体がこの作品の核になっている。

演出の蜷川幸雄は、膨大にして難解な台詞を観客の耳にはなく、感受性に届けようとする。この戯曲は、ロシア文化史の専門家でなければ、すべてを理解するのは不可能である。だとすれば、言葉の意味内容ばかりではなく、登場人物たちの人格と感情が、いかに移ろい、活き活きとした青春時代から、失望の霧に閉ざされていく老年までを、リアルな表現として舞台上に立ち上らせるかを第一のめくろみとしている。

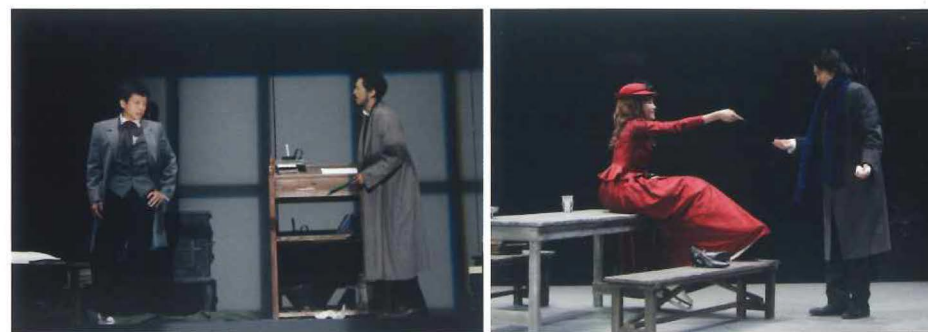
そして、それは、女性陣たちにも見える。バクーニン家の夫人を演じた麻実れいをはじめ、紺野まひる、京野ことみ、美波、高橋真唯が笑いざめく冒頭の場面から、女性たちがあるいは死に、男たちのもとを去って、歴史の影へ消えていく。ゲルツェンもバクーニンも孤独の影が次第に色濃くなっていく。この残酷と不条理を、蜷川は、第三部「漂着」で色濃く描く。

私はこの作品を観て、自由を求めて母国を捨てなければならなかった政治的亡命者たちの絶望を思う。母国語から切り離され、異なる風土のなかで、同郷の者たちを集めて開かれる連日のパーティのむなしさが胸に迫る。

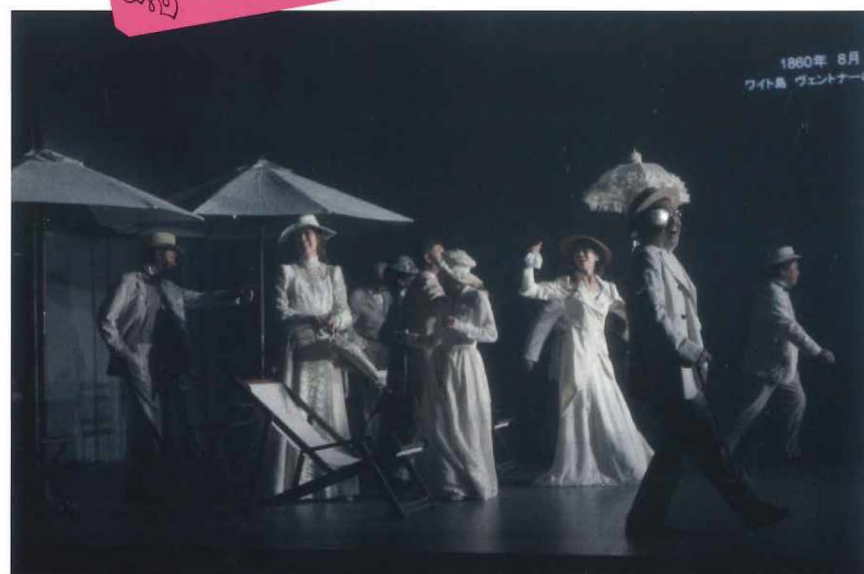
登場人物たちは、つねに理念を掲げている。それが実現しようと、幻に終わろうと、志を高く保たなくては生きている甲斐はない。安易な企画、お手軽なキャスティングに流れがちな演劇界をこの作品は叱咤している。

これほどまでに壮大な群像劇が、シアター・コクーンのような中劇場で上演されたこと、しかも、男性を含め満員の観客を集めたと知って、少し安堵する。日本もまだ捨てたものではない。場数の異様に多い劇を軽快に運び魅せていったスタッフ・ワークもすぐれている。深く記憶に刻まれる舞台となった。

はせべひろし◎演劇評論家、東京芸術大学准教授。『野田秀樹論』河出書房新社、『演出術』（蜷川幸雄と共著）紀伊国屋書店、『傷ついた性-デヴィッド・ルヴァー演出の技法』紀伊国屋書店、『坂東三津五郎 歌舞伎の愉しみ』岩波書店などの著書がある。



III部：漂着



I部：船出



The Coast Of Utopia

シアターコクーン・オンレパートリー-2009
コースト・オブ・ユートピア
ユートピアの岸へ

II部：難破



作：トム・ストッパード 翻訳：広田敦郎 演出：蜷川幸雄
出演：阿部寛 勝村政信 石丸幹二 池内博之 別所哲也 長谷川博己 紺野まひる 京野ことみ 美波 高橋真唯 佐藤江梨子
水野美紀 栗山千明 とよた真帆 大森博史 松尾敏伸 大石健太 横田栄司 銀粉蝶 穂谷友子 蜷川哲朗 麻実れいほか
9/12~10/4 ©Bunkamuraシアターコクーン

シス・カンパニー公演

怪談

牡丹燈籠

作・大西信行 演出・のうたのり
出演・段田安則 伊藤蘭 秋山菜津子 千葉哲也 瑛太 能本幸 梅沢昌民 他
8/6・31 @Hakama Theater コクーン



怪談ものの 裏にある 人間の恐さ

幽霊のおどろおどろしさは怪談ものの醍醐味だが、その裏に生きた人間の愛憎、欲望、業、などがきめ細かに書きこまれていて、いっそう恐さが骨身に沁みくる。

大西信行の『怪談 牡丹燈籠』は、三遊亭円朝の落語を土台に35年前に書き下ろされたもので、軸になっているのは幽霊話だが、どこにでもあるような人間たちが、自らのうちにある「化け物」で身を滅ぼしていくさまを、鋭い人間洞察で描きだした傑作戯曲である。

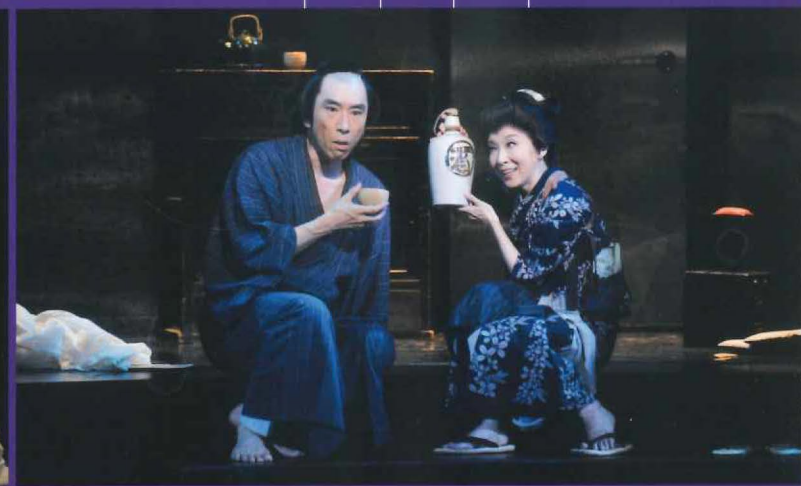
物語は二つの幕からなっている。一幕は新三郎（瑛太）とお露（柴本幸）が主役の恋物語で、旗本の娘お露とその乳母お米の幽霊が、燈籠を手に毎夜、恋人の新三郎のもとへ通う、いわゆる「牡丹燈籠」のエピソードが描かれる。そのなかで恋に焦がれて死ぬお露も、最初は亡霊を恐れながらもやがてその愛と死に絡めとられていく新三郎も、いわば恋という「化け物」に身を滅ぼすわけだが、その結末には哀切さや痛ましさがあふれ、決して無惨さはない。恋の成就の喜びが、若く清

潔な2人の演じ手の魅力も手伝って、印象的な一幕である。

二幕は、新三郎の下働き伴蔵（段田安則）と、妻のお峰（伊藤蘭）を主人公に物語は展開する。一幕で夫婦は幽霊と取引きをして新三郎の命を売り、その百両を手に入れた主人に出世する。だが、過去の悪事ゆえの猜疑心「化け物」が夫婦の心に生まれ、やがて伴蔵はお峰の手にかけるという悲劇を引き起こす。そんな夫婦の、貧しさの中にいたからこそその愛情や、今はかけ違ってしまった思いの切なさ、息の合ったやりとりで段田と伊藤は見せてくれる。また、最後のお峰殺害の場面で、抱きしめながらも刺し殺す伴蔵の、愛と冷酷とに引き裂かれた表情こそ、この夫婦の陥った運命の悲しさなのだろう。この二幕で、お露の父の妾だったお国（秋山菜津子）と愛人の源次郎（千葉哲也）が絡んでくるあたりは、いかにも因果物語らしい面白さだ。

今回の演出は劇団☆新感線のいのうえひでのりだが、落語や戯曲世界を意識してか、映像などデジタルな部分は少なく、盆回しやリアルな道具で見せるアナログでスタンダードな演出になっている。それにしてもやはり幽霊より恐いのは人間であり、その欲と業であると思わされたこの舞台。一幕終わりで天井から降ってくる百両小判の金色のきらめきと、それを拾い集める伴蔵とお峰の狂喜乱舞に、ともに心躍らせてしまっ己のうちの「化け物」が恐ろしい。

構成文・梅沢和子 撮影・鎌田伸幸



TITLE
『て』

DATA

作・演出◇岩井秀人
出演◇菅原永二(猫のホテル) 金子岳雲(ハイバイ) 永井若葉
(ハイバイ) 坂口辰平(ハイバイ) 吉田亮 青山麻紀子(boku-
makuhari) 上田遼 町田水城(はえぎわ) 平原テツ 用松亮 大
塚秀記 猪股俊明
9/25~10/12◎東京芸術劇場 小ホール1

STORY

かつて暴力で支配していた父親から離れていった家族は、
祖母がボケたのをきっかけに再び集まることに。家族を再
集結させようと奮闘する長女だったが、結局は大破綻して
しまう。前半、次男視点で描かれる理不尽な暴力を振るう
父親や、祖母に対峙する兄。そして後半、それを補
完する様にそれぞれの家族への思いが全体像として見え
てくる。



Q 最近気になっていることは?

岩井秀人...74ページをご覧ください。
田辺茂範...明後日、ちょっと大きめのテレビが部屋に届きます。まず最初に
大画面で観る映画も決まりました。これから始まる野球のクライマックスシリー
ズと日本シリーズの日程もチェック済みで、視聴受け入れ態勢は完璧です。た
だ、物欲が計画性を狂わせるとして、実際にテレビが部屋に届けるのか、サイズ
をきちんと調べぬまで迎えなくてはなりません。無理かも知れません。とても気
になっております。



岩井秀人

いわいひと○1974年6月25日生まれ、東京都小金井市
出身。15歳から20歳くらいまで、今で言う「ひきこもり」と
して過ごす。桐朋学園大学演劇科卒業後、竹中直人の会
「月光のつづみ」に代役として関わり、翌年2003年2月
にハイバイを旗揚げ。

次回予定◇ハイバイ「ヒッキー・カンクン・トルネード」
2010/5/21~23◎都内劇場、5/29◎西鉄ホール(福岡)

田辺茂範

たなべしげのり○1974年7月3日生まれ、長野県上田市
出身。物心ついた頃から現在までも、俗に言う「出不精」
として過ごす。竹中直人を輩出した多摩美術大学グラ
フィックデザイン科在学中、1995年12月にロリータ男爵
を旗揚げ。

田辺茂範
の取材簿

第四回ゲスト

岩井秀人(ハイバイ)



つつい追体験

今回直撃したのは、ハイバイの岩井秀人さん。実は私、新米インタビューア田辺茂範は、岩
井さんにお会いするのもハイバイを観るのも今回が初めて。この『て』という作品は、岩
井さん自身が実際に過ごした数ヶ月間の祖母の死を中心とした家族の実話だとか。もう
コーナーも4回目ですから、そんな重そうなお話にだって挑戦しちゃうのです。

人に話している延長

田辺 これは岩井さんの実話を元に
しているということですが、どこまで
が実話なんですか?

岩井 この次第は丸々なので、再
現率は80%くらいです。唯一(祖母
の葬儀の)牧師さんだけはもともとひと
く、最後に火葬場で棺を運ばされ
ながら歌を歌ったのも本当だし、母が
渡した思い出の文章を読んでもくれる
んだけど、節目節目に「よく分かりま
せんが」というのも何回も言われた
んですよ。そこはもともと悪質でした
ただ、そこをそのままやったら誰も信
じてくれないなと思って、だいぶん薄
くしたんですよ。

田辺 別に信じさせてなくてもいいん
じゃないですか?

岩井 「んなことあるかい」ってところ
までいっちゃうと、笑いが欲しくてやっ
ている方向にいつか「嫌だなあ、
でも笑っちゃう」くらいで収めておき
たいというのがあんまりです。

田辺 この話をやろうと思ったとき
は、何ですか?

岩井 書きたいことがないなと思っ
た時に、家族の話を書こうかなって思っ
て、やっぱりその時期が面白かったん
ですよ。その時のことを人によく話

構造的な面白さもあつていいのかなと
思いました。

超本気でボケ通してる
だけの、手

田辺 お婆ちゃんが特にメイクとかし
ないで演じられたのは?

岩井 祖母のキャストイングや表現の
仕方については、台本を書き出す前か
らあいうふうにしてほしいと思っていま
した。木の手を持っているだけで良くて
あとはどうい人物だとか、キャラク
ターとか、歳をとってる喋り方とかと
いうニュアンスはなくしました。ただ子
供に話している関係というオナーし
かしてないんです。実際にお婆ちゃ
んがやらないから、観ている人が自分
のお婆ちゃんを思い出すしかないな

していたので、自分の中ではある程度
でき上がっていて、それをそのまま観
てもらおうと思っただけが最初の動機
ですね。

時間経過が生んだ視点

田辺 構成が面白かったですね。前半
は次男の目線で、後半はそれを補う
形で同じエピソードを別視点でもう
一度繰り返していましたが。

岩井 最初、僕(次男)の視点で兄と
父がどれだけいかにみえないことを
書くことによって、その時のことを取材し
ようと母に話を聞きに行っていたん
です。兄に兄に話の解釈とか見て
たものが僕と母で全く違っていたん
です。僕から見たら、兄はボケた祖母
に対してもの凄くひどい言い方をす
るんですよ。でも母からするとそれは
兄にとてお婆ちゃんが一番身近であ
るから、ボケていくことが許せなかつた
んじゃないかって。それを聞いてから(こ
の題材は)「ちょっと書けないなって、一
度書くのをやめようかと思っただけ
ですけど、でも他に書くことがないから
両方書く」と思っただけで結構な構
造になりました。

田辺 題材となった当時から台本を
書くまでの時間の流れが、あの構造に
なっているんですね。自分のことをお芝

る様な感じ、自分の中のお婆ちゃん
像を引き出しているのになって、勝手に
思っただけです。

田辺 お婆ちゃんの表現はリアル
ティに近づければ近づける程、リアル
とのギャップが明確になってくるから、
ちよと浮かせていたのは観やすかつた
です。存在が少しファンタジーになっ
ていて、次男の視点を補う後半がお婆
ちゃんの視点で家族を俯瞰している
様にも見えました。お婆ちゃんの持っ
ていた木の手のオブジェって実際には
……?

岩井 持っていないです。僕の中であれ
は、こうやって(テーブルに置いてあつ
たクリップを手に取り)「私、クリッ
プです」って言うのと同じなんです。暫
くやっているうちにクリップ自体が
喋っているお約束がついてくる。それ

居にするのって抵抗はないんですか?

岩井 これまでもずっと自分のこと
をお芝居にしてはいるんですけど、例え
(過去の公演の)見た目が60歳だけ
ど大学生で主人公は、僕が凄く意
識過剰で視線恐怖だった時期を思い
出して書いていましたし、引きこもり
でプロレスラーになりたい主人公も自
分だし、それが面白くてやっていたん
です。自分が普段の生活の中で感じた
ギャップを舞台上で見せて笑ってもら
えると、凄く僕は救われるんです。

田辺 お客さんとのコミュニケーション
って大雑把に2つに分けると、ひと
つは共感で、もうひとつは驚きだと思
っているんですよ。岩井さんの作品は、
基本は共感を求めて作られていると
思うんですけど、今回の構造の面白
さは驚きの部分ですよ。

岩井 2周する構造はこの作品で初
めてやってみました。情報を出す順番
や構造だけで、それまで観ていたもの
がグッと180度変わってしまっ
た様なことをやってみたくて。これま
で観客とのコミュニケーションは、役者が
舞台上でどうものと思っただけで、
台本の時点の構造で観客とコミュニ
ケーションをとれたのはやってみて不
思議でした。作品の基本の作り方
はこの先も身近な共感から入ってい
くのは変わらないと思うんですけど、

が僕は演劇的に凄く面白いなと思っ
て。そしたら観ている人も凄く気
になるだろうなと思っただけから、タイトルも
「て」にしたんです。

田辺 手と目と意味が強いから
深読みさせちゃうと思うんですけど、
そこに意味はないんですか?

岩井 ないですね。木の手をお婆ちゃ
んと思っ、人が勝手に観ている時点
で僕は面白いです。ふざけているな
って入り口の方が、入っていく余地があ
る気がするんですよ。お母さん役を
男が演じているのもそうですが、演者
が超本気でふざけると、観る側
も笑えるし泣けるし、芝居自体が
ハイブリッドになる気がするんですよ
ね。

シバイのミカタでは読者の皆様からの投稿レポートを募集しています。面白い作品を観た感動を沢山の人の手に伝えたい!と思っている演劇好きのあなた、ご応募お待ちしております。尚、投稿レポートを採用させて頂いた方には掲載誌を贈呈致します。

※投稿は、①公演名・劇団名、②レポートのタイトル、③レポート本文(300字以内)、④公演クレジット、⑤投稿者のお名前・ご住所・お電話番号をご記入の上、封書にて受け付けております。本誌掲載の際にはこちらからご連絡を差し上げます。掲載に関するお問い合わせは応じかねますのでご了承下さいませ。

▶応募先

〒164-0011 東京都中野区中央5-46-5-2F

樹えんぶ 演劇ぶっく編集部 シバイのミカタ投稿レポート係

『夜と森のミュンヒハウゼン』 サスペンデッス

夢と現実の狭間に立ち上る美しさ

劇場に一步足を踏み入ると、そこには鬱蒼とした森が広がっていた。その森には一風変わった人々と動物たちが棲んでいる。ある日森に迷い込んできたアユミは、そこで療養している少女・サキの世話をすることになる。サキは森を出たがっているが、兄のクロはそれを阻止する。外では狐のホワイトソックスが無差別な殺戮を繰り返して問題になっていて……。どこか夢のような幻想的な物語のなかに、不倫の恋愛に傷ついたアユミの現実の物語が割り込んできて、同時に森のなかで起こっていた出来事の謎が解き明かされる。それは衝撃的な事実だ。しかし、森の中の生活が幻想だったとしても、そこには確かな愛がある。人同士の触れ合いの温かさが、切なくも美しかった。(渡辺)

DATA-----
作・演出◇早船聡 出演◇伊藤総 佐藤銀平 佐野陽一 富沢たかし 冠野智美 高畑こと美 石村みか
9/11~20◎三鷹市芸術文化センター 星のホール
次回予定◇サスペンデッス「タイトル未定」
2010/5/22~30◎東京芸術劇場小ホール2



撮影◇渡辺大祐

『ネジと紙幣』 ホリプロ

犯罪までの彼らの道筋

犯罪は、「結果」という点では、たとえば、盗み、サギ、殺人など、言葉にすればひとくくりで片付けられる。だが、そこに至るプロセスは100の犯罪なら100通りあるわけで、そこをいかに描くかが犯罪ドラマの面白さだ。近松の名作『女殺油地獄』を、倉持裕が脚本・演出で再構築したこの舞台は、1人の青年とその幼なじみである隣家の人妻の、最後は殺しに至るまでのそれぞれの心のブレを描いて鮮烈な仕上がりだ。森山末来という才能は、無軌道な顔の底で家族への愛と憎悪に鬱屈する現代の若者像を、生々しいリアリティで見せる。2つの家の内側を瞬時に入れ換えて見せる舞台セットも大きな効果をあげていた。(榎原)

DATA-----
原作◇近松門左衛門 脚本・演出◇倉持裕 出演◇森山末来 ともさかりえ 田口浩正 根岸季衣 長谷川朝晴 江口のりこ 細見大輔 野間口徹 満島ひかり 小林高鹿 近藤智行 吉川純広
9/17~27◎天王洲・銀河劇場



撮影◇江川誠志

『雨のにおい』 東京タンパリン

人間の心の闇を静かに抉る

駅の遺失物センターでのコミカルなやりとりと、建築事務所での殺伐とした人間関係とが交互に描かれ、やがてリンクしていく。遺失物センターで働く小日向は、かつては建築事務所の主任だった。建築事務所の人々は、全員が少しずつ心に毒を隠し持っている。やがてそのなかの一人が追い詰められ、ある事件を起こす。小日向はその事件に責任を感じ、建築事務所を辞めたのだった。観ているうちに、不器用な人間たちの心に潜む毒が、じわじわと浸透してくる。現代を生きる辛さや、人とのコミュニケーションの難しさを改めて感じさせられ、心がきりきりと痛くなる。だが、そうした辛い思いを抱えているのは自分だけではないのだと気づかせられ、逆に勇気づけられた。(渡辺)

DATA-----
作・演出◇高井浩子 出演◇瓜生和成 森啓一郎 青山隆之 ミギタ明日香 大田景子 坂田奈子 青海衣央里 田島芽香 遠藤弘章 大澤純一 柴田薫 千葉淳 寺内亜矢子
10/1~6◎下北沢 駅前劇場
11/6~8◎広島アステールプラザ多目的ホール
次回予定◇東京タンパリン enfants公演 2010年3月◎アトリエ春風舎



撮影◇青木司

シバイのミカタ

毎日毎日どこかの劇場で上演されているたくさんのお芝居たち。
全部観ることはもちろん不可能だけど、時間とお金の許す限り、
面白い芝居をたくさん観たい! このコーナーでは、
本誌編集部員&ライターが観た「面白かった!」芝居をご紹介します!

『夢+夜 ~ゆめたすよる~』 少年王者館

“私”という存在を見失う、魔性の夢物語。

明転になった瞬間、役者たちが空から落ちてきたかのように登場するオープニングから仰天させられた、主宰・天野天街の久々の新作。今回はタイトルに「夢」と銘打ち、文字通り夢の世界を描き出した。“高速しりとり”でも言うべき台詞回し、あざやかな映像マジックの数々、そして予測不可能なストーリー展開。まるで、暗闇の中を走るジェットコースターに乗ってみたいスリルだ。しかしラスト間際に「もう誰も見ていない」という声が響いた時、一気に夢から叩き起こされた気分。ならば、今この舞台を観ている私は、一体どういう存在なのか? 自分がココにいるという確信を、ふいに大きく揺さぶってくる。こんなドラッグ級に危険で甘美な感覚、王者館でしか体験できません。(吉永)

DATA-----
作・演出◇天野天街 出演◇珠水 夕流 白岡文子 中村榮美子 丹羽純子 黒宮万理 雪港 ひのみく ☆之水元汽色 小林夢二 宮崎アリ 水村 池田遼 PECO まえださち 井村昂 小林七緒(演山児★事務所) 石橋和也(ハレのヒ) 落合孝裕 竹内大介
7/23~27◎セツ寺共同スタジオ、8/6~9◎アートコンプレックス1928、8/19~25◎ザ・スズナリ
次回予定◇少年王者館番外公演「タイトル未定」2010年3月に名古屋で上演予定



撮影◇羽鳥直志

『トラベリング・オン・ザ・シャーレ』 カムキヤッセン

潜在力、高いかも

劇団名に「牛(い)」という表記を用いる。かむいやっせんの意味は「ふがいない神様」。チラシや劇団HPはシックなデザインが印象的。これだけ読むと、ベテランの劇団を想像しがちですが、いやいや。旗揚げ公演は08年ですし、何より作品そのものに、瑞々しい潜在力を感じました。エネルギーとかが傍若無人とか、そういう「若さ」ではなく、細やかに整理され、至る所に心血を注いだ感のある、自立した若者のような仕事っぷり。「タイムトラベル」という多投モノのネタを扱いながら、最後まで飽きさせない盛り込み具合にも好感。若手劇団を拝見する際は「次回も観たい」と思うかどうかポイントだったりするのですが、次回も観に行きます、多分。(園田)

DATA-----
脚本・演出・出演◇北川大輔 出演◇甘粕阿紗子 金沢啓太 遠藤友香理 小島明之 荒川大 伊坂共史 今城文恵(メタリック農家) 小川貴大(ハイベビ) 金子裕紀 小林史緒(サムライブロメーション) さいとう廣史 菅原達也 下野友也 田口ともみ 松澤孝彦(サイバー・サイコロジック) 野上真友美 野田裕貴(ハナナ学園純情乙女組)
9/2~6◎池袋シアターグリーン BASE THEATER
次回予定◇カムキヤッセン「夕焼けとベル(仮)」
2010/4/3~11◎王子小劇場



『悪趣味』 柿喰う客

巧いんですね、これが

架空の寒村を舞台に、オカルトチックなサスペンスを怒濤のハイテンションで繰り広げた今作。結成5周年の記念公演ということもあり、劇団の持つスキル全てをぶち込んだかのような、天晴な快作だと思います。笑いのセンス、演出、全体のノリ、等々、とにかく「この80年代生まれめ!」と、恨み言のひとつも言いたくなるのが、この劇団の特徴かと思いますが……。実は、すごく巧いんですよ。物語の見せ方とか転がし方とか、その他モロモロが。作・演出の中屋敷法仁は、この公演でシアタートラム最年少演出家となったそうですが、それは、若さだけでは語れない“資質”を兼ね備えている故の結果かと。俳優26人を、これだけ旨味たっぷりに配置できる25歳は、そういませんから。(園田)

DATA-----
作・演出・出演◇中屋敷法仁 出演◇七味まゆ味 コロ玉置玲央 深谷由梨香 村上誠基 本郷剛史 高木エルム 梨澤慈以子 國重直也 片桐はづき 須貝英(箱庭曲) 齋藤陽介(ひよっこ乱舞) 野元準也(ビビロ) 高見純二(チャリT企画) 佐野功 浅見臣樹 永島敬三 佐賀もーき 伊藤淳二 出来本泰史(劇団Seven Stars) 川口聡 瀬尾卓也 柳沢尚美 熊谷有芳 渡邊安理(演劇集団キャラメルボックス)
9/4~13◎シアタートラム
次回予定◇柿喰う客×三重県文化会館「すこやか息子」11/28~29◎三重県文化会館



撮影◇飯田裕幸

宝塚歌劇団にとって95年目にあたる今年、100周年という大きな節目に向けて、さまざまな動きが顕著になっている。その動きのなかで、新しい風を吹き込むスターや公演を紹介していくこのシリーズ。第6回目は、若手の登竜門、パウホールでダブル主演を競う早霧せいなと沙央くらま。宝塚のこれからを担う男役スターである。

早霧せいな

SAGIRI SEINA

沙央くらま

SAOU KURAMA

SAGIRI SEINA

※ざりせいな○宝塚歌劇団雪組。長崎県出身、乙女座、A型。01年宙組「ベルサイユのばら 2001」で初舞台。のち宙組に配属。華やかな容姿にダンスと演技力のある男役として期待される。06年「NEVER SAY GOODBYE—ある愛の軌跡—」で新人公演初主役。続けて「維新回天・竜馬伝!」の新人公演も主役。07年ドラマシティ「A/L—怪盗ルパンの青春—」やパウホール「THE SECOND LIFE」などで活躍。09年パウワークショップ「殉情」では佐助で初主演。09年2月、中日劇場公演「外伝 ベルサイユのばら —アンドレ編—」での役替わりオスカルとベルナルを経て、雪組に組替え。『ZORRO』東京公演では敵役オリベレス総督を演じる。

SAOU KURAMA

さおうくらま○宝塚歌劇団雪組。東京都出身、魚座、O型。01年宙組「ベルサイユのばら 2001」で初舞台。のち雪組に配属。甘いマスクで歌唱力と演技力のある男役として期待される。翌年の阪急電鉄の初詣でのポスターモデルに選ばれる。03年3月、パウホール公演「恋犬狗」の小天狗で初主演。05年5月パウホール公演「さすらいの果てに」で準主役のエドウィン中尉。06年「ベルサイユのばら—オスカル編」の新人公演で主役のオスカルを演じる。続いて07年「エリザベト」の新人公演で主役のトート。08年5月のパウホール公演「凍てついた明日」や8月「マリボーサの花」などで個性を発揮し活躍。昨年末から今年初めの公演「カマーズフの兄弟」では三男のアリョーシャを演じた。

次回予定○雪組パウ人情断「雪景色」
11/9～29◎宝塚パウホール、12/4～10◎日本青年館大ホール

この時期に2人が会えた奇跡

主役2人がお互いに役をチェンジする、しかも3つの演目で、ローションも日替わり、というハードな公演の主役に選ばれたのは、雪組の早霧せいなと沙央くらま。初舞台から9年目の男役スターである。この2人は同期で、初舞台のあとは宙組と雪組に分かれて活躍していた。そして今年の2月に早霧が組替え、同じ雪組で2人は切磋琢磨することになったというわけである。

絶対音感の人?

——お互いの音楽学校時代の印象はどうのは?
早霧 コマ沙央の愛称は絶対音感がある人という印象が強いですね。声

楽の授業の時など眠そうにしてるのに(笑)、いきなり呼ばれてもバツと歌えて、その音が正しいんです。
沙央 すっとピアノを習っていたので、その勉強でいた力ですから、たぶん今はもうないと思います(笑)。

早霧 絶対音感でなくなるの?

沙央 私の場合たぶん、天性ではなくて練習で身につけたものだと思うから。音を聞き慣れていたことで、この音は何かと言われたらすぐに答えられたのだと思う。

早霧 そうなんだ。でもそこかた。

沙央 だから、覚えが良かったわけじゃないで(笑)。逆に私はもともとみんなとすぐ打ちとけるほうじゃなかったんです。チギ(早霧の愛称)は「見クールに見えるけど、とても気さくで、誰が話しかけてきてもイイな顔をしないで接するから、みんなにチギちゃん、チギちゃんって言われている印象がある。早霧 そうかな(笑)。
沙央 いい受け身で。それに隙がなさ

そうに見えるすごく人間っぽいし。私は人間っぽい人が好きだから、すぐに人と仲よくする人は羨ましいなと思ってたんです。でも私も宝塚に入ったらおかげでかなり変わりましたね。

組替え初日の緊張

——今年2月に、早霧さんが組替えで宙組から雪組に来て、久しぶりに一緒にあったわけですが、組替えの日はどうなつてした?
早霧 あんなに緊張したことないです。気持ち悪くなりそうでした(笑)。あれはなんなんですね。トップの水夏希さんは宙組にもいらした方で不安はなかったし、下級生にも知ってる人はけっこういたのに。

沙央 めちゃくちゃ緊張してるのがわかった。挨拶しながらどんどん下がっていく(笑)。
早霧 初めが肝心というか、なんか自分をどう受け止めてもらえるかっていう瞬間だから、とにかく全身全霊で「よろしくお願いします!」って感じで(笑)。でも経験した方に聞くと、みなさん本当に緊張したてのおしゃるから、私だけじゃないみたいです。
——早霧さんが来たことで変化はありましたか?
沙央 私の生活はすごく変わりました。それまではあまり同期とご飯を食べたりしなかったんですが、チギと一緒に食堂に行ったり、そういう毎日が新鮮で。私は「1人の人と出会うことはその後の何百人と出会うことくらい、大きなことだ」という言葉が好きなんです。それが実感しました。

早霧 ちょうどいい時期だったと思うんです。初舞台から8年目で、それぞれ新人公演の主役もしたことがあったり、積み重ねてきたものが似てるし、お互いに良い刺激を与えられる存在だと思います。
グレイゾーンも大事
——舞台人としてのお互いを見て感じ

ることって?

沙央 チギは直球というか、飛ぶ時はとことん飛ぶし、回る時はとことん回る。押しも強いよね(笑)。私は相手が引くと引くほうなんですけど、押されると押し返す性格で(笑)。今回の「RIO DE BRAVO!!」で2人がいたいたストリートダンスの場面でも感じますが、舞台では譲り合わないライバルだけど、お互いの気持ちは大切にしているから優しさもあるし、不安なくやれる。

早霧 コマは下級生時代から幅広くいろんな役を演じてきたから、引き出しがたくさんあって、今回のお芝居の二枚目半みたいなキャラをちゃんと演じられる力がある。でも疑問を持つと先に進まないよね?
沙央 白黒はつきりさせないと前に進めないタイプだから、グレイになると……。

早霧 あ、止まってるじゃない(笑)。
沙央 でもこの公演ぐらいから「グレイゾーンも大事だな」と思うようになって、自分が変化してるのを感じます。チギはとにかく進むよね。

早霧 以前、新人公演の演出の先生から言われたことがある。「壁ができたときに越えたりよけたりしないで、ぶつかってぶち破るタイプ」だって(笑)。
今の2人だからできる公演
——そして今回「雪景色」という作品の主役を2人で演じるわけですが、日本物で3話オムニバス、しかも役替わりで6役ずつ演じるそうですね。
沙央 4つの組み合わせがあつて、それが日替わりですから。毎日私は役替わりすることになるんです。

早霧 でもこういふときこそ同期というのが役に立つと思うんです。伝えたいことはすぐ話せるし、お互いの役をやるわけだから、それぞれ感じることもあるしわかり合えるだろうし、すごく作品に打ちこめる状況になると思います。



◎宝塚歌劇団

PAGE 12

NACSTYLE

TEAM NACS 責任編集!?

今回の担当者:大泉洋

「演劇ぶっくにナックス責任編集のページを作ろう」ということで、ナックスらしいスタイルで自由に! を目指すこの企画・NACSTYLE(なっくすたいる)。今回は、劇団・ラッパ屋の次回公演チラシに、大泉がメッセージを寄せた縁から、作・演出家の鈴木聡さんとの対談が実現! ここ数年、プライベートで観にいくほどホレ込んでいるだけに、「訊きたいことがいっぱいあるんです」とは大泉の弁。『下荒井兄弟〜』で脚本・演出を手がけた時の苦労話も色々と飛び出し、取材予定時間をオーバーしてしまう程、大いに盛り上がったのです。



ラッパ屋もナックスも、初期の脚本は音楽ありき!

大泉●中学校からの同級生が、舞白プロデュースの仕事をしているんですが、その彼が『妻の家族』(07年)がすごくいいからと薦めてくれて。それで観に行ったんですが……素晴らしかった(しみじみ)。でも、25年なさっているのと、芝居のテイストも変わりますよね?

鈴木●そうですね。みんなオジサンになって(笑)。最初の公演はジャズと華流(84年)というタイトルで。僕、モダンジャズが好きなんですけど、好きな曲をみんなに聴いて欲しくて、芝居を始めたんです。そういうことありません?

大泉●ああ、ウチの劇団も似たものがあります。ウチのリーダー(森崎博之)の初期の作品も、音楽を中心に作られていたんです。

鈴木●だから、まず選曲してから脚本を書く。大泉●あ、それは(笑)。すごい! ウチのリーダーと同じです。

鈴木●それしかね、セリフ書く根拠がないんですよ。別に言いたいこともないし、面白いことをやりたいっていうパッションだけがあって、自分のテーマは何もないです。そうすると曲を聴いて「このセリフを言ったら、バーンとこの曲!」みたいな使いかたを考える。

大泉●今日の対談、リーダーのほうが良かったかもしれない(笑)。当時のナックスの芝居は、台本だけ読むと最後のシーンとかが盛り上がり欠ける感じがするんですが、その後リーダーが曲をかけて、その曲に合わせて彼のキュー出し通りに本を読むと、すごく良いシーンになるんです。

ンディングオベーションできちゃっ。

鈴木●やってください。

大泉●そこはやっぱり周りを見ちゃって、プラウオットまでいけなかったんです(笑)。次の年には芝居を書けなかつたという話が決まっていたんですが、「このお芝居がしたい!」ってラッパ屋さんのお芝居、すごく影響を受けました。スタッフにも言ったことがあります。終わりの拍手をしやすいタイミングの芝居を作るから! って。僕は下荒井兄弟(初めて脚本を書いた役者が5人なので5人兄弟の話)なんですけど、それでも手いっぱいだったんです。ラッパ屋は何人出るんだっていうくらい役者さんがいっぱい出ていますよね。あれだけの人数がいながら、全部のキャラクターにそれぞれの帰結があるじゃないですか。それでいて上演時間が長いわけでもない。あれがまだまやういのが、もう驚愕で。鈴木●ここをこのように思っているのは、人物を書けばいいんじゃないかと。2時間観て、主人公でも脇役でも自分の友達と同じくらいの親しみを持てるようになって、芝居が終わった後、お客さんの気持ちの中に住んじゃう、みたいな感じができるというやつ。

大泉●こうやってお話ししていると、僕がなぜラッパ屋が好きなのか、より分かる気がします。失礼かもしれないですけど、鈴木さんの好きな所がすごく分かる。僕も物語を作るときに、その人達にまた会いたくなるものを作りたいなというのが、昔からあるんです。続編を作れるような。

鈴木●「生き生きしたものを見たい!」という、それだけです。結局、演技も演出も、生き生きした人物をどうやるか、なんだと思う。だから、嘘があったらいけないし、嘘っぽいところを演じていく作業になるんです。



鈴木聡

すずきさとし○59年生まれ、東京都出身。82年に博報堂へ入社し、コピーライター、クリエイティブディレクターとして活躍。84年、劇団サラリーマン新劇喇叭屋(現ラッパ屋)を結成。全作品の作・演出を手がける。脚本家として、舞台、映画、テレビドラマ、新作落語の執筆まで幅広く活躍中。

次回予定○ラッパ屋第35回公演「世界の秘密と田中」2010/1/9〜17
○紀伊國屋サザンシアター この他、大阪、北九州公演あり



大泉洋

おおいずみよう○73年生まれ、北海道出身。演劇ユニット「TEAM NACS」のメンバー。TEAM NACS 第13回公演「下荒井兄弟のスプリング・ハズ、カム。」では脚本・演出を担う。2010年のNHK大河ドラマ「龍馬伝」、同年春放送予定のフジテレビ50周年企画「わが家の歴史」に出演が決定するなど、多岐に渡り活躍している。

次回予定○TEAM NACS 第13回公演「下荒井兄弟のスプリング・ハズ、カム。」(DVD)12/4発売 ○劇場版アニメ「レイトン教授と永遠の歌姫」(声優)12/19全国東宝系にて公開 ○映画「半分の月がのぼる空」2010年4月公開予定

鈴木●はい、はい、すごくよく分かる(笑)。大泉●だから当時、僕らの芝居が多かったのは、曲合わせですね。役者が曲を聴いてこの歌のココの歌詞までにセリフを言い終える。そこで音楽がバーンと終わる。

鈴木●それをどんどん追求していったら、モダンジャズなアドリフソロがあるんですが、好きな奏者のトランペットソロの音程に合わせて、セリフを書いていました。で、「カッコいい!!」と笑。

大泉●(爆笑)。

鈴木●若い頃って多分、芝居のテンションを思い浮かべるんですよ。ドラマでキチッと構成する自信がないから、テンションで持っていく。「愉快に始まって、ロマンチックなシーンがあって、最後にものすごくテンションが上がる」というのを、曲で構成しようとしたんだと思う。

大泉●ナックスを始めた時リーダーが言ったのが「パワー、勢い、テンション。ナックスはそれだけがウリです」って笑。

『下荒井兄弟〜』のイメージソースは、ラッパ屋

大泉●僕は妻の家族にもものすごく感銘を受けてあれも最後は曲ですよ。

鈴木●そうですね。

大泉●あんなに気持ちいいラストはそうない。役者ってやっぱり観客のプロじゃないから、案外拍手のタイミングとかが分からないんですけど、妻の家族は曲がボンと終わって、役者が抱き合って終わる。終わって分かるからその瞬間に、外国だったのやわら立ち上がった「プラウオット!!」って拍手をしたくなる。観客が迷わないから、スタ

少しずつ新しいことをやって、初めて現状維持

鈴木●基本的に僕、自信がないんです。書いた直後はアドレナリンが出てくるから、すごく強気なんですけど、その後は、日陰をどぼどぼ歩いているような気分で台本を書いています。劇場ってお客さんと空気を共有する場所だから、最初の段階で、お客さんと何を共有するかというのが、すごく大きい。だから、面白いと思ってるものために、ディテールでいろんな冒険をしています。安牌や小さな笑いをいっぱい仕込んで。

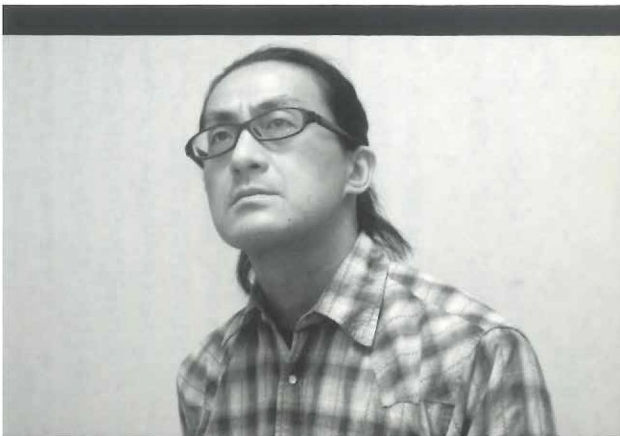
大泉●鈴木さんでもってなんですか。僕ら笑いなんて全然気にしないよという感じなのかと。鈴木●やっぱり、楽しませたい。エンターテインってことなんだ。

大泉●ホントそうです。だから、僕はある意味お客さんに媚びていると思う。僕は自分がやりたいことじゃなくて、「お客さんが何を観たいかなってことばかり考えています。あと、初めてナックスを観る人も、昔からナックスを観ている人も、両方楽しませたいという気持ちがあって。お腹いっぱいになって帰ってほしいと思うから、コアなネタも少しだけ入れてしまってますからね(笑)。

鈴木●ちゃんとエンターテインメントとして完成させたものを見せなきゃいけないという気持ちで、でもちょっと新しいことをやらなきゃという気持ち、その両方がある。そこが難しいところですね。大泉●それだけ苦労して初めて、維持できるんじゃないかな。現状維持って、同じことを維持していればいいんじゃないかって、新しいことをやって初めて、現状維持になるんだろな。

〒164-0011 東京都中野区中央5-46-5 池田ビル2F
tel.03-3229-2424 fax.03-3229-2423





栗根まこと(劇団☆新感線)

あわねまこと○1964年生まれ、大阪府出身。大阪大学工学部發酵工学科中退。高校時代に演劇を始め、阪大在学中には学内の劇団に在籍しつつ、他劇団の公演なども積極的に手伝い、その縁で85年に劇団☆新感線に参加。以降現在に至るまで、ほとんどの新感線公演に出演。そのバイプレイヤーとしての存在感は、主役を圧倒することもある。外部出演も多く、初期には、関西の劇団を中心に、近年では、演劇集団キャラメルボックス、G2プロデュース、ジャニーズ関連公演、ハルコプロデュースなどに出演。人気の程は、雑誌企画の年間人気俳優ランキング「えんぶチャート」でも常に上位を占めている(08年度は9位)。俳優以外にも、雑誌連載101回を数えるイラストエッセイ「栗根まことの 人物ウォッチング」や、演劇モバイルのコラムニストとしても活躍中。

次回予定◇劇団☆新感線「盗幽鬼」11/9〜26◎梅田芸術劇場メインホール

だったんですよ。いわゆる剣劇の音がしないのは迫力がないなあと思っていて。サンプラーがあればできるんじゃないの?と思うまして。つてをたどって借りてきたんです。それを見よう見まねで使ってカキーン!とかパシッ!とか音を入れて。これはおもしろいと思って、その次の公演には僕が自腹で買ったんです。買って劇団にレンタルしてやり始めたのがあの頃でしたな。

それはもう新感線にとって大変な財産ですね。

新感線にサンプラーを持ち込んだのは栗根です(笑)。

サウンドチェックのときに音を鳴らしたら非常灯が割れた

――本気で自分が新感線の人間だと思ったのはどの公演からですか。

87年に「BOYS IN THE ATTIC」暗闇はドッキリ!という芝居があった、いのうえさんと僕が兄弟役で、そこに吉田ヤスエさん演じる宇宙人である女の子が飛び込んでドタバタするとい

う学生コメディの王道のパターンがあった、そのときに主役クラスの位置に初めていかせていただいたんです。いのうえさんの弟でほとんど出ずっぱりという役。そのときえらく怒られたんです。「違う違う!」と何度もやらされて必死にやっていたのが一番印象深いですね。言わばそこが劇団員だということになったときかもかもしれません。扇町ミュージアムスクエアです。入って次の年かな。まだ21、2歳の頃です。

89年に東京に来ますよね。「スサノオ」神の剣の物語(※10)で。

一番最初は88年2月に「星の忍者」風雲乱世篇」でシアタートップスにいったのが新感線の初東京進出ですな。

あるとき舞台上の音響機器の……。

天井は全部照明で、舞台が張り出して客席がものすごく狭くなって、サウンドチェックのときに音を鳴らしたら客席の一番奥にある非常灯がパーン!と割れたという有名な話があります。

――舞台装置なのか音響装置なのかわからなくて観客はびっくりしました。

スピーカーが見えるように舞台上に

セットしてあってそれが装置になっているんです。

――あれは斬新でした。その頃はまだ大阪と東京を行ったりきたりしていたんですね。ずっと東京にいるという意識はまだないんですね。

――もうかなり人気がありましたね。

ちようどおもしろがっていたみたいです。『星の忍者』が700人で、次が1400人、次が3000人ときちんと倍々になっていた頃でした。もの珍しがられていた頃で。その頃からみんないつかは東京にみたいに思っていたかもしませんが。関西のメンバーが多かったものですから。きつちりと東京に行くぞと行ったらわけではないですね。いつの間にか徐々に東京に行っているの間に皆東京にいる、みたいなの。

いまも毎回やめようかなとは思っていますけど(笑)

――栗根さんはそのときはもうプロの俳優になろうと決めていたんですか。

今でもまだ決めてないといえれば決めているんじゃないんですけど。どこかがプロなのかというところすごく迷うところで。チケット代とっている段階でプロじゃないのと言われることもありまして、ギャラが発生した場合とか、仕事がよそから来ればプロとか、どの段階からプロなのかよくわからないのが役者の世界です。――未だに実感はないです。

――僕は演劇がうつくつく20数年になるんですけど、その間に見聞達っているものいろいろあるんですが、栗根さんのことを一番見聞達ったかもしれない。若い頃栗根さんを観ていてこの人は別の世界で生きていく人じゃないかと思ってました。もしかしたら俳優は向いてないのでは?とと思ってました。

(笑)。いまも毎回やめようかなとは思っていますけど。

――別のことができそうな雰囲気が出てたも

ことになったんですね。

――まさかこんなに続くとは。

――一番驚くのは私によく101人も知り合いがいたなということですね。

――出てきてくださる方を見ると、今回ご一緒されている上川(隆也)さんも含めて、市川染五郎さんのような著名な俳優もいらっしゃるし、演出助手や音響、舞台監督の方もいて、チョイスが絶妙で楽しいですね。

――役者さんだけじゃなくてスタッフさんを書きたいなと思っていたので、時々やらせてくださいとはお願いしていました。

――それは僕らも願ったりかなったりです。当時だとそんなに著名じゃない方もたくさん出ていますね。

――佐々木蔵之介くんは後輩気分で書いたのにあつという間に有名になってビックリしました。

――そんな中でご苦労はありますか。締切以外に。

締切は毎回ご面倒おかけします(笑)。僕、基本的に絵が下手なんです。まずデッサン、絵を描くのも苦労しますし、しかも似顔絵を似せるというのも苦労するんですよ。自分が似たなと思っても人に見せたら似てないと言われることがあるし、自分でも似なかったなと思うときがあるんですよ。それが一番どうしようもないときで(笑)、それはちようど悔しいですね。

――100回も続けていると自分で上達を感じますか。

――絵はちようど上達しました、確かに。似顔絵を似せる技術は相変わらずですけど。似るときもあれば似ないときもあるという。似顔絵として載せてるのに似ないときがあったらいけないと思うんですけどね(笑)。言い訳のように付随するテキストでごまかしているという。

――それを含めて読者のみなさんにも楽しんでいただいていると思います。

のですから。

その当時は役者で食えるとは思ってなかったで、何か手に職をつけようと思って、舞台のスタッフワークもやったりグラフィックデザインの仕事もやったりして、どこかで食っていけるようにと思っていました。

――カネデリカフーズ(※11)の12コマのマンガを描いていましたね。

――らも(中島)さんが描いていたのが一時わかきさんになり、僕が引き継いだんです。

――あれはどういういきさつからなんですか。

――あれは、らもさんや、わかきさんと知り合いになってかわいがっていたっていて、僕がイラストも描いてましたし、らもさんのスケジュールがつかなくなってきたので代替わりをするということでした。話がきたんです。その当時は収入が少なかつたので、月に1回いくらから定収入があるということ喜びました。

――関西版びあに月1回の連載でした。名前を皆さんに知ってもらううえでは有効でしたね。

でも中島らもさんの印象が強いので、らもさんだと思っていた人もいるかもしれないですね。

僕らの印象からするといわゆるネタものがすごく印象深いです

――新感線の中で栗根さんの印象に残っている公演はありますか。

――毎回おもしろいのですが、初めての東京公演の「星の忍者」のときも72時間仕込みというのをやって、それだけ仕込んでがネプロが最後までいかなかったとか……とにかく無茶をするんですよ。いのうえひでのりを筆頭として。無茶をし続けるのが今につながっていると思うんですけど。とにかく毎回変なことをしようと思ってる感じがする。

これが確かに王道のうえ歌舞伎かなと思います

――この記事がでる頃は「盗幽鬼」の大阪公演が始まろうとするところです。舞台の感想をお願いします。

――お客様としては久しぶりの中島かずき書き下ろしのいのうえ歌舞伎ということで、期待もされてましたし喜んでいただいているようです。キャストもメインの4人のうち3人は初新感線という状況の中、新鮮な楽しみを感じていただいているようです。好評でやっている我々も大変うれしい結果です。個人的には一切話題になってません(笑)。

――栗根ファンに見せたいものはないんですか(笑)。

――私自身が注目されないまま終わっていく公演ですから……。これが確かに王道いのうえ歌舞伎かなと思います。堺(雅人)くん、上川くんの2人がまたすばらしい。タフだなあと思うんです。二人ともマジメなんです。大阪の方には2人の圧力を感じていただければと思います。早乙女太一さんがまたかっこいい!掛け値なしにかっこいいですね。稽古場で拍手が起るんですよ。立ち回りのときとか。そして稲森いずみさんもきれいな女優さんです。始めに稽古に来たときは体も細くて大丈夫かなと思ったんですけど、ラストはびしっと決めてくれました。この物語は2人の男と早乙女太一くんの若い男の話でもあり、稲森いずみさん演じる美古都(ミコト)というキャラクターの成長物語でもある。その成長ぶりがまたすばらしい。いろんな見方があるし、4人だけでもお腹いっぱいになる。劇団員は横でチョロチョロしている。ラスト20分間劇団員が一切出ないという作品なので(笑)、その辺を楽しんでいただければと思います。



劇団☆新感線公演予定「盗幽鬼」11/9〜26◎梅田芸術劇場メインホール



92年「コローにおまかせ」



91年「アトミック番外地」



90年「團體城の七人」



86年「ALL THAT GAG2」



カネデリカフーズ(※11)神戸に本社がある、かまぼこ、揚げ物、ちくわ、かに風味などを作り、販売している会社です。

サンプラー(※9)様々な音をサンプリングして、任意に再生出力するなどのできる装置。ちなみに多くはサンプラー単体ではなくサンプリング機能をもったシンセサイザーとして商品化されているらしい。この機材を使って、楽器の演奏ができる人でも、今までの曲を再構築して演奏できるようにするための音楽制作手法に革命を起したともいわれているそう。

スサノオ「神の剣の物語」(※10)89年に新感線が近鉄アート館や青山形劇場などで有名な公演で、これは、演劇をかた、楽しく、オレシヤード、パンク的なエンタテインメントで。私は興奮で、単行本を作り、左が当時の広告です。

<http://pict-up.com>

101

人物ウォッチング

演劇ぶっく協力
携帯サイト・
演劇モバイルでも
コラムを好評連載中
>>>



山 本 亨

[illegible]

← 楽至では
100円ショップで見た
サンダルばき

栗根まことの人物ウォッチング101回記念

栗根まことに

101の質問せめ

②今朝食べた物は→本番中は毎朝牛丼屋の朝定食を食べています
 ③料理はしますか→一切しません
 ④電話は長い?
 →電話自体をほとんどかけません
 ⑤手紙は書きますか
 →最近ではすっかりメールだけです
 ⑥これだけはヤダと思うもの
 →突然のハードディスククラッシュ
 ⑦3つのお願いきいてくれるとしたら
 →セリフを忘れない、セリフを噛まない、セリフをロレらない
 ⑧酔っぱらうとどうなる
 →ちょっと陽気になる
 ⑨カラオケは好き?→カラオケには寄りつかない事にしています
 ⑩眠れないときは何をしていますか
 →できるだけつまらない本を読むと眠くなります
 ⑪日記をつけたことはありますか
 →続いたためがありません
 ⑫ギャンブルはやりますか
 →数回だけ馬券を買ったことがあります
 ⑬歴史上の人物で会いたい人
 →いっぱい居るなあ。とりあえず織田信長が見てみたいです
 ⑭影響を受けたと思われる人物
 →中学のクラブ顧問だった高橋先生
 ⑮英会話は得意?→ネットゲームを始めたらある程度話せるようになりました
 ⑯休日の過ごし方→病院とマッサージ!
 ⑰行ってみたいところ
 →これもたくさんあるなあ。とりあえずイタリアでコーヒーを飲んでみたい
 ⑱小さい頃どんな子だった?→理屈くさい子
 ⑲小さい頃なりたかったもの→科学者
 ⑳初めて見たお芝居は→物心ついてからだと、状況劇場『お化け煙火物語』
 ㉑ライバル→同じ歳なので勝手に西川浩幸さんをライバルと規定しています
 ㉒一番好きな役
 →ネタものの役なら大抵好きです
 ㉓一番よくしゃべる相手→劇団内ではインディ高橋くんのグチを聞く係です
 ㉔好きな女性のタイプ
 →グチを言わない人
 ㉕一番最近涙を流したのはいつ?なぜ?
 →私は涙を流しません。ロボットだから

⑤6 一番はずかしいとき
→ロボットだとバレた時

⑤7 この世で一番恐いもの→電池切れ

⑤8 宝物→電池

⑤9 最近うれしかったこと→高性能充電電池
エネルギーが発売されたこと

⑥0 最近ハラが立ったこと
→ウチにエネルギーがありすぎ!

⑥1 言われてうれしい言葉
→エネルギーみたいな人だね

⑥2 嫉妬深いほうですか
→私は嫉妬しません。ロボットだから

⑥3 俳優になってなかったら
→科学者になりたかったけど無理だろうなあ

⑥4 役者冥利に尽きるとき
→カーテンコールで拍手を頂いている時

⑥5 結婚の予感
→私は結婚しません。ロボットだから

⑥6 女の化粧について……?
→ロボットだから塗装と呼びます

⑥7 お見合いしたことは
→私はお見合いしません。ロボットだから

⑥8 宇宙人と出会ったら
→ロボット・ミーツ・宇宙人。仲良くなります

⑥9 あと一日で世界が終わりだったら
→部屋を片づけたいなあ

⑦0 生まれ変わったら→もう少しキチンとした人生を送りたいです

⑦1 今、一番欲しいもの
→セルレグザ(東芝の最新テレビ)

⑦2 小さい頃憧れたスターは
→ブルース・リー

⑦3 得意だった学科
→体育と政治経済以外は大抵

⑦4 演奏できる楽器
→ドラムとベースとギター。ちょっとだけ
キーボードとトロンボーン

⑦5 よく飲むアルコールは→ビールと焼酎

⑦6 好きな劇場→今は無き扇町ミュージアムスクエア・フォーラム

⑦7 よく見るテレビ番組→タモリ倶楽部

⑦8 健康のために何かしてますか→とりあ
えずほぼ毎日軽いストレッチと筋トレを

⑦9 寝るときのスタイル(服装)
→Tシャツにジャージ

⑧0 新聞はどこから読む
→ネットニュースしか読まないのので気
になった記事中心に

①宝くじで三億円当たったら
 →趣味だけで生きます
 ②いのうえひでのりさんについて
 →私にとってはいまだに怖い人です
 ③最近観てよかった舞台
 →「奇っ怪〜小泉八雲から聞いた話」
 (シアタートラム)
 ④秋から連想するもの(こと)は
 →長袖のシャツ
 ⑤スポーツで好きな選手は
 →月並みですがイチロー選手
 ⑥好きな雑誌
 →毎月読むのは「週刊ファミ通」
 ⑦ジグクス
 →本番中はカレーを食べない
 ⑧舞台でセリフを忘れたら
 →きゃー! 考えたくない! でも、よくあります
 ⑨占いは信じる?→結構信じてしまう
 ので見ないようにしています
 ⑩マイケル・ジャクソンについて
 →やはり強烈に印象づけられています
 ⑪もしも女だったら
 →うーん、考えたくない
 ⑫かくし芸→片手逆立ち
 ⑬百円玉が落ちていたら拾う?
 →多分拾わないと思います
 ⑭俳優をやめたいと思うとき
 →舞台がうまく行かなかった時。そして
 よくあります
 ⑮演劇界で今注目してる人は
 →今更ですが山崎さん
 ⑯遊園地は好き?
 →大好きです。スキップするくらい
 ⑰セリフ、歌、振付、覚えるの早い?
 →割と早い方ですが、固まるのは遅い
 です
 ⑱20年後の栗根まこと→65歳ですね。
 元気で舞台に立っていられたいいな
 ⑲常備薬→アトピーなので保湿クリー
 ムと抗アレルギー剤
 ⑳タイムマシンがあったら
 →江戸時代の江戸に行ってみたい。そ
 して地形を確認したい
 ㉑一番幸せな時は
 →寝て良い時に寝ている時

学校 / 養成所

日本大学芸術学部演劇学科



ADDRESS > 〒176-0005 東京都練馬区旭丘2-42-1
TEL > 03-5995-8282 (芸術学部入試係)
HP > <http://theatre.art.nihon-u.ac.jp/>

8つのアート 1つのハート

明治座アカデミー



ADDRESS > 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1
TEL > 03-3660-0892
HP > <http://www.meijiza-ac.jp>

観る側から演じる側へ!
劇場から生まれた俳優養成所

和光大学



ADDRESS > 〒195-8585 東京都町田市金井町2160
TEL > 044-988-1434
HP > <http://www.wako.ac.jp/>

個性豊かな学生が集まる、
自由闊達な雰囲気のある大学です。

玉川大学 芸術学部パフォーミング・アーツ学科



ADDRESS > 〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1
TEL > 042-739-8155 (入試広報課)
HP > <http://www.tamagawa.jp/>

舞台製作実習を通して、
社会に活かせる芸術活動の実践力を養う

日本映画学校



ADDRESS > 〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-30
TEL > 044-951-2511
HP > <http://www.eiga.ac.jp/>

「観客に感動を届ける」
未来の映画人を育て続ける

日本芸術専門学校大森校



ADDRESS > 〒143-0023 東京都大田区山王2-12-13
TEL > 03-3771-2111
HP > <http://jnc-omori.nichigai.ac.jp/>

各科、定員20名という超少人数体制で、
1人1人に行き届く授業を展開。

特選データ

演劇を学ぶには様々な道があります。
ここには学ぶ期間、スタイル、年齢など、広い範囲での選択肢があります。
自分にあった場所を探してください。

JOKO演劇学校



ADDRESS > 〒171-0014 東京都豊島区池袋3-30-8みらい館大内
TEL > 03-5950-3155
HP > <http://www.joko-acting.com/flashsite/>

日本唯一の徹底演劇教育。
優秀者は劇団員に優先入団推薦。

尚美ミュージックカレッジ専門学校 (2010年4月名称変更予定)



ADDRESS > 〒113-0033 東京都文京区本郷4-15-9
TEL > 0120-03-9881
HP > <http://www.shobi.ac.jp/>

この世は舞台、声優はみな役者、
活躍するプロが実践教育を展開!

昭和音楽大学



ADDRESS > 〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1
TEL > 044-953-9836
HP > <http://www.tosei-showa-music.ac.jp>

ミュージカルコースでは多様な作品に
対応できるミュージカル俳優を育成します。

専門学校東京アナウンス学院



ADDRESS > 〒164-0013 東京都中野区弥生町1-38-3
TEL > 0120-343-261
HP > <http://www.tohogakuen.ac.jp>

TBSの教育事業本部が前身。
舞台・テレビ・映画業界に近い!

専門学校 舞台芸術学院



ADDRESS > 〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-5-19
TEL > 03-3986-3261
HP > <http://www.bugei.ac.jp/>

多彩なカリキュラムを通じ専門性と
社会性を持った俳優を育成する

総合学園ヒューマンアカデミー パフォーミングアーツカレッジ



ADDRESS > 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町13-15
TEL > 0120-297-428
HP > <http://ha.athuman.com/pa/>

現役・一流のプロが声優・タレントの
プロフェッショナルを育成

石川県立七尾東雲高等学校



ADDRESS > 〒926-8555 石川県七尾市下町戊部12-1
TEL > 0767-57-1411
HP > <http://www.ishikawa-c.ed.jp/~nashih/>

東雲の空に夢を描こう!

ENBUゼミナール



ADDRESS > 〒164-0012 東京都中野区本町2-28-11-2F
TEL > 03-5358-5211
HP > <http://enbuzemi.co.jp/>

ENBUゼミは第一線で活躍する
演出家・監督・俳優が直接指導。

学校法人 / 専門学校 東京ビジュアルアーツ



ADDRESS > 〒102-0081 東京都千代田区四番町11
TEL > 0120-64-6006
HP > <http://www.tva.ac.jp>

創立46年。エンタメ&クリエイティブの
総合校でプロを目指す。

京楽座演劇塾



ADDRESS > 〒104-0045 東京都中央区築地1-4-8-1002
TEL > 03-3545-0931
HP > <http://www.kyorakuza.com> <<http://www.kyorakuza.com/>>

京楽座はあらゆる演劇人が集う「広場」です。

劇団め組



ADDRESS > 〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町2-35-10
TEL > 0422-22-0749
HP > <http://www.yogipro.co.jp>

「個性ある俳優」の育成を目指します!
3ヶ月基礎レッスン無料。

劇団若草



ADDRESS > 〒167-0053 東京都杉並区西荻南3-3-16
TEL > 03-3333-6821
HP > <http://www.wakakusa.org/>

大切なのは、「やる気」と「礼儀」。

石川県立 七尾東雲高等学校 演劇科 全国募集!

本物にふれる演劇教育

- 公立高校演劇科で唯一の全国募集
- 充実したカリキュラムと教育スタッフ
- 能登演劇堂の舞台を使った授業や卒業公演

☆本校で学ぶ目的は

- ◆演劇教育をととした人間形成
- ◆自己表現力、コミュニケーション能力の育成

☆第一線で活躍する演劇人が指導

- ◆無名塾による特別授業
- ◆劇団キンダースペースによるワークショップ
- ◆萬狂言北陸支部代表 野村祐丞氏による「狂言」
- ◆プロの劇団員による「モダンダンス」「演劇表現」

※詳細は本校にお問い合わせ下さい

石川県立七尾東雲高等学校
〒926-8555 石川県七尾市下町戊部12-1
TEL 0767-57-1411 FAX 0767-57-2945
<http://www.ishikawa-c.ed.jp/~nashih/>



平成20年度 石川県高校合同ダンス発表会より



ダンス専用レッスン場

伝統芸能「鹿島天平太鼓」

劇団キンダースペースによるワークショップ

県高校演劇合同発表会

日本大学藝術学部

Photography / Cinema / FineArts / Music / LiteraryArts / Theatre / Broadcasting / Design

演劇学科

劇作・演出・演技・装置・照明・日舞・洋舞・企画制作

一般入学試験日

第1期

2月9日(火)・10日(水)

第2期

3月9日(火)・10日(水)

創造的な表現力が目を覚ます。

2010年度学生募集

出願受付締切期日

第1期

2月2日(火)※郵送(必着)

第2期

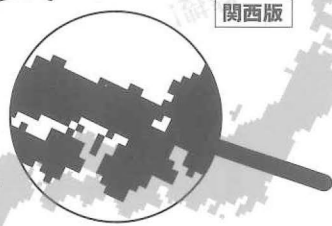
3月2日(火)※郵送(必着)

密度の高い実践教育で

東京公演があるたびに観に行っていた、上海太郎舞踏公司。最近来ないな………とと思ってたら、今年に入って、名前を変えて再出発したと聞きました。何があったのでしょうか？ ぜひ調査を！

特搜! エンブスクープ!

関西版



上海太郎カンパニー『Rhythm』
構成・振付・演出・出演◇上海太郎 振付・出演◇室町鐘 出演◇唐丈高幸治
いづるなつき 北村俊介 坂本さやか 浦川舞奈 沼本 司 長尾ジョージ 渡部恒介
曾奈千春 下村唯 たかはしさと 宇保允 岡本幸子 長崎奈央子 磯谷小夜子
9/19-21◎アイホール
公式HP:<http://www.shang-pagnie.com/>

ユーマスが巧みに描いた物語があった。
年ぶりに本作を演じて「激しい動きがないのに、氣勢が激しく高ぶる作品」とわかつた上、聴覚を失つた音楽家が活躍しきこもる、音楽の情景が失いかける。しか、周囲に聴かされる内なる声に耳を傾けるうちに、度々絶たした指揮棒を再手にするのた芝居は「運命の群舞」で始まつたが、ラストでは引舞りが無音でくり返される。でもその動きを眼にするだけで、聞こえるはずのないメモリーが、自然に心側から響いてくる気がした。メンバーから指揮棒を渡り取り、俺には失しかなんとも自覚する。再演もつておりましたが、ここからの再出発を決めた自分にとっては、非常に象徴的なシーンになりました」。

次回公演は未定「言いつつも、今後一緒に暮らしたい人、やめた人、ハニーは愛ききな人象。王様と集団の脱獄

はゆるいけど、だからこその集まってきた人たちは、楽しい時間だったと感じてほしい。その楽しさは、個々のお客さんにも伝わる工夫だと思う。多くの表現者がぶち当たっている1つの壁を、苦悩しつつも乗り越えたことを、この公演で証明した上海。これから期待される完全新作は、そんな乗り越えながらの深みと味わいを加えた、芳醇な世界となることでしょう。もちろん「しょーもな……!!」と笑い飛ばす下世話なユーモアも欠けず添えて。

哲学的題材からエロスなネタまでをバカバカしくも鋭く検証し、的確にヒュアール化する。そんなセンセーショナルな無言劇で、演劇界を席巻した上海太郎舞踏公司。今でこそダンス笑いの要素があるのは普通になっているけれど、それを真つた先に実践し、世間に認知させた集団の1つなので。特に00年のRhythmで披露された、ベートーベンの運命が元々のアカペラ「朝ごはん」は、後にCD化され2万枚を売上げ、そのセンセーションはクラシック界にまでおよんだというわけです。しかしここ数年は、ほぼ無動体止状態にあの大爆笑しつつもなぜか人間とは、世界とはに思いを馳せることになる不思議な舞台の中毒者たちを、長年やきもかせていたのです！「以前は、自分ではできないことはないという思いのみで金をつくりあててきた。でも数年前にその思いこみを潰される出来事に遭い、ペースを落すことにしたんです」と、主宰の上海太郎。その間はずっと口話をしていたけれど、「特に昨夏あたりは、かなり表現はええわという気分になってましたね」。そんな修飾創作意欲を取り戻したのは、意外なところだった。知人に頼まれた舞台のために、自分の言の作品を見直したら、これがなかなか面白

あの有名な「ジャジャジャ」の有名な「ジャジャジャ」のドアをフックしてひらめいた……と、ベタな笑いは健在だ。メインの話の合間には、BGMの準いでスパーの雰囲気ガガリと変わる、などの小ネタを挿入。これがまた、人間の動作や心理は音楽によって案外左右される、という誰もが当たり前の現象を



上海太郎

しゃんはいたろう○57年生まれ、大阪府出身。77年に「劇団そとばち町(当時卒塔婆小町)」に入団し、85年に3代目座長に就任。88年に退団し、翌年「上海太郎舞踏公司」を設立。ダンスやマイムを多用した無言劇は、海外でも高い評価を博す。09年より、新しい創作集団「上海太郎カンパニー」を立ち上げる。

依賴

京都だけで上演された、ヨーロッパ企画のプロデュース公演「大歳さん」という聞き慣れない方が作・演出をされたとのことですが……一体どんな人なんですか？

本の作・演出を務めた大蔵倫弘は、実はまた現役の大学生です。とはいえすでに主宰・田誠の文芸助手として、TVの共同脚本や構成などで活躍。また劇団の若手スタッフが中心のユニット「ワリ」ではメインで作・演出を担当しています。いわばヨーロッパの次席劇作家的な存在の一人なのです。

したら楽しかったかなど。でもそれだと
本当に一回しか無理ですけど……それ
もまた、結構胸のいる試みなこと。上田
に匹敵する構成員に、実験や無茶を恐れ
ない大胆さ。これはちょっと、恐るべき逸
材かもしれないよ？

「……たいてい、和歌や俳句が生活の中心にあって、いろいろなことを書いていた役者の1人が、上演中に演劇の概念を崩す行動に出て、そのまま劇場から出て行ってしまふ……。一見お気楽なコント集と思わせて、実はエセドキュメントにメタ演劇の要素も掛け合わせた野心作だったのです。特にメタ演劇シーンは、自分のやってみることを完全に、しかも生で否定したわけだからなかなかの度胸しかし、それも布衣のうより、皆が「どう思ったんだろう」という楽しみがありましたにせう」。

ちなみに何か反省点は？、と問うと、「一回切りの公演なので、最後までセットを崩



ヨーロッパ企画プロデュース
イェイコウ スケッチ集
『コテンパン・ラリー』
作・演出◇大蔵倫弘
出演◇石田剛太 酒井善史 土佐和
成 喜多春仁(もぐらプロ) 松田直樹
(ソリ)
9/26〜28◎入城小学校
全4回予定◇ヨーロッパ企画「曲が
れ!スプーン」12/6◎粟東文化芸
術会館さくらホール(プレビュー公
演)12/10〜22◎紀伊国屋ホール
※2010年にいわき、京都、広島、福岡
市古原、大阪を巡演
<http://www.europe-kikaku.com/>

【NEWS!】

「特搜! エンブスクープ・関西版」では、皆さまからの依頼をお待ちしてます。「あの公演が見なかったのでレポートして欲しい」といものから「役者の**さんの素顔が知りたい!」「▲▲劇場の近所にある◇◇という店が気になるので調べて下さい」といものまで。ミューサーネタ、くだらないネタでもOKです。ただし、関西地方限定! 弊社公式Facebook携帯サイト「演劇ぶっく持参版」まで。

『過剰な人々』を巡る さまざまな冒険。

vol.3



W・シェイクスピア
『十二夜』

宅間孝行 × 坂口真人
(東京セレソデラックス) (演劇ぶっく)

「双子の兄妹が乗った船が難破して、二人は別々に助けられ互いに生死を案ずるばかり。妹のヴァイオラは男装してシザーリオと名を変え、領主オーシーノ公爵に小姓として仕えるのだが、公爵はオリヴィア姫に熱烈片思い中。その思いの使者をシザーリオがつとめるうちに、姫はシザーリオに恋してしまう。一方、姫の館では、慇懃無礼な執事マルヴォーリオを巡って家臣たちが悪ふざけの真っ最中。てんやわんやの騒動のラストは、死んだと思われていたヴァイオラの兄セバスチャンが現れて……」『十二夜』は“とりかえばや物語”のダブルバージョン(女が男になり、双子の兄弟がラスト近くで入れ替わるという)。シェイクスピアの念の入れようも尋常ではなく、喜劇としての傑作と言われているのですが。

たくまたかゆき○70年生まれ、東京都出身。97年「東京セレソ」旗揚げ(01年「東京セレソデラックス」と改名)。主宰を務めると同時に座付作家・演出家・俳優も兼ねる。映画「同窓会」では、監督・脚本・主演を務めた。現在、フジテレビ「映画の達人2〜エンド・クレジット〜」、NHK連続テレビ小説「つばき」に出演中。脚本の代表作は「花より男子」シリーズ、「歌姫」、「スマイル」など。

Q 最近気になっていることは？

宅間孝行...来年、劇団公演としては新作をやるつもりなんですが、名古屋大阪のスケジュールが気になるのはさておき、何より面白いモノを作れるかどうか不安で、でも負けてらんないで、何かいいネタはないか、何かいいアイデア思いつかないか……と日々、色々な人や物に目を光らせていて、つまり、生活しているところの端から端まで、気になります。気にはしてるけど、素晴らしいアイデアに結びつく効果は、さしてありません。苦しい生活だ。



<<<
東京セレソデラックス
公式モバイルサイト配信!



坂口 シェイクスピアの書いた作品は37あるそうですが、これは1600年に書かれた作品で喜劇を中心に書いていた前期から、後期の重厚な作品へ移行するエポック的な作品の一つといわれています。

宅間 シェイクスピアを含めたこの手のお芝居の考え方なんですよ。いわゆる会話劇ではないので、ウエルメイドな作品という捉え方をすると成立しなくなりそうです。叙情的なセリフの部分がすごく多いから。

坂口 そういう意味では、彼もそのつもりでつくっているんじゃないですか。エンタテインメント、娯楽というところでつくっている中で、「十二夜」は構成的にもおもしろくて、説得力がある。日本人がやつてみたいと外れないような気がしました。

宅間 構造がきちんと整理されていないといわかりづらいですね。

坂口 観ているぶんにはそんなにわかりづらくはないです。双子の話とかも……。

宅間 一般的には双子は二人一役でやるんですが、坂口 シェイクスピアの時代にはやりません。当時はむしろ、わざわざ似てない人を双子役でもってきっているようです。

宅間 最後は緒で登場しちゃうんですよ。

坂口 それは、そういうふうにつくったほうが観客が観やすいという前提でわざと二人一役とかにしないで、違う人を出したといわれていますね。当時の上演形態は少年俳優が女性の役をやつたらしんですよ。「十二夜」の場合、少年の俳優が本当は女性の役をやるんだけど、主役のシザーリオは、女性が託あつて男性に女装している役。だから、その倒錯した部分を観客が楽しんでいるというところがあつたらしいです。今回の作品はあまり気に入らなかつたんです。

宅間 いえ、わかりやすかつたんです。純粋に娯楽になつている感じがしました。シェイクスピアではお



約束のように登場する道化が大活躍してますよね。ただ純粋に読物として、ダジャレとか、言葉遊びなど、しーも面白い話をすこしてたりしているのは楽しんですよ。果たしてこれを舞台にそのままあげるとなるとどうなのかなと思います。戯曲を読んだほうがおもしろいのかなと。

シェイクスピアの成功は
全部言葉にしているから

坂口 演劇に関わる形が宅間さんと似ている部分がありますね。俳優でもあり、座付作家でもあり、演出者でも自前で劇団もやっています。1600年前後の商業劇場ができ始めた時代の話ですが、大変な苦労をしていると思います。

宅間 「恋におちたシェイクスピア」という映画を観たんですが、もちろんフィクションなんです。シェイクスピアが次の新作に頭を悩まして、お芝居は下世話なものだと思ひ込みで反対している人もいつても庶民たちは楽しんでいる。「ロミオとジュリエット」を上演して、エリザベス女王が観に来て拍手して、反対していた人が泣いてしまった。そういう娯楽に熱狂している人たちの図がともよくて、いい時代だなと思ひました。

坂口 当時は身分がもしも保証されてない、日本の江戸時代と近い状況かもしれないですね。

宅間 人気はあるけど、身分的にはけっこう高くない、当時の若人たちが、河原乞食と呼ばれていたことに近いかもしれないですね。しかも、ただ本を書いても上演されないというわけではなくて、興行を行うこともしないといけない。

坂口 「十二夜」の話ですが、ちょっとおもしろいと思うんですが、宮廷にいる人たちがみんなタマメな人たちですよ。でも実際に上演されているのは宮廷かそれに近い所なんです。普通の人ももちろん観に来ていて、実際に上演している場所は国王の持っている場所だったりする。シェイクスピアが持っている国王付きの劇団ですから、これはけっこう皮肉なパターンだと思ひつてます。そういう

中で、家臣たちにいじめられる間抜けな執事役のマルヴォーリオは、名優と言われるメイノの役者がやつたんですよ。しかもでもそうらしいですよ。喜劇的な部分を大切にしてくださいね。

宅間 当時は興行であつて、観客がどうしたら喜ぶか、そんなことを必死の思いで書いてたんじゃないかな。そう考えるとシェイクスピアはいまいるよりも解雇されているみたいに大層なことは考えてなかつたと思ひますが(笑)。

坂口 最後に、「十二夜」を上演してくださいと言われたらどうしますか。

宅間 かなり難関だなと思ひます。一番眠くなるパターンなんです。説明が続くのが、これはとにかくしゃべることが大事なんです。たとえば「あなたを好きです」といふときに、このセリフをしゃべらなければいけないことが僕にとっては苦痛なんです。

坂口 シェイクスピア作品の中ではそれが少ない本だと思ひますが、長蛇の雨があつてもそれなりに意味があつたり。たとえばシザーリオがオーシーノ公爵の使者として、オリヴィア姫に公爵の恋心を説明しますね。それは説明していいと言われているから説明するわけ。わりと長い説明セリフにも意味があつたりします。

宅間 恋をしたときの高揚感だったり、嫉妬にもだれるときの苦しみだったり、そういうものを語られるのがいい。見てもそうで、しかも、普通の人間はそういうものから、違う何かを造形していかないと……。この形つややミューズカルに近いんですが、ミューズカルはそこに旋律が乗りますよ。それに近い感じがするんですよ。

坂口 中途半端にやつてしまつたらつまらなくなつてしまつ。音にのせてセリフをしゃべっていく。じゃあシェイクスピアもそうすればいいじゃないですか。

宅間 僕はミュージカルをそんなに得意じゃないですよ(笑)。芝居ではなくて、シーに近いことをしないと、お芝居という体ではなく、むしろエンタテインメントショーとして見せる。違つた切り口が大胆にないと、いわゆるお芝居でやられてしまうと寝ますね。僕らはそれと今度シェイクスピアで寝てきちゃったと思ひます。シェイクスピアも当時、愛していると生懸命言っているお嬢さんたちをコメディにしている。その理屈をふまえていたと思ひます。そんな理屈がないといふ。結果として、少年俳優がやつていたという違和感は、狙いとしてもしかたがあるのかも知れません。

西川浩幸の 素晴らしい2009年 素晴らしきギャグ人生

第62回

『エンジェル・イヤーズ・ストーリー』

皆さん、お元気ですか？ すっかり寒くなりましたねえ。今回が、2009年の最後の連載になつた西川浩幸です。僕は只今、キャラメルボックス2009クリスマスツァー「エンジェル・イヤーズ・ストーリー」の真っ只中です。名古屋で始まり、神戸を回つて、池袋で12月25日までやっています。今年最後の舞台の真っ最中真つ盛りです。キャラメルボックスは、今年もクリスマスに向けて走り出しています!!

毎年、「クリスマスツァーだ!!クリスマスツァーだよ!!」と言いつつ、ツァーが始まるのは11月の頭。はつきり言つて、街も「まだまだクリスマスは先のことだね」という雰囲気です(ツァーが名古屋から始まるのね)。日が経つにつれて、少しずつ増えてくるクリスマスの飾りやイルミネーションを横目で眺めながら、せせと劇場に通うのです。今年でキャラメルボックスのクリスマス公演は、22回目になります。僕が参加するのは20回目。ほぼ毎年のように、クリスマスへの日々を劇場で過ごしていることになりました。これだけ長い間、同じような生活を繰り返している、クリスマス公演に参加していないと、なんだか物足りないような、ちょっと淋しいような、そんな風に感じてしまいます。いつもは「クリスマス公演をやつての限り、俺たちは、普通のクリスマスはやつて来ないんだあ」なんて嘆いているけれど、いざなくなつたら、「なんだか暇だな」「みんなは、楽しそうだなあ」なんて呟いているのです。

から、人は勝手ですね。神様が聞いたら「面倒くさい人間め」とにらまれてしまいそうです。

そもそも、僕がお芝居を始めた大学一年生の初舞台が12月の公演でした。池袋シアターグリーンで五日間の本番をやつた後、銀座みゆき館劇場で行われた大学演劇フェスティバルに出場したのです。この時がまさにクリスマス直前だったのです。12月の銀座です。赤と緑に染められたクリスマスです。あなただけのクリスマスです。二十歳になったばかりの若者にとって、かつちよいとお店が並ぶきらびやかな銀座には、魅力と刺激がいっぱいでした。クリスマス公演を超えて、クリスマス公演にめつちや楽しい、という図式が頭に心にインプットされ、深く刻みこまれました。その時に演出をやつていた加藤昌史(なんと当時23歳)と一緒に出演していた真柴あずき(なんと当時から怖かつた)のちのキャラメルボックスを結成することになったのです。クリスマスとの縁は、この時から生まれたと言つていいかもしれません。

その後もクリスマスとの縁は続きます。キャラメルボックスができて二年目の12月のクリスマスの前後、今度は新宿シアタートップスで「子の刻キッド」をやつたのです。その頃は、まだクリスマスから年末の時期にお芝居をやる劇団なんですよ。もなく、劇場がぱつかりと空いていたんです。そこに半ば無理矢理入りこませてもらったのです。その時、出演しないでロビーで制作部として

働いていた大森美紀子(なんと小学校からがたの絵を描いている)が、せつかくだからさあ、ロビーもクリスマス＆お正月つばくししようよ」とロビーを飾りつけしたり、クリスマス模様のバジヤマで受付したりしたのが、今のキャラメルボックスのお祭りのようなロビーの原点になったのです。

そして翌年、新宿シアターモリエールで「不思議なクリスマスの作り方」というまさにクリスマスのお芝居をクリスマスの日で上演、こちらがびつくりするようなたくさんの拍手をいただき、みんなで大感激し、更に翌年には「サンタクロースが歌つてくれた」といふ、ただだけクリスマス好きなんだというお芝居を、やはりクリスマスまで上演すると、連日超満員になり、みんな涙し、晴れて「おらたちは、クリスマス劇団だじよ」と名乗るようになったのです。

「エンジェル・イヤーズ・ストーリー」は、一年振りのクリスマス公演(当たり前)。二年振りのキャラメルボックスメンバーだけで頑張るクリスマス。みんな一致団結するクリスマスです。12月25日まで走り続けます。合言葉は、「みんなはみんなのために」。

では、また来年にお会いしましょう。

☆☆☆ありがと、浦和レッズ2009☆☆☆



「エンジェル」な人々

にしかわひろゆき○64年生まれ、東京都出身。85年に演劇集団キャラメルボックスに入団。以来看板俳優として活躍。

次回予定◇演劇集団キャラメルボックス「エンジェル・イヤーズ・ストーリー」
11/14〜22◎新神戸オリエンタル劇場。
11/28〜12/25◎東京・サンシャイン劇場

明日の夢、
応援したい。

歌う。奏でる。演じる。
表現することで人々に感動を与える。
sarahは、そんな創造性豊かな才能を応援し、活動支援のための助成公募を受け付けています。



平成22年度 助成公募のお知らせ

【音楽・芸能文化活動への支援】

〓〓

【対象事業】.....

1. 音楽・芸能創造活動
新しい可能性を提案する独創的な創作又は企画を含んでいる公演であつて、その鑑賞を奨励することが、広く音楽・芸能の振興、普及および愛好者の増大に寄与するものと認められるもの
2. 今後、活躍が期待される若手のアーティストを育成するものと認められる公演

2. 音楽・芸能創造環境整備活動
音楽・芸能分野の講演会、シンポジウム、セミナーなどの音楽・芸能文化の創造を支える環境整備に寄与すると認められるもの

*なお、既に前年度、前々年度と2年連続して助成を受けている事業は除く

【応募資格】.....

1. 営利を目的としない公益法人(民法34条の規定により設立された法人)
2. 任意団体にあっては、規約、会則等があり、意志の決定および会計処理のための組織を有しているもの

【活動対象期間】.....

平成22年4月1日から平成23年3月31日までに実施されるもの

【応募日程】.....

1. 提出期限：平成21年11月27日(当日消印有効)
2. 結果通知：平成22年1月下旬

【助成金額】.....

一事業あたりの助成金額：100万円以内

本件に関する詳しい資料については、140円切手を同封のうえ、この公募を何によってお知りになったのかを明記(用紙は自由)し、下記の当協会事務局へご請求下さい。なお、ホームページで応募要項をご覧になることも可能です。
URL: <http://www.sarah.or.jp>

*ホームページ・およびEメールでの応募は受け付けておりませんのでご注意下さい。

〒102-0083東京都千代田区麹町1-8-14
麹町YKビル2階

社団法人 私的録音補償金管理協会 事務局
TEL (03) 3261-3444 (代) / FAX (03) 3261-3447

(社)私的録音補償金管理協会

sarah

舞台に立つ! 映画に出る! 映画監督になる! ENBUゼミナール 2010年5月生 募集中!

俳優
になる!

映像俳優コース

昼間部

夜間部

映画界で活躍中の監督がつくるオリジナル作品へ出演し、その作品を映画館で公開!

ここがPOINT!

上映作品制作

これまで学んだ演技や表現方法を生かし、担当講師がつくるオリジナル作品に出演。完成した作品は、実際に映画館で上映します。

カリキュラム (2009年度実績)

基礎講座

■演技基礎

演技をする上での基礎的なノウハウを学びます。身体づくり、発声、またそれを生かした芝居づくりのノウハウを学びます。

■監督・俳優ワークショップ講座

映画監督や現役俳優による実践的な映像俳優ワークショップです。様々な表現方法について学びます。

■オーディション講座

芸能プロダクションの担当者による講義の後、受講生を対象としたオーディションを行います。



まずは、授業を通して監督の演出方法に触れていきます。



撮影用の台本が完成すると、授業内で作品の出演者オーディションを行い、配役を決定します。



リハーサル、衣装合わせなどを経て、いよいよクランクイン。プロのスタッフに囲まれ、本格的な撮影を行います。

映画
をつくる!

映画監督コース

昼間部

夜間部

映画をつくるための技術と知識を身につけ、一年後には、自分の作品を映画館で公開!

ここがPOINT!

個人作品制作

監督からアドバイスを受けながら、一人一作品、脚本から撮影、編集までを手がけます。完成した作品は、実際に映画館で上映します。

カリキュラム (2009年度実績)

基礎講座

■機材入門

ビデオカメラ・三脚・録音マイクなどの基本的な使い方を学びます。

■撮影入門

ビデオカメラの特性や操作方法などを学びます。

■照明入門

照明機材の役割や使用方法について学びます。

■録音入門

録音機材の役割や使用方法について学びます。

■脚本入門

シナリオの書き方などを学びます。

■ノンリニア編集入門

パソコンを使用した映像編集の基本的な操作、編集方法を学びます。



各自、自分のアイデアを脚本に起こします。その脚本を授業で発表し、講師からアドバイスを受けます。指摘された点を考慮しながら、次の授業までにさらに改稿を重ねます。



脚本が完成したら、講師のチェックを通して撮影の準備に入ります。写真はロケーションハンティングの様子。効果的な風景を考えながら撮影場所を探します。

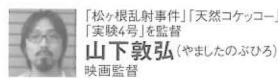


キャスト、機材の確保、ロケ場所の決定ができれば、いよいよ撮影です。カメラや録音などのスタッフは、コース内の生徒同士で協力し合います。

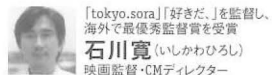
Check!

映像俳優コース・映画監督コース対象 教養講座 (2009年度実績)

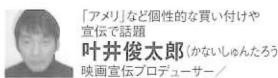
表現の世界で活躍中の監督やプロデューサー、演出家などによる年一回の講義です。



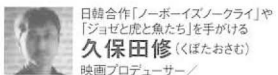
「松竹乱事」「天然コケッコー」「実録4号」を監督した山下敦弘氏。映画監督。



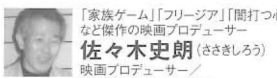
「tokyo.sora」「好きだ。」を監督し、海外で最優秀監督賞を受賞した石川寛氏。映画監督・CMディレクター。



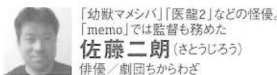
「アメリカ」など個性の強い演出や宣伝で話題の叶井俊太郎氏。映画宣伝プロデューサー・トルネード・フィルム。



日韓合作「ノーボーイズ・クライ」や「ジョゼと虎と魚たち」を手がける久保田修氏。映画プロデューサー・IMJエンタテインメント。



「家族ゲーム」「フリージア」「開打つ心臓」など傑作の映画プロデューサー佐々木史朗氏。映画プロデューサー・秋オフィス・シロウス代表。



「幼獣マメシバ」「医龍2」などの怪傑。「memo」では監督も務めた佐藤二朗氏。俳優・劇団ちからわび。



「SHINOBI」(オダギリジョー主演)を手がけ話題に下山天氏。映画監督。

演劇・映画業界の最前線で活躍する演出家や映画監督、プロデューサーなどが演技や映像制作のノウハウを直接指導。1年後には、講師指導のもと自分達で作品をつくり、劇場公演や映画館での上映を行います。

舞台
に立つ!

演劇コース

昼間部

夜間部

基礎を学んだ後、様々なジャンルの表現方法を実践していきます。卒業制作ではプロの演出家とともにオリジナル作品をつくり、劇場で公演!

ここがPOINT!

劇場公演

一年間学んできたことの集大成として、実際に劇場公演を行います。専任講師のもとでじっくり作品づくりに取り組み、観客の前で発表することで、「舞台に立つ」ことの楽しさと、表現の可能性を体感します。



クラス公演の舞台監督、照明、音響は演劇界で活躍中のプロが担当します。



準備もばっちり。一般のお客さまも超満員。いよいよ本番の幕が上がります。



いよいよ本番直前。開演のギリギリまで、講師から細かな確認が行われます。



終演後のロビーには、友人や家族、一般のお客さまで大賑わい。本番を終え、生徒たちもほっとした表情。

カリキュラム (2009年度実績)

基礎講座

自分の理想とする表現ができる身体づくりと豊かな発想力を養います。

■演技基礎

演技をする上での基本的なノウハウと、表現者として人前に立つための基礎を身につけます。身体づくり、発声、またそれを生かした芝居づくりを目指します。

■台本の読み解き方

色々な角度から脚本を読み解く方法を学びます。

■リーディング

文章を理解し、正確かつ豊かに言葉で伝えるポイントを学びます。

実践講座

個性豊かな3つのジャンルの演劇を通して、表現の幅を広げます。

■ウェルメイド講座

脚本をしっかりと読み解き、「演じる」という、最も基本的で大切な演劇表現について学びます。

■コメディ講座

実践的な指導によって、笑いを呼び起こすためのポイントを学びます。

■ミュージカル講座

歌、ダンス、演技を組み合わせた様々な方向性の表現を、「魅せる」視点から学びます。

ワークショップ講座

現役の演出家から、様々な表現方法を学びます。

■演出家ワークショップ

現役の演出家たちによる実践的なワークショップです。様々な舞台表現について学びます。

■映像ワークショップ

第一線で活躍中の映画監督から学ぶ映像ワークショップです。

特別講座

それぞれの分野のプロを招いた講義。様々な角度から演劇に対する知識を深めます。

■俳優講座

最前線で活躍中の俳優陣を招き、お話をうかがいます。

■演劇制作講座

劇団運営のためのノウハウを、現役制作者たちのリアルな視点で伝授する特別講義です。

■オーディション講座

芸能プロダクションの担当者による講義の後、受講生を対象としたオーディションを行います。

教養講座

様々な表現の世界で活躍中のアーティストによる講義です。



80年代からトップを独走し続ける、小劇場ブームの立役者鴻上尚史氏。作家・演出家・虚構の劇団、サードステージ。



徹底的な検証力と、独自の世界を確立した宮沢章夫氏。演出家・劇作家・作家・遊園地再生事業団。



Piperでの活動を軸に幅広く活躍中。脚本家・演出家・俳優・Piper。後藤ひろひと氏。



落語の他、多ジャンルに才能を発揮した柳家花緑氏。落語家。



舞台上の俳優の熱を伝える脚本と演出で人気。成井豊氏。演出家・劇作家・演劇集団キャラメルボックス。



演劇界をリードする凄腕プロデューサー。細川展裕氏。プロデューサー・ヴィレッジ「劇団☆新感線」代表。

まずは説明会へ。お気軽にご参加ください。

『学校説明会』開催中!

11/22 (日) 12/6 (日) 12/20 (日)

	無 料	予約制
映画監督コース	11:00~12:30	
演劇コース	13:30~15:00	
映像俳優コース	13:30~15:00	

資料請求、説明会

のご予約はこちらから

QRコード対応携帯からも資料請求・ご予約いただけます

☎ 03-5358-5211

🌐 <http://enbuzemi.co.jp/>

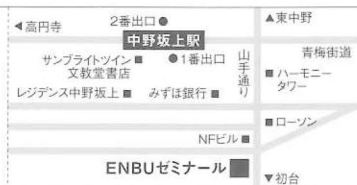


お問合せはこちら ENBUゼミナール

ADDRESS 〒164-0012 東京都中野区本町2-28-11-2F
TEL 03-5358-5211 (10:00~22:00) MAIL enbu-info@enbuzemi.co.jp

ACCESS

①東京メトロ丸の内線「中野坂上駅」1番出口より徒歩3分
②都営大江戸線「中野坂上駅」1番出口より徒歩3分





このコーナーにある、
すべてのメッセージは主催者の皆さんに
書いていただいたものです。
よくよく読んでいただきますと、
それぞれの公演の面白さが
にじみ出てくる仕掛けになっております。
お楽しみいただけますと幸いです。

編集担当 矢崎亜希子、坂口真人

2009年11月9日から2010年1月10日分を掲載

情報の人



古館寛治

つくり手
からの
メッセージ

えんぶ情報館

サンプル『あの人の世界』

●人間がわざわざ人間を演じて、観客である人間がそれを観る。この一見馬鹿げた奇妙な行為を我々人間は古代から楽しみ、文化としてきた。なんて高尚な趣味だろう。かわいそ我々人間。ならば古代からの可笑しな伝統を我々現代の表現者がどう受け継ぐか？ さらに新しい未開の「我々」を探すのだ。そのサンプルを観よ！(古館寛治)

作・演出◎松井周

出演◎辻美奈子(サンプル/青年団) 古館寛治(サンプル/青年団) 古屋隆太(サンプル/青年団) 山崎ルキノ(チェルフィッチュ) 渡辺香奈(青年団) 他
11月6日(金)〜15日(日)◎東京芸術劇場 小ホール1
＜料金＞一般¥3500 学生¥3000(要学生証提示) 高校生以下¥1000(要学生証提示)(全席自由・整理番号付)
＜お問合せ＞劇団 080-5863-4452
<http://www.sample.net.org/>

初日が 11月12日〜11月18日の公演

劇団東京ミルクホール 『水晶の夜』

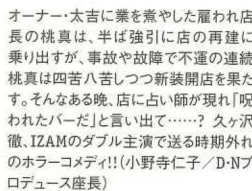


●【男が女装して娘役】を演じ、【男が女装して演じる女性が演じる男役】と愛を語る。【男だけで再現】する戦前のあの「元祖有名少女歌劇団」隠れたベストセラー「水晶の夜、タカラヅカ」(著:岩淵達治・青土社)を初の劇化。こいつは凄いぜ！(佐野崇匡/主宰・脚本・演出・出演[上記写真])
●11/12〜15◎東京芸術劇場 小ホール2 作・演出◎佐野崇匡
出演◎浜本ゆたか ヤギ一基 北村直也 J.K.Goodman 吉田十弾 小野寺崇他
＜料金＞前売¥3300 当日¥3500
＜お問合せ＞
東京ミルクホール 080-6665-3690
<http://www.tokymilkhall.com>

阿安伸治ユニット公演 『BANRYU』



●時は天長元年。空海と守戒の法力合戦に生き残った小さな龍。「龍を辞めて人間になれ」と神様にお願い。人間の役者にしてもらう。が、人気欲しさにまたまた神に願掛け！だが、応えたのは東の蟻龍。代わりに要求されたものは……！歌・踊り・アクションありのド迫力エンターテインメント！ご期待ください！(嶋祐哉)
●11/13〜15◎座・高円寺 作・演出◎阿安伸治
出演◎平山佳延 池内亮太 藤田ゆみ 池田あい 大滝麻世 浜田真梨子 他
＜料金＞前売・当日共¥2500(全席自由)

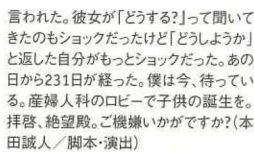


●11/11〜16◎池袋シアターグリーン BIG TREE THEATER
作◎小野寺仁子
演出◎坂本直実
出演◎久ヶ沢徹 IZAM 野沢トオル 石橋哲也 城戸裕次 水野愛日 他
＜料金＞前売¥3500 当日¥4000 ※11/16は特別公演¥3000
＜お問合せ＞
D-Nプロデュース
dnproduce@yahoo.co.jp

『ロボチチ』



●久馬がロボットという芝居をやっていた。その思いは日増しに強まった。それも全然メカニカルじゃないアンドロイド。まるで役立たずの、ぐたらロボだ。加えて陰謀の匂い。のする怪しい大学教授にゴエ。これも魅力的。さらに巻き込まれる夫婦にしょーいとか925。刺客にゆり蚊。楽しみだ！早く見たい！！(川下大洋)
●11/11・12◎京橋花月 作・演出◎川下大洋(Piper)
出演◎おーい！久馬・浅越ゴエ(ザ・プラン9) 浅野彰一(あさの@しよーいち堂) 中西邦子(劇団925) いがわゆり蚊 川下大洋(Piper)
＜料金＞前売¥3000 当日¥3500 小学生前売¥2000 当日¥2500
＜お問合せ＞
チケットよしとこールセンター
0570-041-489



●11/6〜15◎駅前劇場
作・演出◎本田誠人
出演◎大治幸雄 齋田吾朗 濱田龍司 羽柴真希 長峰裕枝 四條久美子 他
＜料金＞前売¥3500 当日¥4000 学割¥2500(要学生証・予約・劇団のみ取扱い)
＜お問合せ＞
ペテカン 03-5944-8750
<http://petekan.com>

元祖演劇ノ素い座+龍昇企画 『チャイニーズスープ』



●1990年に平田オリザが初めて外部に書き下ろし、その後一度も再演されていなかった『チャイニーズスープ』を全面的に書き直し、演出に柴幸男を迎えてオリジナルキャストで上演。ベルリンの壁崩壊で失業した東西のスパイが20年後のイスタンブールで再開。二人のスパイの「老後」を描きます。(小口宏/プロデュース)
●11/10〜15◎こまばアゴラ劇場 作◎平田オリザ
演出◎柴幸男(青年団演出部/まごこと) 出演◎土井通暲(元祖演劇ノ素い座) 龍昇(龍昇企画)
＜料金＞
前売¥3000 当日¥3200 学生¥2000
＜お問合せ＞
Chinese Soup 03-3353-3514
<http://www.chinesesoup.info>

D-Nプロデュース

『御化物語』

●舞台は濡れかけたバー。仕事をしない

えました。お笑い芸人から脚本家へ華麗なる転身を果たした異色のクリエイター 西田征史が生み出す抱腹絶倒間違いなしのドラマコメディにご期待下さい！(公演PR担当)



●11/4〜23◎東京グローブ座(東京公演)、11/26〜30◎シアタードラマシティ(大阪公演)
作・演出◎西田征史
出演◎増田貴久 谷村美月 佐藤仁美 片桐仁 他
＜料金＞S席¥8500 A席¥7500 B席¥5500(東京公演) ¥8500(大阪公演)(全席指定・税込)
＜お問合せ＞
東京グローブ座 03-3366-4020(東京) キョードーチケットセンター
06-7732-8888(10:00〜19:00)(大阪)

乞局 『汚い月』



●『汚い月』は乞局の代表作(2004年初演、第11回劇作家協会新人戯曲賞優秀賞受賞)とも言える作品です。普段は読みづらいタイトルですが、読みやすいです。なので見やすい作品かと思えます。9月に初めて京都でも上演しました(京都舞台芸術賞2009参加公演)。皆様のご来場お待ちしております。(下西啓正/主宰・脚本家・演出家・俳優)
●11/6〜12◎世瑠ファクトリー 作・演出◎下西啓正
出演◎岩本えり 墨井鯨子 西尾佳織 三橋良平 石田潤一郎 井上裕朗 他
＜料金＞前売¥3000 当日¥3500
＜お問合せ＞
乞局(コンボネ) 080-3096-8432
<http://kotubone.infoseek.ne.jp>

ペテカン

『拝啓、絶望殿』

●一年振りの新作は産婦人科のロビーが舞台。★彼女から「生理が来ない」と

演劇 d r a m a

初日が 11月2日〜11月11日の公演

シス・カンパニー公演 『バンデラスと憂鬱な珈琲』



●コントユニット「U1-グランプリ」でも注目的人气放送作家・福田雄一と元ジョビオバのマーギ。マルチな分野で「笑い」にこだわり抜いてきた二人が、シス・カンパニー久々のオリジナル作品を担当。独自の「笑い」を誘うエンタテインメントで、堤真一、一段田則、高橋克実ら豪華キャスト陣が弾ける笑劇的空間を創り出しました。「え？これってシス・カンパニーの公演だったっけ!？」と思わずチラシを再確認してしまう、そんな楽しい驚きに満ちた文字通りの「オリジナル作品」です。お楽しみに！(シス・カンパニー/広報)
●11/2〜11/29◎世田谷パブリックシアター 作◎福田雄一&マーギ
演出◎マーギ
出演◎堤真一 高橋克実 小池栄子 村杉輝之介 高橋由美子 一段田則
＜料金＞S席¥8500 A席¥6500 当日券
詳細は主催者HP参照
＜お問合せ＞
シス・カンパニー 03-5423-5906
<http://www.siscompany.com/>

『雨の日の森の中』

●NEWSのメンバーとして高い歌唱力とパワフルなダンスで人気を博している増田貴久が、本格的なストリートブレイ、座長公演、コメディに初挑戦！ヒロイン役には本作が初舞台となる谷村美月を迎

from リーダース

◆今回のコンドルズの写真は、まさにコンドルズの舞台の空気感が凝縮されているようで大好きです。遊び心、個性、スピード感、チームワーク……まさにコンドルズ！舞台写真ではないにもかかわらず舞台での興奮が伝わります。なかなか誌面で表現するのが難しいですね。生の舞台との橋渡し感覚で演ぶを見ては、既に見た舞台の余韻に浸ったり、次に見る舞台の記事を見てはワクワクしています。
(大阪府 専門職 icco)

◆コンドルズの存在を知ったのはロンプー淳さんのバンドjealkbとの共演から。そして、9月にコンドルズの舞台を観に岩手まで行ってきました。オープニングのダンスで私は感動で泣きそうに。コント、人形劇、ダンスなどお客さんを喜ばせる為なら何だってやるから、面白い人達だなぁ〜って見て思いました。何よりびっくりにしたのが、終演後の物販にメンバーがいた事。舞台後メンバーは疲れてはるなのに、疲れひとつ見せずファンの方と会話したり、写真撮ったり、サイン書いたり元気すぎるメンバーにびっくりしたけど、サービス精神旺盛な所が長く愛される理由なのかなと思いました。またコンドルズの舞台が観たくなりました。
(青森県 コンビニ店員 ともえ)

◆今回は貴重なコンドルズの特集ありがとうございます

ざいます。先日初めてコンドルズの舞台を観に行ったらばかりで、まさにコンドルズにハマリがけ！です。一人一人が個性的でどどんその魅力に引き込まれちゃいます……。今回の記事を読んでも、鎌倉さんの発言の少な〜い控えめな感じとか、小林さんの声の張ったツッコミ具合が想像できて面白かったです。舞台衣装&学ラン以外の私服な彼らも「普通にかっこいい!」と思っちゃいました。あまりメディア進出がない彼らなので、これからもガンガン取り上げて欲しいです。
(宮城県 ネイリスト 匿名)

◇コンドルズの表紙にはたくさん反響がありました。ありがとうございます。編集部のある中野区の商店街で撮った表紙。快晴の空の下、カメラマンの「セーの!」という合図にコンドルズのみなさんが走ってジャンプ! 一人一人のポーズもばっちり決まりました。中ページのロッククライミングの撮影では、何度も振り直しがあったにも関わらず、快く対応してくださったみなさん。普段からパワーとサービス精神を持ち合わせているからこそ、あんなに面白い舞台が作れるんだな〜と改めて感じました。

◆私が初めて10回以上通った作品「風を継ぐ者」。演劇ぶっくのインタビュー記事を読んで泣いたのは、これが初めてでした。読んでい

るだけで、いろいろなシーンが思い出されてしまて……。ただ……後ろに土方さん、沖田さん、三鷹さんがいて、真ん中に迅助、手前に兵庫と創作があるラストの写真がなかったのが残念でした。ラストがとっても素敵なので……。
(千葉県 大学生 さくらもち)

◇キャラメルボックスファンのなかでも人気が高いという「風を継ぐ者」。3度目の上演となった今回は、主人公の立川迅助役に左東広之さんが抜擢され、フレッシュな顔ぶれが揃いました。左東さんと沖田総司役の畑中智行さんのインタビューは、お二人のこの作品にかける強い想いが伝わってきましたね。

◆「さよならノーチラス号」を3回、拝見してきました。初演から役者が、ほとんど変わってはいませんが、キャラメルボックスの代表作品であって、切ないけれど、元氣と勇気を貰いました。「大丈夫、世の中に取り返しのつかないことなんか一つもない」というセリフが、心に残りました。原点を見つめ直した作品だと思います。
(埼玉県 パート ジャリんこ千恵)

◇11年ぶりの再演となった「さよならノーチラス号」は、成井豊さんご自身の体験がベースとなっている作品。今号では、主人公・タケシを演じた多田直人さんと担当編集者・真弓を演じた

すっかり寒くなってきました。
炬燵が恋しい季節ですね。
今回からアンケートハガキではなく
携帯サイトでの投稿となったこのコーナー。
そのせいか、今回はいつもよりお便りが少なく、
ちょっぴり寂しい編集部です。
どうか皆様、携帯サイトへアクセスしてみてくださいね!

前田綾さんの対談に加え、劇中曲を担当した石田ジョーキさんのインタビューも掲載。ぜひ併せてお楽しみください。

◆多田淳之介さんのロングインタビュー、ドラマで観たことある人かな? と思って何気なく記事を読んでみたら面白かったです。この人が創った舞台を観てみたいと思いました。
(岩手県 派遣社員 匿名)

◇多田さんは、岡田准一さん主演のドラマ「SP」に出演されていました。多田さんの作る舞台は、「演劇」でしかできない表現に満ちています。必見です!

リーダースに投稿してくださった皆様、ありがとうございます。リーダースへの投稿は、弊誌オフィシャル携帯サイト「演劇ぶっく携帯版」にてお受けしております。皆様からのご意見、ご感想をお待ちしております。もしお送りください!

直接アクセス:
<http://kмага.jp/engekibook/>
空メール:eb@kмага.jp



プレゼント 広場!!

弊誌オフィシャル携帯サイト「演劇ぶっく携帯版」にアクセスしてご希望のプレゼント番号をご記入の上応募ください。応募者多数の場合は抽選になります。発表は発送をもってかえさせていただきます。締切は11月30日までです。もしご応募ください!!

1 劇団☆新感線「蛮幽鬼」

サイン入りパンフレット/1名

2年ぶりの中島かずき台本による「いのちのうた」が舞台となった「蛮幽鬼」。アクション満載で終わることのない復讐劇が壮大なスケールで描かれ、まさに新感線らしい血湧き肉躍る舞台となりました。復讐の鬼となった主人公・伊達士門を演じた上川隆也さんは、舞台で見た鬼気迫る演技も鳥肌ものでしたが、インタビューではとても穏やかで、誠実なお人柄がうかがえました。その上川隆也のサインが入ったパンフレットを1名に。

2 大人計画「サッチャンの明日」

サイン入りパンフレット/1名

個性が強くキャラクターな登場人物が多く登場した「サッチャンの明日」。P.16~の座談会では、「キャラ解説」をイメージして臨んだのですが……、いかがでしたでしょうか? 未読の方は是非! その場に参席してくれた猫背椿、昔川環時、家納ジュンコ、小松和重のサインが入った公演パンフレットを1名に。

6 「ロシアン・ブルー」

RIO DE BRAVO!!

サイン入り

パンフレット/1名

「雪景色」でダブル主演を競う早霧せいなと沙央くらま。同期の2人が同じ雪組となり、切磋琢磨することになった。2人が出演した「ロシアン・ブルー」/「RIO DE BRAVO!!」の公演パンフレットに2人のサインが入れて1名に。



2 大人計画「サッチャンの明日」

サイン入りパンフレット/1名

個性が強くキャラクターな登場人物が多く登場した「サッチャンの明日」。P.16~の座談会では、「キャラ解説」をイメージして臨んだのですが……、いかがでしたでしょうか? 未読の方は是非! その場に参席してくれた猫背椿、昔川環時、家納ジュンコ、小松和重のサインが入った公演パンフレットを1名に。



4 演劇集団キャラメルボックス

「さよならノーチラス号」

サイン入りフォトブック/1名

今回は、キャラメルボックスから多田直人と前田綾に、そして劇中曲の多くを提供したミュージシャン・石田ジョーキに、それぞれご登場頂きました。今作を思い出そうとすると、まずテーマ曲が頭の中に入れる人、多いのでは? 俳優2人のサインを入れた「さよならノーチラス号」公演フォトブックを1名に。



5 「死神の精度」

サイン入りパンフレット/1名

井坂幸太郎の人気小説を、和田孝明が演劇的に再構築した「死神の精度」。そのなかで、おっちょこちょいなのに憎めない若いヤクザ・阿久津を演じた中川晃教は、今回の舞台で新たな刺激を受けたという。11月から大河ドラマ「天地人」にも出演するなど幅広い活躍を見ている中川晃教のサインが入ったパンフレットを1名に。



Editor
園田喬
渡辺敬恵
矢崎亜希子
榎原和子

Art Direction
釣巻敬康
Design
内山絵美
諸橋藍
小野菜摘

OFFICIAL HOME PAGE
<http://www.enbu.co.jp>

次号2月号は1月9日発売

演劇ぶっく 第24巻 第6号 通巻142号
2009年11月9日発売
定価750円(本体価格714円)
発行人 古賀鉄也
編集人 坂口真人
発行 デジタルハリウッド株式会社
編集 樹えんぶ
T164-0011
東京都中野区中央5-46-5
池田ビル2F
TEL:03-3229-2424
FAX:03-3229-2423
印刷 株式会社マルス

代の終わりと30代後半を迎えた登場人物たちの背中を、ホンの少しだけ押す物語集となります。言わば、ささやかな応援歌のような芝居です。いつもよりもバカバかし、実験的に作りこんでおります。ご期待ください。(白坂晃／作・演出家)



●11/26～30◎シアター711
作・演出◇白坂晃
出演◇三原一太 立浪伸一 園田裕樹 川本喬介 村田康二
＜料金＞
前売¥2800 当日¥3000 ペア¥5000
＜お問合せ＞
はらぺこペンギン! 070-5552-3337
http://www.pekopen.net

プロペラ犬 『サボテニング』



●水野美紀の本気すぎる小劇場魂が見られる「プロペラ犬」。今年はPPPPの倉持裕さんが初のコント舞台を演出! 大人計画の猫背椿さん×関西の最終兵器・福田転球さん……というコントの猛者に倉持演出が掛け合わせるとどうなるのか? 水野美紀、今年もホームグラウンドで暴れます。誰も止められません。(椿野一郎／脚本・共同主宰)
●11/26～12/6◎赤坂RED/THEATER
作◇椿野一郎
演出◇倉持裕
出演◇水野美紀 猫背椿 福田転球
＜料金＞前売・当日共¥5300
＜お問合せ＞
オフィス・REN 03-5829-8031
http://www.propellerken.com

あうるすぽっと+ピッコロシアター プロデュース 『モスラを待って』

兵庫県立ピッコロ劇団第35回公演



●「焼肉ドラゴン」で2008年度の演劇賞を総なめにした鄭義信と、ご存じ関西の雄、南海内万歳一座座長・内藤裕敬の初顔合わせで2007年文化庁芸術祭優秀賞を受賞したピッコロ劇団の傑作青春群像劇。元宝塚歌劇団月組男役のトップスター・剣幸を迎え、鄭氏も脚本を大幅改訂! 待望の東京初演。(あうるすぽっと制作部)
●11/27～29◎あうるすぽっと
作◇鄭義信
演出◇内藤裕敬
出演◇剣幸 他
＜料金＞一般¥4000 豊島区民割引 ¥3700 学生¥3500
＜お問合せ＞
あうるすぽっとチケットコール
03-5391-0516 (10:00～19:00)
http://www.owlspot.jp/

ニッポン放送開局55周年記念公演 ロック・ミュージカル 『ヘドウィグ・アンド・ アングリーインチ』

●山本耕史が演ずるヘドウィグのカタワレ=愛を探す旅は続く……。2007年公演より3度目の上演となる本公演では、より深みを増したヘドウィグへの解釈で、再び

出します。劇作家協会新人戯曲賞に輝く兩名が、岡山と静岡の演劇共同製作プロジェクトPTP第3弾でタッグを組んだ力作です。(大森誠一／プロデューサー)



●11/22-23◎岡山県天神山文化プラザ
作◇角ひろみ
演出◇夏井孝裕
出演◇赤木真 岩本和馬 織田藍子 河合穂高 西園加
＜料金＞
前売一般¥2000 当日一般¥2300
＜お問合せ＞
NPO法人アートファーム 086-233-5175
http://www.artfarm.or.jp

ワフフラミンゴ 『骨のない男』



●ルデコ2には、部屋を大きく二つに区切る壁と、隅に死角を作る壁があります。演劇には少し変則的な作りですが、いい雰囲気のスーパリアル場所です。ぐちゃぐちゃの線のように楽しい劇をやります。本質の他、26～28日に企画公演「カッパのへすけ」もあります。(鳥山フキ／作・演出)
●11/24～29◎ギャラリールデコ2
作・演出◇鳥山フキ
出演◇菊地千里 北村恵 矢野円 すぐり えち 原口茜 向原徹 他
＜料金＞
前売¥2000 当日¥2300 骨カッパセット割引(予約のみ)¥3000 リポーター割引 ¥200引き ※11/26～28企画公演・お話しワフフラミンゴ「カッパのへすけ」前売¥1500 当日¥1800あり
＜お問合せ＞
ワフフラミンゴ 080-3151-0309
wawaf@protonmail.com
http://homepage2.nifty.com/wawaf/

京橋花月10月よる芝居 『BENKEI～裏剣外伝～』



●今回、大阪で馴染みのない出演者ですが、芝居では東京の若手の中でも実力派が「よる芝居」を行います。神保町花月「URAKEN」からラフ・コントロール、グランジ。『THE MOMOTARO』から大の心、あべこじが出演。1周年を迎える京橋花月。いつもと違う出演者での「よる芝居」で、笑いと感動を与える舞台をお届けします。ご期待ください。(出演者&スタッフ一同)
●11/25-26◎京橋花月
作・演出◇高梨由
出演◇ラフ・コントロール 犬の心 グランジ キャベツ確認中 あべこじ/おーい! 久馬(ザ・プラン9) 他
＜料金＞前売¥2000 当日¥2500
＜お問合せ＞
チケットよしとコールセンター
0570-041-489

初日が 11月26日～12月2日の公演

はらぺこペンギン! 第14回公演
『再会』
●今回は短編3本立てです。「節目」と「再会」をテーマに、10代の終わりと20

とかもなんとなく気になる気がする。大事な話をしている時なんかも、ちょっと窓の外が気になって、相手の話が入ってこない。誰にでもおこるような愛憎劇ですが、UFOが見え過ぎたりするせいで、ちょっとふざけた感じになります。主人公は、人間が演じません。(山崎裕／作・演出)



●11/19～23◎ART COMPLEX 1928 (京都公演)、12/11～14◎王子小劇場 (東京公演)
作・演出◇山崎裕
出演◇四宮章吾 大川原瑞穂 西岡未央 吉川莉早 山村哲也 他
＜料金＞前売一般¥2300 学生¥1500 当日一般¥2800 学生¥2000 ※中高生は3人で¥3000
＜お問合せ＞
悪い芝居 090-3941-1481
http://waruushibai.jp/

野田秀樹芸術監督就任記念 プログラム アジア共同制作 現代演劇バージョン 『農業少女』



●農村と都市、大衆の熱狂とファシズム、歪められていく商品としてのオガニックのイメージなど、現在のタイにも共通のテーマを持つ本作を、場所をタイに置き換えてリメイク。リスベス、少人数で上演するため作られた作品が、タイ人演出家の自由な発想でどのようにリメイクされるのか、ご期待ください。(東京芸術劇場)
●11/20～23◎東京芸術劇場 小ホール1
原作◇野田秀樹
脚本・演出◇ニコン・セタン
出演◇バンコク・シアター・ネットワーク (BTN)
＜料金＞前売¥3500 当日¥3800 2演目 セット券¥6000 学生券¥2000
＜お問合せ＞
東京芸術劇場チケットサービス
03-5985-1707
http://www.geigeki.jp

燐光群 『ハシムラ東郷』



●百年前のアメリカで、架空のコラムニストとして辛口の批評を書き、ハリウッド映画の主人公にもなった「日本人」ハシムラ東郷。多くの人々に愛されたが、日本との開戦後は憎まれ、忘れられていった。「天皇と接吻」に引き続き、燐光群がアメリカとの関係から「現在」を問いなおす新作! (制作担当)
●11/20～30◎座・高円寺1
作・演出◇坂手洋二
出演◇田岡美也子 平栗あつみ 植野葉子 中山マリ 鴨川てんし 他
＜料金＞全席指定¥4000 特別前売一般¥3600 ペア¥6600(燐光群扱いのみ)
＜お問合せ＞燐光群 03-3426-6294

ブルーラル・シアター・プロジェクト 『逃げ水』

●3年前に関西から岡山へ移り住んだ角ひろみ(元芝居屋坂道スア主宰)の新作「逃げ水」を、東京でreset-Nを主宰する夏井孝裕が当地に長期滞在して演

美子 高野ゆりこ 武田裕子 他
＜料金＞
前売¥3700 当日¥4000 (全席指定)
＜お問合せ＞
毛皮族 03-3467-2793
http://www.kegawazoku.com/

青年団 国際演劇交流プロジェクト2009 『演劇という芸術』 『自分のこの手で』



●フランス・パリ郊外、ジュズビリエ国立演劇センターの芸術監督、パスカル・ランペールの代表的短編2作品を上演。芸術監督就任以来、平田オリガ、青山真治、岡田利規など日本のアーティストとの交流活動を積極的に行い日仏文化交流において重要な役割を果たす、パスカル・ランペールの世界をどうぞご覧下さい。(制作)
●11/19～23◎こまばアゴラ劇場
作・演出◇パスカル・ランペール
＜料金＞前売¥3000 学生・シニア(65歳以上)¥2000
＜お問合せ＞青年団 03-3469-9107
http://www.seinendan.org

劇団じゃけん 『さろん de じゃけん』



●お客様に優しく暖かなひと時を過ごして頂けるよう、劇団じゃけんが心を込めておもてなしする「さろん・de・じゃけん」。今回は抱腹絶倒の短編喜劇を2作品、その他にゲストによるミニライブ、リハーシングプログラムを用意してお待ちしています。是非、お茶とお菓子とお芝居でゆったりとしたひとときをお過ごし下さい。(難波善明／主宰)
●11/19～23◎オルタナティブスペース RAFT
演出◇「結婚申し込み」A・チェーホフ、「彼女の夫に嘘を付いたお話」J・バーナド・ショウ 他
出演◇大 野 洋 子 鳴 嶋 由 紀 牧 徹 all&ME あるでんて 他
＜料金＞前売¥3000 当日¥3500(お茶・お菓子付き)
＜お問合せ＞劇団 090-6141-7256

劇団ひまわり 『アンネ』



●アンネ・フランク生誕80周年を記念して「アンネ」を上演いたします。過酷な隠れ家生活にもかかわらず、彼女は夢と希望を決して捨てることはありませんでした。「天皇と接吻」に引き続き、燐光群がアメリカとの関係から「現在」を問いなおす新作! (制作担当)
●11/20～30◎座・高円寺1
作・演出◇坂手洋二
出演◇田岡美也子 平栗あつみ 植野葉子 中山マリ 鴨川てんし 他
＜料金＞全席指定¥4000 特別前売一般¥3600 ペア¥6600(燐光群扱いのみ)
＜お問合せ＞燐光群 03-3426-6294

悪い芝居vol.9
『最低の夢』
●UFOが結構見えるとしたら、町歩くと

して昇華させる手法に注目です!(東京芸術劇場)
●11/19～22◎東京芸術劇場 小ホール2
原作◇野田秀樹
脚本・演出◇ブラディット・ブラサートン
出演◇マカホン・シアター・グループ タイ伝統楽器演奏楽団
＜料金＞前売¥3500 当日¥3800 2演目 セット券¥6000 学生券¥2000
＜お問合せ＞
東京芸術劇場チケットサービス
03-5985-1707
http://www.geigeki.jp

インバラブレバート 『ピアノピア』



●ストリートで力強い笑い、優しくかつ物悲しい物語で、独自の世界を展開するインバラブレバートの最新公演。16人の役者と、舞台上に置かれた一台のピアノとのコラボレーションで織りなす、時代と世界を祝福する物語。500年の長きに渡って「生き続けた」一人の女性の人生を、ピアノの調べにのせて紡ぎ出す。(制作部)
●11/19～23◎ザ・ポケット
作・演出◇大矢場智之
出演◇中村千春 内山ちひろ 堀川裕介 帯金ゆかり(北京蝶々) 村井ゆき(ジャンル・シアター) 他
＜料金＞前売¥3000 当日¥3500
＜お問合せ＞
Habanera
03-5489-3740(平日11:00～18:00)
http://homepage3.nifty.com/inpara-net/

演劇企画集団THE・ガジラ 『大人の時間』



●ある事件をきっかけに教師を辞めた男。彼が人生の終盤に願うことは、狂気の間に葬り去られた事件をもう一度見直すこと。失われた時間が蘇る時、大人たちの「再生」の物語が始まる……。歪んだ現代教育、多発する少年犯罪をモチーフに鐘下辰男が独自の視点で描く待望の最新作! (制作部)
●11/19～29◎吉祥寺シアター
作・演出◇鐘下辰男
出演◇風間杜夫 梅沢昌代 有田芳記 高田恵篤 酒向芳 内野智
＜料金＞前売・当日共¥5500(指定席) 学生¥3000(コトネのみ取扱)
＜お問合せ＞
南オフィス コトネ 03-3411-4081
http://www5d.biglobe.ne.jp/~cottonne/

毛皮族 『社会派すけべい』



●2年ぶりに毛皮族フルメンバーでお送りする、おふざけと破壊力の凄まじい「どっぴゃー」な感じの鬼畜系崩壊演劇です。愛人の利権を巡って争闘する女達の心理戦争……。どうぞご期待下さい。(江本純子／毛皮族主宰)
●11/19～12/1◎駅前劇場
作・演出◇出演◇江本純子
出演◇町田マリ子 椿丸美智恵 羽鳥名

とユニークな行動を表す【死神】が観る、「生きること」「死ぬこと」をリアルに考える人間たちの物語。(制作担当)



●11/18～29◎紀伊國屋サザンシアター
原作◇伊坂幸太郎【死神の精度】(文春文庫刊)
脚本◇竹洋平
演出◇松村武
出演◇羽場裕一 芳本美代子 他
＜料金＞
11/18～20¥5500 11/21～29¥5900
＜お問合せ＞
ミネラルワークス
minerva@nevula.co.jp
http://www.nevula.co.jp/shinigami

初日が 11月19日～11月25日の公演

野田秀樹芸術監督就任記念 プログラム アジア共同制作 大衆演劇「リケエ」バージョン 『赤鬼』



●「浜辺の村に流れ着いた異形の「鬼」。1997年タイバージョン発表以来、日タイ演劇交流の象徴となった名作が、日タイ大衆演劇「リケエ」になって帰ってくる! タイの伝統音楽をバックに繰り広げられる美しい物語は、新たな「赤鬼」伝説を生み出すことでしょう。伝統を同時代の作品と

けられる視線は今も昔も変わらない恋愛模様。中野成樹さんの誤意誤でわくわく蘇ります!!! 赤坂でお待ちしております。(ハイリンド制作)
●11/18～23◎赤坂RED/THEATER
作◇森本直 毛利エール
演出◇中野成樹
出演◇伊原康 枝元 明 根根周作 はざまゆき 他
＜料金＞
前売・当日共¥3500 平日マチネ¥3000
＜お問合せ＞
ハイリンド 090-6319-8273
info@hyind.net
http://www.hyind.net/

『フロスト/ニクソン』



●2007年、ブロードウェイで上演された大絶賛を受けた話題作が、いよいよ登場! イギリスで活躍するテレビインタビュアーのフロストが、ウォーターゲート事件で失脚したニクソン元大統領に直撃。当時、アメリカで4500万人が目撃し、今なお語り継がれる伝説のインタビューの現場を再現する緊迫のサスペンス劇! (宣伝担当)
●11/18～12/5◎天王洲 銀河劇場
作◇ピーター・モーガン
演出◇鈴木勝秀
出演◇北大路欣也 仲村トオル 他
＜料金＞S席¥8500 A席¥7000
＜お問合せ＞銀河劇場チケットセンター
03-5769-0011

MINERVA WORKS #1 『Live,Love,Drive. 死神の精度』

●伊坂幸太郎の【死神の精度】を舞台化。主人公の【死神】の仕事は、対象者と接触し、7日間の間に「可」【死】もしくは「見送り」(生)を判断して報告すること。音楽をこよなく愛し、人間から見たらと

http://homepage2.nifty.com/katoken/

とくお組 『海に浮かぶメトロポリス』



●「とくお組×モダンスイマーズ・西條義将」、軍艦島をモチーフとした男だけの汗まみれコメディ! 海に浮かぶコンクリートの不沈艦。炭鉱で栄華を極めたこの街も、閉山が決まると労働者たちは海の向こうへ消えていった。「ぼくらはこの街を、離れない!」ちょっと意地を張っただけなのに、最後の船は出て行った。「とくお組制作担当」
●11/18～23◎シアターモリエール
作・演出◇徳尾浩司
出演◇西條義将(モダンスイマーズ) 本折智史(青春事務所) 篠崎友 北川仁 堀田孝史 永塚俊太郎 他
＜料金＞
前売¥3000 当日¥3500 学生¥2000
＜お問合せ＞とくお組 080-5536-1090
http://www.tokuo-gumi.com/

劇団ハイリンド 『華々しき一族』 『お婿さんの学校』



●結成以来、様々な戯曲を上演してきたハイリンド。今回は和(森本直)と洋(モリエール)を一気に上演。その名も森モリ!! 国と時代、文化とスタイルは違えども向

あひるなんちゃらが久しぶりの企画公演を行います。一見普通のダブルキャストですが、それが出演者全員、同じ脚本だけで性別も関係なく、となるとだいぶ違います。あひるなんちゃらの最大の特徴である繊細な会話の癖を3人芝居という密な空間でじっくりとご堪能ください。(制作)
●11/18～23◎劇小劇場
脚本・演出◇関村俊介
出演◇A面)黒岩三佳 根津茂尚 関村俊介 B面)北村耕治 高橋優子 異国田夏葉
＜料金＞
予約あり¥2000 予約なし¥2500
＜お問合せ＞
あひるなんちゃら 03-5945-3533
http://www.ahirunanchara.com/

加藤健一事務所 30周年記念vol.73 『高き彼物』



●カトケン事務所三十周年を記念して、今回は、珍しく日本の作品を上演してみようと思います。僕の故郷の静岡県の話で、リタイアした高校の英語教師の役です。後輩の国語教師の役で、小泉今日子さんに出演して頂きます。初共演ですが稽古はとても楽しく進んでいます。すこしいお芝居ですよ、是非御覧下さい。(加藤健一)
●11/18～29◎本多劇場
作◇マキノノゾミ
演出◇高瀬久男
出演◇加藤健一 小泉今日子 占部房子 滝田裕介 他
＜料金＞前売¥5000 当日¥5500 高校生割引¥2500(学生証提示・当日のみ)(全席指定) ※11/22(日)12時より目の不自由な方のための舞台説明会あり
＜お問合せ＞
加藤健一事務所 03-3557-0789

●「でも、どっちにしろ駄弁芝居70分。」

＜お問合せ＞
岡安伸治ユニット制作部
banryunext@yahoo.co.jp

演劇集団キャラメルボックス 2009クリスマスツアー 『エンジェル・ イヤーズ・ストーリー』



●突然、人の心を読める力を持ってしまった男が、家族の本当に気持ちに気づき、娘の危機を救おうと奔走する。家族がテーマのSFファンタジーです。クリスマスにぜひ、あなたの大事な人と一緒に観に来てください。(製作部)
●11/14～22◎新神戸オリエンタル劇場(神戸公演)、11/28～12/25◎サンシャイン劇場(東京公演)
脚本◇成井豊
演出◇成井豊+真柴あずき
出演◇西川浩幸 波瀾安理 大森美紀子 坂口理恵 菅野良一 前田綾 他
＜お問合せ＞
演劇集団キャラメルボックス
03-5342-0220
http://www.caramelbox.com/

あひるなんちゃら 『ジェネラルデー・プレコーダー』



●「でも、どっちにしろ駄弁芝居70分。」

束から1枚!

0 2 5

久住昌之

くすまよき◎泉昌之(泉晴紀との合作ペンネーム)、Q.B.B.(東海・東也との合作)で知られる漫画家。『孤独のグルメドラマCD(株式会社キャラアニ)が好評発売中! CD内の楽曲制作・演奏も担当しています。泉昌之「天食」(音遊舎)も発売中です。その他、各種情報はブログにて。
http://www.qusumi.com/

今号のチラシ束

もらった場所◇ハイハイ「て」9月25日(金)19:30の回◎東京芸術劇場 小ホール1
チラシ枚数◇85枚(内訳:本チラシ56枚、仮チラシ17枚、公演外チラシ12枚) 重さ◇660グラム

親族代表
THE LIVE

渋谷

結成十周年

だからこそ、

つてわけでもないけれど、

張り切ってやります！



出演
嶋村太一
竹井亮介
野間口徹

脚本・演出
福原充則
(ピチチ5)

脚本提供
ケラリーノ・サンドロヴィッチ
(ナイロン100℃)

ブルースカイ
池田鉄洋
(猫のホテル/表現さわか)

川尻恵太
(SUGAR BOY)

東京 新宿 シアターモリエール

2009年12月12日(土)~20日(日)

大阪 梅田 HEP HALL

2009年12月22日(火)~23日(祝)

<日時>2009年12月

【東京】新宿シアターモリエール										【大阪】HEP HALL		
12(土)	13(日)	14(月)	15(火)	16(水)	17(木)	18(金)	19(土)	20(日)	22(火)	23(水)		
	15:00						15:00	15:00			14:00	
19:00		20:00	20:00	20:00	20:00	20:00	19:00				20:00	18:00

※日時が変更になりましたら、ご予約されることをお願いいたします。
なお、ご予約いただいたお客様も開演時間を過ぎますとキャンセル扱いとなり、
渡越の員会によってはご入場いただけない場合もございます。
お早目のご来場にご協力ください。



チケット予約用
QRコード

http://shinzoku.cool.ne.jp/

も参加型演劇が早くも再演決定！ 青年
団が全国の子どもと大人に送るクリスマ
スプレゼント『サンタクロース会議』に、サ
ンタクロースを信じたくなった大人のため
の、ちょっとブラックな『サンタクロース会
議 アダルト編』を併せてお楽しみくださ
い！(制作)



『サンタクロース会議』(2007)撮影:青木司
●12/11~23◎こまばアゴラ劇場
作・演出◎平田オリザ
<料金>『サンタクロース会議』子ども
¥1000 大人¥2000 親子セット券¥2500
『サンタクロース会議 アダルト編』一般
¥2000 学生¥1500
<お問合せ>青年団 03-3469-9107
http://www.seinendan.org/

『Nine The Musical』
supported by 加美乃素



●イタリア映画界の巨匠フェデリコ・フェ
リーニの自伝的作品『8 1/2』を原作に、
ブロードウェイの名手によってミュージカ
ル化された『NINE』は、1982年初演で5
部門、2003年再演で2部門ものトニー賞
最優秀賞を獲得した名作です。主演に松
岡充を迎え、近年ミュージカル演出へも活
躍の場を広げているG2が新しい『Nine』と
して蘇れます！(公演PR担当)

●12/11~27◎丸 テアトル銀座 by
PARCO
演出・訳詞・上演台本◎G2
出演◎松岡充 貴城けい 新妻聖子 シ
ルビア・グラブ 紫吹淳 他
<料金>¥12000(全席指定・税込)
<お問合せ>
サンライズプロモーション東京
0570-00-3337
http://nine9.mu

親族代表
『渋谷』

● えんぶ特選劇チケット発売中!



●今年、親族代表は十年目を迎えました。
当初、タイトルは『渋谷』でした。『十』年です
し、「今回は渋谷カッコーのラビに」どの
想いを込めてつけました。で、二つ重ねた
方がより面白くろうと『渋谷』にしましたと
ころ、途端に印象がネガティブになってし
まりました。失敗でした。でも、面白い方
が好きです。(嶋村太一/親族代表)

●12/12~20◎シアターサンモール(東
京公演)、12/22-23◎HEP HALL(大阪
公演)
出演◎嶋村太一 竹井亮介 野間口徹
作・演出・脚本提供◎福原充則
脚本提供◎ケラリーノ・サンドロヴィッチ
ブルースカイ 池田鉄洋 川尻恵太
<料金>前売・当日共¥3500(全席指
定・税込)※喪服割引あり
<お問合せ>
イメージネーション 03-3314-0478
http://shinzoku.cool.ne.jp/

一番星プラザーズ
『ジャック』

●東京セレンデラスのメンバーで
ある永田恵悟、越村友一とフリーで活動
する世嶋和人によるプロデュースユニッ
ト。昨秋に第一回公演を行い、好評価
を受けたかどうかは不明だが、今年も懲り
ずにまたやります！ 脚本は昨年同様、テ

03-5961-5202
http://festival-tokyo.jp/

★☆☆北区つかこうへい劇団
『鬼〜胡蝶の夢』



●『SAMURAI 7』『女信長』で脚本を務
めた渡辺和徳の最新作！ 昨年上演され
た『鬼』が、3部作としてシリーズ化決定！
豊かであることが、必ずしも『善』とは言
えないこの現代。『鬼』とはなにか？ 『人』と
はなにか？ 現代の『鬼』をテーマに、別の
時代、別の場所で描かれるまったく別の
物語。(渡辺和徳/作・演出)

●12/9~13◎滝野川会館 大ホール
作・演出◎渡辺和徳
出演◎高野愛 逸見輝羊 小川智之 三
浦祐介 伊澤路
<料金>
前売・当日共¥3000(全席自由)
<お問合せ>
北区つかこうへい劇団 03-5924-1126
http://www.tsuka.co.jp/stage/oni/

グリンダ
『jam』



●今回をもって一時期活動を休止するグ
リンダ。節目の公演となる今回は2003年
に上演された好評を博した『jam』を再演し
たいです。劇中に流れるベートーヴェン交
響曲第九番第四楽章『歓喜の歌』。年
末の風物詩ともいえるその旋律を、グリン
ダ『jam』が奏でる音色でお楽しみくださ
い。(宣伝担当)

●12/9~23◎東京芸術劇場 小ホール1
作・演出◎青木豪
出演◎杉山文雄 中野英樹 萩原利映
小松和重 廣川三恵 松本紀保 他
<料金>特等¥3500(12/9~11のみ)
前売¥4000 当日¥4300
<お問合せ>グリンダ 090-8106-8777
http://www.gring.info/

初日が
12月10日~12月16日の公演

ヨーロッパ企画
『曲がれ! スプーン』

● えんぶ特選劇チケット発売中!



●クリスマスイブ。エスパー達が集う喫
店で起きた奇跡とは!映画版も11/21より
全国公開。劇団『ヨーロッパ企画』が
贈るハートフルサイキックコメディ!? (ヨー
ロッパ企画)
●12/10~22◎紀伊国屋ホール(東京
公演)他、栗東、いわき、京都、広島、福
岡、名古屋、大阪公演あり
作・演出◎上田誠
出演◎石田剛太 酒井善史 角田貴志
諏訪雅 土佐和成 他
<お問合せ>
ヨーロッパ企画
www.europe-kikaku.com

青年団第61回公演

『サンタクロース会議』

●今年の冬も、アゴラ劇場にサンタ
クロースがやってくる……? 昨年の初演
時に大好評だった、平田オリザ初の子

出版も決まっていますので、観て、読んで
Wに楽しめます。(メタリック農家制作部)
●12/4~7◎駅前劇場
出演◎高木珠里 岸潤一郎 奏みずほ い
だん 半海一見 板倉チヒロ 酒井吉菜 他
<料金>
前売¥3500 当日¥3800(全席指定)
<お問合せ>劇団 090-3450-8174
info@metanou.com
http://www.metanou.com

M&Oplaysプロデュース
『マレーヒルの幻影』

● えんぶ特選劇チケット発売中!



●1929年、恐慌前夜のニューヨークを
舞台に、様々な事情で故国・日本を離れた
日本人たちが繰り出す人間ドラマ この
緊張感に溢れた新作に、舞台初出演と
なる麻生久美子・ARATAが挑みます。岩
崎敏曲×強力なキャスト、他では見られ
ない新鮮な驚きと静かな感動に満ちた舞
台が誕生します。(宣伝担当)
●12/5~27◎本多劇場(東京公演)、
1/9◎シアタードラマシティ(大阪公演)
出演◎麻生久美子 ARATA 三宅弘城
荒川良々 市川実和子 松重豊 他
<料金>全席指定¥6800
<お問合せ>
森崎事務所 03-5475-3436

劇団機軸童子
『海獣』



2006年公演『海獣街』より 撮影:浅香真吾
●今年創立10周年を迎えた劇団機軸
童子が、鈴木興産株式会社第2スタジオ
内特設劇場にて、最新作『海獣』を上演
致します。日本が江戸から明治へと大き
な変貌を遂げた時代を背景に、開港を強
いられた人々が、歴史の流れに翻弄され
ながらも逞しく生きていく様を、悲劇と喜
劇を織り交ぜて描きます。どうぞご期待
ください！(外山博美/役者)
●12/5~16◎鈴木興産株式会社第2
スタジオ内特設劇場
作◎サジキドウ
演出◎東憲司
出演◎原口健太郎 板垣瑠子 池下重太 他
<料金>
前売¥3000 学割¥2500 当日¥3500
<お問合せ>
劇団機軸童子事務所 03-3375-8288
http://www8.plala.or.jp/s-douji/

庭劇団ベニ
『太陽と下着の見える町』

● えんぶ特選劇チケット発売中!



●今回の作品は、ずっとあためて、い
つか実現させたいと思っていた作品です。
『女性の下着の見え方』を舞台芸術に
することが主な目的です。この作品はた
だ、究極のパンチラを求めるスペクタクル
です。そして、この作品は大人のための
巨大絵本です。(タニクワ/主宰・脚
本家・演出家)
●12/5~13◎にしがも創造舎
作・演出◎タニクワ
出演◎久保井研 山田伊久磨 五十嵐
操 内田慈 笹野鈴々音 他
<料金>一般¥3500 学生¥3000 高校
以下¥1000
<お問合せ>
フェスティバル/トーキョー

ろしいことになりそうです。(月船さらら)



●12/3~13◎SPACE雑遊
作・演出◎天願大介
出演◎寺十吾 (sumazuki no ishi) 鴉
巢直樹 月船さらら(métro) 出口結美子
(métro) 外波山文明(椿組) 若松武史
<料金>
前売・当日共¥4800(全席自由)
<お問合せ>
métro 080-6624-0101
http://www.metro2008.jp

La Compagnie An
『月いづる邦
-mother moon-』



●『月いづる』は、フランス・韓国でも好評
を博した『祈りのあとに』を大幅改定した
最新版。ザバダック 吉良知彦、小峰公
子、そして韓国からは新鋭DJジョン・デヒョ
を迎え、一人の女性の目覚めと成長を、
音楽とアン独特の表現・ダンスで
描く。(明樹山由/代表・振付・演出)
●12/3~7◎座・高円寺1
構成・演出◎西山水木
音楽・演出◎吉良知彦 Jung TaeHyoo
出演◎明樹山由 成木千枝 高木充子 他
<料金>前売・当日共¥4000
<お問合せ>
ラ・カンパニー・アン 090-6478-0813
http://an-heiwa.net

『パッチギ』



●2005年、日本中に感動の渦を巻き起
こし、数々の映画賞に輝いた伝説的映画
『パッチギ!』がついに舞台化。芽生えた
恋心に葛藤する少年の姿や、民族問題
という大きな壁へと向き合っていく純粋
さは、世代を問わず、観るものすべて
の胸をうつ。ひたすら熱く、まっすぐな青春群
像劇。(宣伝担当)
●12/4~23◎新国立劇場・中劇場
総合演出◎井筒和幸
演出◎茅野イサム
脚本◎羽原大介
出演◎山本裕典 石黒英雄 三倉佳奈 他
<料金>
パッチギシート¥9500 S席¥8000
A席¥6500 学生席¥5000
<お問合せ>
サンライズプロモーション東京
0570-00-3337

メタリック農家presents
『累累!』(いろいろ!)



●小説化決定! 葛木英樹脚本の舞台+
映画の短編集。『泡』ユニバースの
人魚、『牛』ドナドナの歌、『鏡』死
屍累累、『型』僕のむしめ、の4本の舞台短
編に、ムーチョ村松監督の映画『器』ま
な板の上の深海魚、を加えた5本を贅
沢にまとめた今公演。丸々小説短編集として

風太郎の伝奇剣書小説を完全舞台化!
(久保田誠二/劇団主宰)



●12/2~6◎俳優座劇場
作・演出◎久保田誠二
出演◎新井利史 中村誠治郎 川隅美
慎 遠藤舞(アイドリズ!!!) 小島裕 他
<料金>
前売・当日共¥4500(全席自由)
<お問合せ>
劇団キリン食堂 03-3532-6490
info@kirin-syokudou.com

初日が
12月3日~12月9日の公演

青年団リンク 青☆組vol.11
『午後、すっかり雪』



●敬愛する向田邦子の生誕80周年に、
吉田小夏がこっそりオマージュをささ
げる企画。東京オリンピック前夜の東京を舞
台に、向田家をモチーフとして取材し、架
空の人々として再構築。吉田の原点である
『町と家とそこに暮らす人々』に、より繊細
に光をあてながら、女と男の生き様を艶や
かに描く……。 (青☆組/主宰・演出家)
●12/3~13◎アトリエ風舎
作・演出◎吉田小夏
出演者◎足立誠(青年団) 天明留理子
(青年団) 高橋智子(青年団) 藤川修
二 福寿奈央 羽場睦子
<料金>
予約・前売¥2700 当日¥3000 ヘアチ
ケット¥5200(2名様/予約・前売のみ)
学生・シニア¥2500(予約・前売のみ)
<お問合せ>
青☆組 080-3580-3103(マスカ)
www.aogumi.org

good morning N°5
『君、生きてる意味を知り
たがることなかれ!』



●上演時間90分 真剣勝負!!観劇中
の多少のシャベリ&飲食当然自由!!
(テーブルは腰の上!!)是非、軽装&
小さな荷物でご出席を!!全席完全自
由席!!お客様に最大限の自由を!!暴力
(※言葉の暴力含む)だけは固くお断り
します。(澤田育子+藤田記子=good
morningN°5)
●12/3~6◎OFF-OFFシアター
脚本・演出◎澤田育子
主演◎藤田記子
特別友情出演◎若嶋大(Studio Life)
河野ヒロアキ(吉本新喜劇)
2days限定ゲスト(12/3、4のみ)◎
MINAKO(米米CLUB)
<お問合せ>
エクステージブロードクッション
090-9303-2538 http://gmn5.com

métro
『妹と油揚げ』

●妖怪・イツナと、近親相姦関係の兄妹
が絡み合うストーリーの伝説的カルム
ビー『妹と油揚げ』がまさかの舞台化!!ア
ングラ界、小劇場界の「一筋縄ではい
かない販路」×「métro」が繰り広げる妖
異世界をお楽しみください。いろんな意味で恐

超越したパフォーマンスが期待される。
イ
ツナーク役には前公演で高い評価を得
た、韓国を代表するロックシンガーノソ
ム・タクが登場。名曲の数々が蘇る。(公
演広報)



●11/27◎大阪厚生年金会館 芸術
ホール(大阪公演)、12/2~6◎Zepp
Tokyo(東京公演)
作◎ジョン・キャメロン・ミッチェル
作曲・作詞◎ステイヴ・トラスク
上演台本・演出◎鈴木勝秀
出演◎山本耕史 ソム・タク
<料金>¥7800(全席指定)
※12/6のみ1Fオールスタンディング
¥6800(整理番号付き) 2F指定¥7800
<お問合せ>サンライズプロモーション
東京 0570-00-3337(東京)、キョードー
チケットセンター06-7732-8888(大阪)
http://www.lovehed.jp/

GENKI Produce vol.1
『トナカイブルース』



●TBS「関口宏の東京フレンドパーク」で
お馴染みの俳優・西秋元喜プロデュース。
席園に在りかけの幼稚園の園長が行方
不明に! 大騒ぎの中、誤りの人たちが
続々と集まってきて、サンタを探しにトナ
カイまでやってくる!? クリスマス前日に巻
き起こるハートウォーミングシチュエー
ションコメディ!(GENKI Produce制作)
●12/1~6◎世塚ファクトリー
脚本・演出◎菅野臣太郎
出演◎野崎敦馬 上野亮 日井静 田中
伸一 西澤園 西秋元喜 他
<料金>
前売¥3800 当日¥4000(全席指定)
<お問合せ>
J-StageNavl 03-5971-9002
http://www.shintaro-kingdom.com/

イクウメ
『見えざるモノの生き残り』



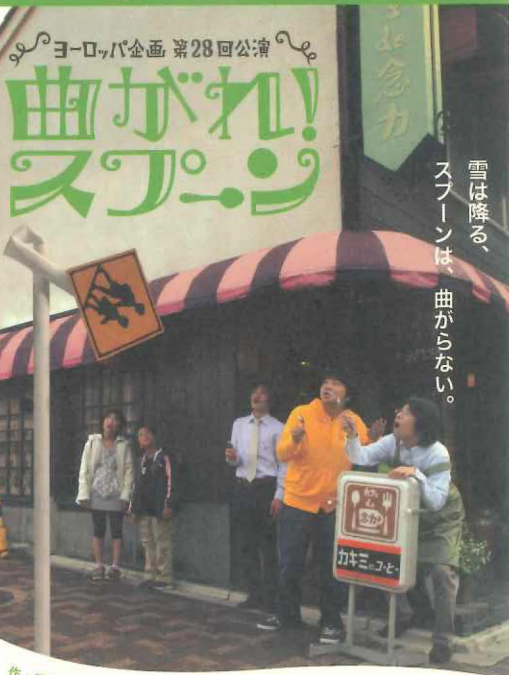
●玄関のドアを開けると見知らぬ男が
いた。お茶を一杯くれないか、と言う。他
に言うべきことがあるだろうと思ったが、中
に入れた……。身近な生活と隣り合
わすに異界が現れるスリリングな世界観。
イクウメが2009年の年の瀬にお送りす
るのは、人々の役に立つといわれている
「幸せを呼ぶオバケ」をめぐる物語。(イ
クウメ制作部)
●12/2~7◎紀伊国屋ホール(東京公
演)、12/17~20◎HEP HALL(大阪公
演)、12/22-23◎西鉄ホール(福岡公演)
作・演出◎前川知大
出演◎浜田信也 盛隆二 岩本幸子 伊
勢佳世/板垣雄亮 有川マコト 他
<料金>前売¥3800 当日¥4000(全
席指定・税込)
<お問合せ>イクウメ 03-3715-0940
www.ikiume.jp

劇団キリン食堂第6回公演

『魔界転生』

●抜群のストーリー+日本最高峰の殺
陣+ゴージャスなダンス。面白い率驚
異の97%を誇る劇団キリン食堂。山田

ヨーロッパ企画が贈る、
ハートフルサイキックコメディ。



作・演出=上田誠
出演=石田剛太 酒井善史 角田貴志 諏訪雅 土佐和成
中川晴徳 永野宗典 西村直子 本多力 山崎唯

東京公演

紀伊国屋ホール

2009/12/10(木)~12/22(火)

前売 3,500円/当日 3,800円 一般発売 10/4(日)

主催:フジテレビジョン/ニッポン放送/オホス
協賛:日本映画専門チャンネル
開 サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

京都公演

京都府立文化芸術会館

【京都府立文化芸術会館 開館40周年記念事業】
【ふんげいフランチヤイスカンパニー】

2010/2/5(金)~2/7(日)

【一般】前売 2,900円/当日 3,200円
【学生】前売 2,500円/当日 2,800円 一般発売 11/21(土)

主催:(財)京都文化財団/ヨーロッパ企画/オホス
開 サウンドクリエーター 06-6357-4400

広島公演

アステールプラザ大ホール

【アステールプラザ芸術劇場シリーズ】

2010/2/11(祝・木)

前売 3,500円/当日 3,800円 一般発売 11/21(土)

主催:TSSテレビ広島/財)広島市文化財団 アステールプラザ/オホス
開 TSS事業部 082-253-1010

福岡公演

イムズホール

【イムズパフォーマンスアートシリーズ09 vol.11】

2010/2/13(土)~2/15(月)

前売 3,500円/当日 3,800円 一般発売 11/21(土)

主催:イムズ/テレビ西日本/オホス
開 ビックコム 092-715-0374

名古屋公演

テレビアホール

【SHOウ制作部 サードインパクト 参加作品】

2010/2/19(金)~2/21(日)

前売 3,500円/当日 3,800円 一般発売 12/5(土)

主催:東海テレビ放送/オホス
開 ビックコム 052-954-1161
【チケットについて】東海テレビ放送事業部 052-954-1161
【チケットについて】サンデーフォークプロモーション 052-320-9100

大阪公演

ABCホール

2010/2/26(金)~3/7(日)

前売 3,500円/当日 3,800円 一般発売 12/12(土)

主催:ヨーロッパ企画/オホス
協力:朝日放送/ABCホール 後援:F&M802
開 サウンドクリエーター 06-6357-4400

助成:平成21年度文化芸術振興費補助金(芸術創造活動特別推進事業)

京都芸術センター制作支援事業

ヨーロッパ企画
www.europe-kikaku.com

正しいアクセス方法はこちら



story by Terayama Syuji



田園に死す

09'12/10[木]ー23[水]
下北沢 ザ・スズナリ

10[困] 11[国] 12[国] 13[国] 14[国] 15[困] 16[国]
14:00 ● ● ● ● ● ●
19:00 ● ● ● ● ● ●

17[困] 18[国] 19[国] 20[国] 21[国] 22[困] 23[困]
14:00 ● ● ● ● ● ●
19:00 ○ ● ● ● ● ● ●

*14(月)、15(火)、17(木)はアフタートークあり

Staff
原作／寺山修司 脚色・構成・演出／天野天街
音楽／J・A・シィザー 芸術監督／流山児祥
<平成21年度文化芸術振興費補助金(芸術創造活動特別推進事業)>

Cast
大内厚雄(演劇集団キャラメルボックス) 小川輝晃
伊藤弘子 深山洋貴(Studio Life) 栗原茂 木内尚
上田和弘 小林七緒 富澤力 平野直美 木暮拓矢
坂井香奈美 藤村一成 武田智弘 鈴木麻理
山下直哉 荒木理恵／沖田乱 中田春介
浦公仁(個人企画集団*ガマ発動期) 眞藤ヒロシ／
さとうこうじ／流山児祥 ほか オーディションメンバー

前 売／4,000円 当 日／4,500円
学生割引／3,000円

日時指定自由席(整理番号つき)
*学生割引は流山児★事務所のみの取扱い

取扱い：電子チケットびあ (Pコード399-071)
ローンチケット (Lコード39840)
イープラス
ザ・スズナリ TEL03-3469-0511
(電話予約のみ)

10/25
発売開始

<お問合せ>
流山児★事務所 TEL03-5272-1785
http://www.ryuzanji.com

ズ 斎藤徹 (11/28のみ) 首くり拷問 (12/3のみ)
<料金>前売¥3000 当日¥3500 他
<お問合せ>
黒沢美香&ダンスーズ 090-8490-5439
http://www.k5.dion.ne.jp/~kurosawa/

東京ELECTROCK STAIRS
『長い夜のS.N.F』



photo: Hiroyasu Daido

●緻密な構成と多彩なダンスが、一気に収斂するラストで感動を呼び、高い評価を得た旗揚げ公演から1年、東京ELECTROCK STAIRSが待望の新作公演を行います!新作を次々と発表し絶好調の主宰・KENTARO!!、新たなキャストを迎え、今回はどのような作品世界を見せてくれるのか、ぜひ劇場にてお楽しみ下さい。(制作／CAN)

●1/8～10◎座・高円寺1
振付・演出◎KENTARO!!
出演◎東京ELECTROCK STAIRS
<料金>前売¥3000 当日¥3500 学生(前売のみ)¥2500(全席自由)
<お問合せ>CAN 03-5457-3163
http://www.tokyoelectrock.com/

映像
picture
↓

男ゴコロのバイブル…?
『大洗にも星は降るなり』



●1通の手紙が巻き起こす愛しのマドンナ争奪戦!クリスマスイブの夜。バイト仲間全員が憧れていたマドンナからの手紙によって海の家に呼び出された男たち。それぞれが自分勝手な妄想&暴走で彼女への熱さ自己PRを披露する。果たしてマドンナを射止めることはできるのか?主演の山田孝之さんを始め役者陣の、かつて観たこともないぶっ壊れ演技は必見!男性の本音も?学べます(笑)。(山崎由美子/メディアボックス宣伝部)

●11月7日(土)シネセゾン渋谷・シネ・リーブル池袋より全国ロードショー
監督・脚本◎福田雄一(「33分探偵」THE3名様)
出演◎山田孝之 山本裕典 安田顕 佐藤二朗 戸田恵梨香 他
<配給>日活
www.oarai-movie.com

ヤバそうですが、
16:30と19:30の開演で90分審査員特別賞・最優秀男優賞を受賞し、まさに映画監督・天賜大介の人生の方向をも決定づけた知人を知る作品である。あれから約20年。幻のデビュー作の舞

<料金>前売¥1500 当日¥2000
<お問合せ>
北区つかこうへい劇団 03-5924-1126
http://www.tsuka.co.jp

★☆☆北区つかこうへい劇団
『ロマンス』



●熱海殺人事件と並ぶ、北区つかこうへい劇団の人気演目、ロマンス。1979年初演の「いつも心に太陽を」1997年改訂・改題し初演。和歌山国体、高校男子1500メートル自由形。愛とメダルとオリンピックにかけるオカマの水泳選手たちの青春物語。名物シーン「コース台」は曲者ベテラン勢が豪華に彩る。(制作)

●11/20～22◎北とびあ・ペガサスホール
作◎つかこうへい
出演◎杉山圭一 北田理道 吉田学 小川岳男 船越ミユキ 他
<料金>前売¥1500 当日¥2000
<お問合せ>
北区つかこうへい劇団 03-5924-1126
http://www.tsuka.co.jp

★☆☆北区つかこうへい劇団
『鬼～廣大江山奇譚』



●千年前の日本を舞台に、都のために鬼退治を続ける女と、都を落ち、鬼と呼ばれたようになった男の悲恋の物語。人は小さなすれ違いから他人を鬼にしてしまう。そうして鬼を無くしてしまったら、本当に人は幸せになれるのだろうか。その時、人は人愛せるのだろうか。この現代において「鬼」とは何を問いかけた作品。(制作)

●11/22-23◎北とびあ・ペガサスホール
作・演出◎渡辺和徳
出演◎高野愛 逸見輝羊 小川智之 三浦祐介 栗林真弓
<料金>前売¥1500 当日¥2000
<お問合せ>
北区つかこうへい劇団 03-5924-1126
http://www.tsuka.co.jp

ダンス
dance
↓

黒沢美香&ダンスーズ
『ミニマルダンス計画』



●黒沢美香&ダンスーズ ダンスウィーク 第2弾。強固な作品構造を基とするダンスーズのレパートリー「jazzzzzzzzzz-dance」、ミニマルを意識したダンスーズ新作「腰の火」、黒沢美香ソロ「耳」を連続して上演。今、改めて、ダンスの骨子に、飾りや騙しなしで正面から向き合います。(公演広報担当)

●11/25～12/6◎こまばアゴラ劇場
演目◎「jazzzzzzzzzz-dance」「腰の火」「耳」
振付◎黒沢美香
出演◎黒沢美香 黒沢美香&ダンスー

に取り組む平田オリザの「科学」と「演劇」の総合の原点、待望の再演です。(制作)

●12/26～1/26◎こまばアゴラ劇場
作・演出◎平田オリザ
出演◎兵藤公美 島田曜蔵 田原礼子 他
<料金>前売・予約・当日共一般¥3500 学生・シニア¥2500 高校生以下¥1500 ※2演目セット券あり
<お問合せ>青年団 03-3469-9107
http://www.seinendan.org

ブルドッキングヘッドロック
『黒いインクの輝き』



●「女」をテーマとした、作・演出の喜安浩平と個性豊かな女優陣が創造する、劇団創立10周年記念公演第1弾!「グロテスクな日常に、ささやかなおかしみ」を言葉にお送り致します。女たちのブルドッキングヘッドロック、どうぞお見逃し無く!!(西山幸幸/主宰)

●1/7～18◎新宿サンモールスタジオ
作・演出◎喜安浩平(ナイロン100°C)
出演◎永井幸子 山口かほり 三科喜代 伊藤聡子 津留崎夏子 他
<料金>前売¥3200 当日¥3500
初日2日目割引¥2800(前売・当日共)
<お問合せ>ブルドッキングヘッドロック
080-3526-9587
http://www.bull-japan.com/

フェスティバル
Festival
↓

★☆☆北区つかこうへい劇団
『秋の大感謝祭』



●北とびあに小劇場新設!こけら落としに北区つかこうへい劇団が臨みます。ほぼ毎月公演をしている当劇団ですが、今回はまさにその総力をあけてお送りする3本になります。2006年の「ALL THAT STAGE」以来の劇団オールスター揃い踏み。これを見ずして北区つかこうへい劇団は語れません!(制作)

●11/19～23◎北とびあ・ペガサスホール
<料金>前売¥1500 当日¥2000
<お問合せ>
北区つかこうへい劇団 03-5924-1126
http://www.tsuka.co.jp

★☆☆北区つかこうへい劇団
『新 熱海殺人事件』



●つかこうへい岸田戯曲賞受賞作にして代表作である「熱海殺人事件」1990年白水社版を北区つかこうへい劇団としては初めて再現。さまざまなバージョンに進化し上演される本作の原点回帰バージョン。劇団の恩師・武田義晴がつた芝居の王道を見せつける。(制作)

●11/19～21◎北とびあ・ペガサスホール
作◎つかこうへい
出演◎武田義晴 岩崎雄一 那須野恵 南野真一郎

(石原美か子/脚本)



●12/23～27◎座・高円寺1
脚本◎石原美か子
演出◎上ノ空はなび
出演◎to R mansion 他
<料金>前売・当日共 大人S¥3000 A¥2500 学生(高校生以上)S¥2500 A¥2000 こども(4歳以上)全席¥1500 4歳未満席の上無料(座席が必要な場合は有料¥1500)(全席指定)
<お問合せ>
to R mansion(ACC)03-3403-0561
http://to-r-m.hp.infoseek.co.jp/

シェイクスピアレビュー
『笑いすぎたハムレット』



●シェイクスピアと日本人を繋ぐのは歌謡曲だった!中村龍史と玉野和紀が16年振りにタッグを組みます。シェイクスピアには怒られそうだけれど、シェイクスピアを知っている方も知らない方も笑って笑ってチョット泣けて最高に楽しめる博品館年忘れ大爆笑レビュー。どうぞご期待ください。(制作部)

●12/23～30◎博品館劇場
脚本・演出・振付・出演◎中村龍史
振付・出演◎玉野和紀
出演◎土居裕子 七帆ひかる 他
<料金>¥8000(全席指定)
<お問合せ>
博品館劇場 03-3571-1003

ナノスクエア
『灰頭』



●現代を生きる若者の姿を、誰もが知っているファンタジー「シンデレラ」を下敷きに描きます。気づかないうちに、闇や罪と隣り合わせの現代社会への風刺を効かせた作品です。キャストには非常にフレッシュな顔ぶれが揃いました。まさに等身大の、体当たりの演技に期待です!(制作)

●12/23～27◎恵比寿・エコー劇場
作◎園山古都錦(スーパーグラッパラ)
演出◎西川誠也
出演◎平野良 野村恵里 鈴木藍樹 橋爪拓 藤原智作(劇団め組)
<料金>前売・当日共¥5200
<お問合せ>
ナノスクエア 03-5724-7223
http://www.nano-square.com/haik/

青年団第60回公演
『カガクするココロ』
『北限の猿』



『北限の猿』(2005)撮影:青木司
●猿を人間に進化させるプロジェクトを研究している某国立大学の生物学研究室を舞台に、生命倫理の問題や日本人論、そして現代の若者の姿を鮮明に描き出す、「科学シリーズ」2本立て公演。現在、大阪大学でロボット演劇プロジェクト

絶賛により、2009年夏ニューヨークを沸かせた当作品。2009年12月17日～19日、浅草の地に凱旋上陸致します。唯一無二のスタイルで。英語版「Kaimaku Pennant race」を是非ご体験ください。(開幕ベナントレース)



●12/17～19◎アサヒ・アートスクエア
作・演出・出演◎村井雄
出演◎大塚佑太 高橋拓郎 荒井太郎 高平圭(Theフォービーズ) 高橋戦車(劇団鹿殺し) 青木和洋(劇団山の手事情社)
<料金>前売¥4000 当日¥4500 学割¥3500 ※フンドリンクサービス付き
<お問合せ>
開幕ベナントレース事務局
070-6475-0631
info@kaimakup.com
http://www.kaimakup.com/

ナントカ世代 第8回公演
『ろ・こ・こ』



●お馴染みになってきましたナントカ世代の原作モノ。今作は果敢にも文豪・漱石に挑戦します。原作破壊?勝手気まま? いえいえ、とんでもありません。原作には最大限のリスベクトを持って、思う存分、風のふくまふ不条理コメディを作ります。どうぞ目撃してください。(北島淳/脚本・演出担当)

●12/18～20◎アトリエ劇研
原作◎夏目漱石「こころ」
作・演出◎北島淳
出演◎浦島史生 延命聡子 竹内涼 葛井よう子 他
<料金>前売¥1500 ペア前売¥2500 当日¥2000(学割有)
<お問合せ>
ナントカ世代 075-771-8099
http://sedai.main.jp

アヴァンセ
『とめどなく邪悪な道の果ての、限りなく純粋に近い殺人…者達(仮題)』



●独特の笑いの世界観で快進撃を続ける劇団「オニオンズライズ」の主宰者である俳優・坂上忍が、初のまとも?な芝居の脚本・演出に挑む!キャストも村上航(猫のホテル)、児玉貴志(THE SHAMPOO HAT)、今藤洋子他と多彩な顔ぶれ。しかし未だ脚本が1頁もあがっていない状態で果たして公演は成立するのか。乞うご期待?(公演PR担当)

●12/22～27◎シアター711
脚本・演出◎坂上忍
出演◎村上航 児玉貴志 今藤洋子 美緒 番場ひろみ 他
<料金>前売¥3500 当日¥3800
<お問合せ>
アヴァンセ 03-5301-3330
info@avance-kids.com

石原美か子+to R mansion公演
『ちぎゅうばこ』

●もって子供も大人も楽しめる舞台を!劇作家・石原美か子と、ハイセンスなパフォーマンスで人気上昇中のto R mansionがタッグを組みました。話題のアーティストたちが結集し、スタイリッシュでユーモアあふれる不思議な世界をお届けします。0時から楽しめるノンストップ・ウルトラ・ミラクル冒険譚!お見逃しな!

レビ、映画などのシナリオを手掛ける渡辺雄介による書き下ろしちょびりブラックでほんのりシニールなシチュエーションコメディ!乞うご期待!(永田恵悟/主宰)



●12/15～20◎劇場MOMO
作◎渡辺雄介
演出◎永田恵悟
出演◎永田恵悟 笹嶋和人 須加尾由二 他
<料金>前売¥3000 当日¥3300(全席自由・税込)
<お問合せ>
一番星プラザーズ
ichibanboshi@ts-dx.com

梅田芸術劇場
『暗くなるまで待って』
WAIT UNTIL DARK



●オードリー・ヘップバーン主演で映画化され話題を呼んだ「暗くなるまで待って」。舞台版では、朝海ひかる(「エリザベト」主演)が盲目の若妻スージー役に挑戦します!スージー vs. 3人の怪しい男たちが繰り広げる、奇妙な心理戦、不思議な願ひ合い、シリアスな駆け引き……。息もつかせぬ結末にどうぞご期待下さい。(広報宣伝担当)

●12/15～18◎梅田芸術劇場 シアター・ドラマシティ(大阪公演)、12/20～29◎東京グローブ座(東京公演)
出演◎朝海ひかる 葛山信吾 窪塚俊介 山口馬木也 加藤雅也 他
<料金>¥9000(大阪公演) S席¥8500 A席¥6300(東京公演)(全席指定・税込)
<お問合せ>
梅田芸術劇場 06-6377-3888
http://www.umegei.com/

ひょっとこ乱舞
『モンキー・チョップ・ブルックナー!!』



えんぶ特選劇団 チケット発売中!

前回公演より撮影:赤坂久美
●第22回公演「モンキー・チョップ・ブルックナー!!」は「世界は、三角関係でできている」がテーマ。作演出家・広田淳一が、現代日本のウツウツとした感覚を解剖、清算します。初進出となるシアタートラムの舞台を、所狭しと駆け回る役者たちの息の合った乱舞は必見。劇団初見の方用・無料モニター制度もあります。(柏戸/制作)

●12/15～23◎シアタートラム
作・演出◎広田淳一
出演◎チョウソンハ 中村早香 コロ(柿喰う客) 佐藤みゆき(こゆび侍) 小菅紘史(第七劇場) 他
<料金>¥3200 当日¥3500 タダ観でゴー!0円、他各種割引あり
<お問合せ>劇団 090-2936-2116
http://hyottoko.sub.jp/

初日が
12月17日～1月7日の公演

開幕ベナントレース
『ROMEO and TOILET』
●「ニューヨークタイムズ」他、各メディア

MONKEY CHOP BRUCKNER!!

世界は、3角関係でできている。
2009年12月15日(火)～23日(水) ライオン

作・演出 広田淳一

三人もいりや、戦争にもなるさ。

1人ぼっちというのは、言ってみれば俺様全能の世界です。2人つきりというのは、俺とおまえの切っても切れない世界/関係です。そこに3人目が出てくると、話はややこしくなります。そこでは「アイツは関係ないだろ」などという言葉が飛び交い、「俺様」が一瞬にして「関係ない奴」にされてしまふ。だからいつだって3人目の存在は、私が必要とされない世界/状況を予感させるものなのです。

というわけで、『モンキー・チョップ・ブルックナー!!』は「3人」を巡る物語です。3人目がいる世界ではいつでも熾烈なポジション争いがあって、微妙な温度差をはらんだ複雑な距離感の中で、人々は駆け引きに心を奪われます。僕は俳優が丸裸にされて一番おもしろくなるのはそんな状況の中だと思ひます。また、僕自身そんな世界に住んでいると思うのです。

出演
チョウソンハ 中村早香 橋本 仁 笠井里美
松下 仁 根岸絵美 齋藤陽介
コロ(柿喰う客) 佐藤みゆき(こゆび侍)
小菅紘史(第七劇場) 永島敬三

スケジュール

	12月	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	祝
14:00										
17:00										
19:00										
19:30										

●:前半割引 ▲:平日昼間割引

チケット

【前売】 一般3,200円 ペア5,600円 学生2,000円
前半割引12,800円 平日昼間割引12,800円
【当日】 一般3,500円 学生2,300円
前半割引13,000円 平日昼間割引13,000円

タダ観でゴー! 試食は無料の精神にのっとり、ひょっとこ乱舞を初めてご覧になるお客様を無料モニターとしてご招待いたします。詳細は劇団webサイトでご確認ください。

劇団 (電話) 090-2936-2116
(PC) http://hypttko.sub.jp/

イープラス
http://eplus.jp/

劇場チケットセンター
(電話)03-5432-1515 (PC) http://setagaya-pt.jp/ (携帯)http://setagaya-pt.jp/m/

QRコード

演劇を読もう!!

ヨムゲキ100

気軽に読めるエンタテインメントな
現代戯曲シリーズ

松尾スズキ、 初期作品 12冊!

- 001 ●手塚治虫の生涯
- 002 ●マイアミにかかる月
- 003 ●嫌な子供
- 004 ●ゲームの達人
- 005 ●猿ヲ放ッ
- 006 ●溶解ロケロール
(神のようにたまして:併録)
- 007 ●冬の皮
- 008 ●SEX KINGDOM
- 009 ●森と小箱(洞海湾:併録)
- 010 ●嘘は罪
- 011 ●ちんちん切りたい
- 012 ●生きてるし死んでるし



宮藤官九郎、 ウーマンリブ 4作品!

- 001 ●ナオミの夢
- 002 ●ずぶぬれの女
- 003 ●NICKY IS
SEX HUNTER
- 004 ●ウーマンリブ発射!



平田オリザ、 名作選!

- 002 ●カガクするココロ
- 003 ●北限の狼
- 004 ●バルカン動物園
- 005 ●冒険王



中島らも、 笑殺軍団 リリパット アーミー 3作品!

- 001 ●X線の午後
- 002 ●セメントラヴァーズ
- 003 ●レディモルフェウス



購入方法…編集部へ直接お申し込み下さい。

〒164-0011 東京都中野区中央5-46-5 池田ビル2F
tel.03-3229-2424 fax.03-3229-2423

価格…すべて1,050円(税込)+送料

1回のご注文が3,000円以上の場合、送料は無料です。

な人を男女とも若干名募集します。
一次審査:書類審査(写真・履歴書・作文) 二次審査:1/24(予定) 受験料6,000円 実技審査(ストレッチ・エアロビクス・スピーチ・科白) 三次審査:1/31(予定) 実技審査(ストレッチ・ジョギング・エアロビクス・ダンス・スピーチ・科白) <応募資格>高校卒業以上(2010年3月卒業見込可)。30歳以下の健康な人。経験・実力不問。
<応募締切>1/12必着
<応募方法>詳細は公演パンフレット、又はHPにてご確認ください。
<お問合せ>
演劇集団キャラメルボックス
03-5342-0220
http://www.caramelbox.com/

ホリプロ 『身毒丸オーディション』



●あの藤原竜也も出演した伝説のオーディションがホリプロ創業50周年記念として再び行われる! グランプリを獲得すると、巨匠・蜷川幸雄演出の舞台『身毒丸』の主役に大抜擢! その他フジテレビのドラマ出演、雑誌「smart」の専属モデル、ホリプロとの専属契約、賞金30万円など特典がもりだくさん! (吉永/実行委員)
<応募資格>12~20歳までの男性
<応募締切>2/26
<応募方法>>書類・ホリプロホームページ・身毒丸オーディションホームページ(PC・携帯)より
<お問合せ>
テレフォンサービス 03-3490-4630
(24時間音声対応)
http://www.shintokumar.net
(PC・携帯)

ムジカフォンテ 『出演者募集』



●豊島区を中心に活動するミュージカル劇団です。12月合唱劇「不思議の国のアリス」、来年4月・東京芸術劇場での新作ミュージカル「青い鳥」出演者を大募集! エネルギー溢れる元気な舞台と一緒に創りましょう。(代表/知久晴美 劇団東俳講師及び公演演出 他)
<応募資格>歌うこと、体を動かすこと、お芝居が好き。きらきら輝きたい人! 年齢・経験不問です。
<応募締切>随時募集
<応募方法>下記の連絡先までご連絡ください。
<連絡先>
〒170-0011
東京都豊島区池袋本町2-17-27
劇団ムジカフォンテ(代表:知久)
03-3986-5659
musicafonte@ocn.coda.ne.jp
http://www3.t.fontes/

えんぶ情報館について

今回は2010年1月9日~3月10日の公演を掲載します。この期間に公演をご予定の方は、11月20日頃までに編集部へ企画書などをお送りください。掲載をお願いする場合、担当よりメールにてご連絡いたします。

12/22(火)~25(金) 共同で野田秀樹の演劇ワークショップを開催! 昨年4月、多摩美術大学映像演劇学科の教授に就任した野田秀樹が、映像演劇学科から選抜した30名の学生と一般公募し、選抜した30名の合計60名と一緒に参加するというスケールの大きな、刺激的な試みになります。(広報担当)



<応募資格>年齢不問
<応募締切>11/20
※書類選考の上、オーディション参加者決定。オーディション:12/20
<応募方法>詳細は下記連絡先まで。
<参加費>無料
<会場>芸術創造館/旭区民センター<連絡先>
〒535-0003 大阪市旭区中宮1-11-14
大阪市立芸術創造館 06-6955-1066
http://www.artcomplex.net/art-space/

サスペンデッドズ 『出演者オーディション』



●サスペンデッドズ初のオーディションです。2010年5月に上演する第8回公演(新作)の出演者を募集します。とにかく演劇が好きで、僕らと一緒にどうにかこうにか素敵なお芝居を作ってくれる方お待ちしています。(早船聡/作・演出)
<応募締切>11/30必着
<応募方法>HPにて募集要項を確認しメールか郵送にて下記連絡先までお送りください。
<連絡先>info@suspendeds.net
〒194-0013
東京都町田市原町田4-19-17グリーンコート301 オフィス・ムベ サスペンデッドズオーディション係
http://www.suspendeds.net/

OOPARTS プロジェクト 『メンバー募集』



●北海道を拠点に活動続けるCREATIVE OFFICE CUE、TEAM NACSを擁するオフィスキュー代表・鈴木貴之が新プロジェクト「OOPARTS」をスタートします。何をやらすか想像がつかないプロジェクト。クリエイター・鈴木貴之によるもうひとつの表現方法、新たなチャレンジの場所です。(オーディション事務局)
<応募資格>16歳~40歳の男女
<応募締切>12/25当日消印有効
<応募方法>下記サイトをご覧ください。
http://ooparts-hokkaido.net/
<お問合せ>
オーディション事務局
o-audition@office-cue.com

演劇集団キャラメルボックス 『俳優オーディション』



●一緒にやって楽しそう。キャラメルボックスに新しい可能性を与えてくれそう

<発売元>ビクターエンタテインメント
2009年6月、シアターサンモールにて収録



作家の生活が垣間見える
『さまよえる演劇人』



●「弘前劇場」の座付作家がつづる作家の日常と非日常。「静かな演劇」の旗手が身辺50センチの日常から世界の最新演劇シーンまで縦横に語りつづる。地元誌「月刊弘前」に8年間にわたって書き継がれた、地域とまっすぐに向き合った70本のエッセイ。2006年、「職員室の午後」で日本劇作家協会最優秀新人戯曲賞を受賞した著者の初エッセイ集。(渡部七郎/無明舎出版)
●長谷川幸治/著
<価格>¥1785(税込)
<発行>無明舎出版



伊坂幸太郎×立川談春!!
MINERVA WORKS プロデュース
『立川談春独演会』



●舞台「Live, Love, Drive. 死神の精度」の公演期間中に、同じ舞台セットの上で、同じく伊坂幸太郎「死神の精度」を題材にした「立川談春独演会」を開催します。古典芸能の名手、新世代の名人と評される立川談春。小説×舞台×落語の奇跡の融合、伊坂幸太郎×立川談春の歴史に残るコラボレーションをご期待ください。(制作担当)
●11/23◎紀伊國屋サザンシアター 原作◎伊坂幸太郎「死神の精度」(文春文庫刊)
台本◎真柴あずき
演出◎立川談春
<料金>¥3800
<お問合せ>
ミネルパワークス minerva@nevula.co.jp
http://www.nevula.co.jp/shinigami/



野田秀樹×多摩美術大学×大阪市立芸術創造館
『野田秀樹演劇ワークショップ in 大阪 参加者募集!!』
●多摩美術大学と芸術創造館は、



2008年秋の上演作をDVD化
イクム
『図書館の人生 vol.2 盾と矛』



●書庫に並ぶ過去現在未来の膨大な記憶。その一瞬を垣間見るイクム「図書館の人生」の第二巻は、攻めるものと守るもの、武器についての短編集です。(イクム制作部)
●賽の河原で踊りまくる「亡霊」
●やさしい人の業火な「懐石」
●東の海の笑えない「帝王」
●眠きせない宇宙の「幸福」の4本を収録。
●作・演出◎前川知大
出演◎浜田信也 盛隆二 岩本幸子 伊勢佳世 森下創 他
<価格>¥3900
<発売元>イクム/エッチビイ
http://www.ikume.jp/

水野美紀×楠野一郎×福原充則!!
プロレタ
『ジャージマン』



●女優・水野美紀と作家・楠野一郎による演劇ユニット・プロレタの第2回公演舞台「ジャージマン」がDVD化! 今回はバナナマンの設楽統と話題の劇団「ペンギンブルバイルズ」から玉置孝臣が加わり、笑いを増強!!「ソビエト」【宇宙人】を繰々として演じる水野美紀をご覧あれ!最高傑作のコント舞台の完成!!(中村美絵/宣伝担当)
●作◎楠野一郎
演出◎福原充則(ビチチ5)
出演◎水野美紀 設楽統(バナナマン) 玉置孝臣(ペンギンブルバイルズ)
<価格>¥3990(税込)
<発売元>キュー
<販売元>ボニーキャニオン
<企画・製作>
プロレタ大(水野美紀×楠野一郎)
2008年12月1日 赤坂RED/THEATERにて収録

涙なくして観れません
東京セレソデラックス
『流れ星』



●2006年にうつつ宮土理さんの熱いラブコールによって誕生した不朽の名作「流れ星」。さらにパワーアップして2009年に蘇った「流れ星」の再演が遂にDVD化! 「夫婦愛」をテーマに描き、東京・名古屋・大阪を感動の渦に包みこんだ本作は必見です! 特典映像には主宰宅間孝行による貴重な前説や千秋楽の感動の舞台裏まで見所満載!(柴野達夫/ビクターエンタテインメント)
●作・演出◎宅間孝行
出演◎宅間孝行 うつつ宮土理 山田まりや 永田恵悟 越村友一/小野了 他
<価格>¥6090(税込)
<発売日>12/23(ローンにて発売)

監督◎篠原哲雄
出演◎八嶋智人 月船さらら スネオヘアー 下條アトム 生瀬勝久
<配給>ジリリ・ロジャー
http://www.tsunujikaze.jp/

舞台版より一足お先にー!
『曲がれ!スプーン』



●ヨーロッパ企画の舞台「冬のユリゲラー」を原作に、上田誠が脚本を担当。監督は、映画「サマータイムマシン・ブルース」、「踊る大捜査線 THE MOVIE」シリーズ、演劇FABRICAシリーズ等を手掛ける本広克行。主演は長澤まさみ。三宅弘城、諏訪雅、中川晴樹、辻修、川島潤哉、岩井秀人、志賀廣太郎、他、演劇界の実力派が多数出演。(関根/ROBOT)
●11月21日(土)より全国ロードショー
監督◎本広克行
出演◎長澤まさみ 他
<配給>東宝
http://www.magare-spoon.com/

ブラックな社員陣に注目!
『ブラック会社に勤めてるんだが、もう俺は限界かもしれない』



●2009ブラック会社業界対策委員会
原作は実話から生まれた同名のベストセラー。脚本には、「ROOKIES-卒業」のいづみ吉紘。主演の小池徹平は、スーツ姿で初のサラリーマン姿に挑戦、爽やかながらも力のこもった熱演で新たな地平へ踏み出します。世界的不況の中、庶民ぶちの「今」という時代を生き抜く人々に、最高の勇気と感動を届けます!!(宣伝担当)
●11月21日(土)より、シネマントほか全国ロードショー
監督◎佐藤祐市
脚本◎いづみ吉紘
原作◎黒井勇人「ブラック会社に勤めてるんだが、もう俺は限界かもしれない」(新潮社刊)
出演◎小池徹平 マイコ 池田鉄洋 田中圭 他
<製作>ブラック会社業界対策委員会
<企画・配給>アスミック・エース
http://black-genki.asmik-ace.co.jp/

「ミスター」の最新映画!
『銀色の雨』



●2009「銀色の雨」製作委員会
●TEAM NACSが所属するオフィスキュー社長・「ミスター」こと鈴木貴之の最新映画がここに公開! 「鉄道員」と並び愛される浅田次郎の珠玉の短編「銀色の雨」をもとに、鈴木貴之が描く懐かしさと優しい満ちた「人生の雨宿り」の物語。TEAM NACS全員集合のシーンも注目です!(吉永/宣伝マジックアワー)
●11月28日(土)より、シネマート新宿、シネマート六本木他全国ロードショー
監督◎鈴木貴之
原作◎浅田次郎
出演◎賀来賢人 前田亜季 中村獅童 濱田マリ 音尾琢真 大島優子
<配給>エスピーオー・マジックアワー
www.ginro-movie.com

台化(méto第2回公演「舞台版「妹と油揚げ」」)を記念して、奇跡の極秘上映会が決定。このチャンス、見逃すな!!(落合智治/配給HEAD OFFICE)
●11月14日(土)渋谷UPLINK FACTORY 上映作品◎天願大介監督作品「妹と油揚げ」【最後の芸人】他 ※上映後に天願監督×ゲストのトークイベントも開催
監督◎天願大介
<料金>前売¥2000 当日¥2300
<お問合せ>
méto metro@pal21.com

『舞妓Haaaaan!!!』チームが再集結!
『なくもんか』



●2009「なくもんか」製作委員会
●あの「舞妓Haaaaan!!!」チームの脚本・宮藤官九郎、主演・阿部サダヲ、監督・水田伸生が再びタッグを組み贈る、笑いと涙がテンコ盛り、誰も見たことのない「家族」の物語! 脚本家・宮藤官九郎が初めて挑戦したホームドラマというジャンル! 阿部サダヲが究極のお人よしを、瑛太が空気の読めない芸人を、竹内結子が目黒くさい女を! ぜひ、劇場でご覧ください!!
●11月14日(土)より全国東宝系にて公開
監督◎水田伸生
脚本◎宮藤官九郎
出演◎阿部サダヲ 瑛太 竹内結子 他
<配給>東宝
http://nakumonka.jp

あの感動が映画館でよみがえる!
Livespire
『君の心臓の鼓動が聞こえる場所』



●株式会社ネビュラプロジェクト/ソニー株式会社 2009年
●演劇集団キャラメルボックスの2008クリスマス公演「君の心臓の鼓動が聞こえる場所」が、ソニーの「Livespire(ライブスバイア)」最新作として映画館に登場! 父と娘が、そして家族が、互いが互いを想う気持ちを引き起こす奇跡を描いた、号泣必至の感動のハートフルファンタジーです!(宣伝担当)
●11月21日(土)より東京・丸の内TOEI(2)など全国順次公開中
脚本・演出◎成井豊+真柴あずき
出演◎黒川智花 西川浩幸 他
映像監督◎佐藤克則
<料金>前売¥2000 当日¥2500
<配給>ソニー株式会社
http://www.livespire.jp/kimikodou/

八嶋智人×月船さらら!!
『つむじ風食堂の夜』



●吉田篤弘の大人気小説が原作。主役の「私」には実力派俳優の八嶋智人。監督には「地下鉄に乗って」「山桜」の篠原哲雄。監督にとってゆかりのある北海道でのオールロケを決定し、幻想的な町が切り出されている。「私」に起こる、ちょっとした日々の出来事を温かく見守る、そんな優しく心地よい物語。(ジョリー・ロジャー宣伝部)
●11月21日(土)よりユーロスペース他全国順次ロードショー
原作◎吉田篤弘(「つむじ風食堂の夜」筑摩書房刊)

三ツ星キッチン誕生第二弾にして、豪華キャストでおくりする2009年末の「三ツ星祭り!!」

「仕事って? 働くって?」をテーマに繰り広げられるレストランの人間模様。仕事って…本当はもっと楽しんでいいと思うんです! 安男パワー全開の「リストランテ」をどうぞお楽しみに!!



Musical
Ristorante
リストランテ

MITSUBOSHI KITCHEN

シアターサンモール
2009年12/9(水)~13(日)

作★上條 恒★伊藤俊彦★北川竜二
演出★上條 恒★伊藤俊彦 音楽★KAZZ

駒田 一★東山毅久★渡辺大輔★佐藤美香★高田安男
SINGO★川本昭彦★たむらとこ★水野青以
初芝崇史★市村啓二★鈴木良一
伊藤俊彦★KAZZ★上條 恒
緑川ヒロタカ(Guitar)★奥 出矢(Percussion)

Schedule

	Matinee	Soiree
9 Wed.		19:00
10 Thu.	14:00	19:00
11 Fri.		19:00
12 Sat.	13:00	18:00
13 Sun.	12:00	17:00

Ticket

前売 5,000円 当日 5,500円 (全席指定・税込)

チケット取扱
ジェイ・クリップ 03-3352-1616
チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 398-237)
e+ (イープラス) http://eplus.jp (パソコン&携帯電話)

オプションチケット
パンフレット(1,200円) 付 チケット
6,000円 (前売のみお取り扱い)
電話予約 ジェイ・クリップ 03-3352-1616

お問合せ ジェイ・クリップ 03-3352-1616

※購入後の変更、キャンセルはできません。予めご了承ください。

僕らの選択

劇団か、
非・劇団か、
それが問題だ。

この夏、野田秀樹が東京芸術劇場
(以下、芸劇)の初代芸術監督に
就任したのは周知の通り。そこで野
田がスタートさせた「芸劇eyes」が
話題だ。小劇場で注目の劇団をセ
レクトしているが、初年度はライン
ナップがかなり豪華! 企画始動を
記念して、5団体のうち3人の作・演
出家と野田の座談会が実現。濃い
本音が次々と飛び出して――。



岩井秀人
(ハイバイ)

長谷川寧
(富士山アネット)

野田秀樹

青木豪
(グリーン)

のだひでき(写真左中)○55年生まれ、長崎県出身。劇作家・演出家、俳優。東京芸術劇場芸術監督。劇団夢の遊眠社を経てイギリスに1年間留学、帰国後、NODA・MAPを設立。「キル」「赤鬼」など傑作を発表し、作品の質観客動員数とともに日本の演劇界をリード。近年ではイギリスで現地俳優とワークショップから作品をつくり、日英両国で発表。

次回作◇2010年6月、東京芸術
劇場にて新作公演

あおきごう(写真左)○67年生まれ、神奈川県出身。劇作家、演出家。演劇集団円の研究所を卒業後、97年に個人ユニットとしてグリングを設立、のちに劇団化し、一劇団員となる。グリングの全作を作・演出するのと並行して、文学座、俳優座、シス・カンパニーなど外部への脚本提供も多い。「音楽劇 ガラスの仮面」の脚本と歌詞も手がける。

次回予定◇「jam」12/9～23◎
東京芸術劇場小ホール1

いっぴひでと(写真右)○74年生まれ、東京都出身。劇作家、演出家、俳優。劇団ハイバイ主宰。16歳から20歳まで引きこもり生活を送り、03年、ハイバイを旗揚げ。ハイバイの全作を作・演出。俳優としても活躍中で、自作のほか、11月公開の映画「曲がれ! スプーン」、12月15日〜1月10日「東京月光魔曲」(シアタークーン)に出演。

次回予定◇『ヒッキー・カンクーン
トルネード2010』2010年5月下
旬、東京と福岡にて。

はせがわねい(写真右中)○80年生まれ、東京都出身。劇作家・演出家、振付家、パフォーマー。03年に富士山アネットをスタート。近年の外部活動は、NODA・MAP『パイパー』に出演、世田谷ブリックシアター主催『日本語を読む その2』で唐十郎『ふたりの女』の演出など。12月15日～1月10日『東京月光魔曲』(シアター・コクーン)に出演。

次回予定◇「EKKKYO-1」
2010/1/14～17◎東京芸術劇
場小ホール1

野田 何度が芸術監督の話をもらっていたのに、今回どうして受ける気になったか、理由を自分で考えたんだよね。ひとつに、最近、劇団といてものがちゃんと機能してるのかと感じるのがあるんだよ。俺が劇団を始めた頃は機能してたとこ思うんだ。でもある時期から、ある種のプロデュース公演が幅を利かせてきて、現場とは関係ない事情や都合で芝居がつくられることが増えてきた。現場は不幸だし、お客さんはさらに不幸だよな。作品の質が下がるから。でも特定の場所を持つことで、劇場という場所が作品づくりを応援できるかもしれないと思った。「芸劇」だ、ってそうだしな。

清水　そのひとつに呼ばれていて何なんですか？
 岩井　実は僕ら（グリング）、今度の公演でしばらく活動を休もうかと思ってるんです。
 あらら（笑）。
 長谷川　理由、聞いてもいいですか？

長谷川 僕は昔は劇団をやってたんですけど、今はダンスのなごを踏まえてやっているの、おのずと意識は変わってきましたね。コンテンポラリーダンスとかの世界だとなごのメンバーみたいな感覚が薄いんですよ。いろんなカンパニーを掛け持ちしてる人がすごく多い。富士山ア

口デューズ公演でしょ。で、その間に食うために何をするか、今特に多いのはテレビによく出てるタレントさんと知り合いになるのがいいと思うちゃうのね。そういうことが、劇団というものが不幸に働いてる気がするんだよね。

青木 それは時代のせいっていうことですかね。

り合いにたがらないです、うちの劇団員は。
青木 うちもそうだよ！
野田（笑）。それはあな達の性格じゃないの？
岩井 でも、一応辞めないでいるんだから、おもしろいとは思っているんじゃないかと理解している

あいつはいい役者なんだ」って。完全に自己暗示だね(笑)。

岩井 お〜!!

野田 綴るんだ。ポジティブ日記を。でもまあ、ふと振り返って、急にネガティブな方向になったりするんだけどね。ひとりで(笑)。

真子 撮影◇岩田久以

「青木」劇団の活動そのものがノルマ化してしまつたと言ふか。「少しずつ大きな劇場へ」という気持ちで僕らにはあつて、そのために年に2本はやらなうとお客さんも離れていっちゃうとか、僕が外部で仕事を頂けるように、それは僕が目指していた形なんですけど、何となく（劇団公演をこなすの感じも出てきたんですよね。本来は「おもしろい芝居が観たい。じゃあ自分達でつくるが」というシンプルなものから始まっ

ネットは基本的に僕のソロユニット状態で、タリ
サッさんにも俳優さんにも使うので、「コミニティと
して緩い」と言うか、つながりは厳密ではないです
よね。だから逆に聞きたいんですけど、劇団を統
けていくっていうモチベーション、メリットというの
はどこにあるんですか？

敵は、内にあり？

岩井 僕は「続けていかなきゃ」と思ったらだめ

野田 そうしては、余分な幸せがはい見えず
るんじゃないの？

長谷川 でも今、そんなに自主稽古とかして
るんですか？ 公演目的じゃない定期稽古的なも
のとか。

青木 うちは時、俺の台本だけやってたため
だと思って、毎週いろんな素材を持って集まっ
てたよ。

岩井 そうするのは誰が言い出すんですか？

なんてすげれども…… たまたま みんな稲古が嫌いなのは確か。なるべく少ない稲古でおもしろいもののがつければ、という効率重視な感じはしますね。

野田流・困った役者と付き合う法

野田 俺がワークシヨプを始めた理由は、劇団を解散したあと、どうやって自分の演出の仕方

青木 参考になりました。僕も書こう。ホシ

タイプ日記。

長谷川 結論は「いい作品のために日記を書

く」ですか？

岩井 僕は書くかどうかかわからんですけど、

励まされました。

| 0 7 5 構成◇坂口真人 文◇徳永京子 撮影◇岩田ナリ



幹の会+リリック プロデュース公演

ヘンリー二世と王妃、
その三人の息子、愛人、
フランス王を絡め、
崩壊した家族の
人間模様が
浮き彫りにされてゆく

冬のライオン

THE LION IN WINTER

平幹二朗 麻実れい 廣田高志 城全成 高橋礼恵 小林十市 三浦浩一

ジェームズ・ゴールドマン=作
小田島雄志=訳 高瀬久男=演出

美術=堀尾幸男 照明=勝柴次朗 音楽=永田平八 音響=高橋 巖 衣裳=太田雅公 ヘア・メイク=武田千巻 ファイト・コリオグラファー=國井正廣 演出助手=渡邊さつ
舞台監督=高橋良直 宣伝美術=山本利一 写真=設楽光徳 制作=麻生かほり プロデューサー=秋山佐和子 企画・製作=幹の会/(株)リリック
料金(全席指定・税込)=S席 8,500円/A席 7,000円/当日学生割引 5,000円(学生証提示) 時間=15・20日*7:00/16・17・18・19・21・22・23・24日*2:00
チケット取扱い=東京音協 03-3201-8116 リリック <http://lyric-aki.com> チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:397-914) ローソンチケット 0570-084-003(Lコード:38662)
e+(イープラス) <http://eplus.jp>(PC・携帯) お問い合わせ=(公演)リリック 03-3360-0353 <http://lyric-aki.com> (チケット)東京音協 03-3201-8116 www.t-onkyo.jp

2010年1月15日[金]~24日[日] 東京グローブ座 ●一般前売開始10月9日(金)

インディ高橋の

Patchy小道具研究所[®]

第42回 | 『透明と私』

↑タイトル:長瀬と私

いんていたかし○68年生まれ、大阪府出身。大阪芸大在学中より劇団☆新感線に参加、現在は役者兼小道具チーフとして様々な物を生み出し続ける「現代の匠」。

次回予定○劇団☆新感線InoueKabuki Shochiku-mix『蜚幽鬼』11/9~26◎梅田芸術劇場メインホール

蜚幽鬼のスチール撮影の時に「デカくて透明な数珠ペンダント」というモノをこさえてですね。ああ透明かと。そういえば結構、透明なモノ使っているのではないかと。で、「透明と私」ちなみに「デカくて透明な数珠ペンダント」で使したのはアクリルの半球、テグス、透明グルー、透明ビーズ、ガラス玉、透明の塩ビ板。そしてアクリル絵の具。数珠部分は半球にドリルで穴開けてから合体、で爪楊枝を刺して、グルー(ホットボンド)で模様を描く、接着剤だけで模様を描く為に使う。ペンダント部分は塩ビ板をベースにグルーでパーツを接着。接着かつ描く。テグスでビーズをちまちま通す、途中で少しイヤになる。半球パーツとガラス玉もテグスで連結。で透明のまんまだとなんだかなあ、なので色処理。グルーの部分をブロンズでタッチ。そんな感じで飛頭蛮先輩の「デカくて透明な数珠ペンダント」のスチールバージョン完成でございます。蜚幽鬼のパンフレットお持ちの方、今一度ご覧になってみてはいかがでしょうかと。お持ちでない方は友人、知人の方にでも見せてもらって下さい。

裏に死ぬほど玉葱がぶら下がっていた。ふんふん、なるほど。玉葱をみじん切りにしてシロップで煮詰める。そしてゼラチンで固めてスポンジの上に。で、完成。しかし……。『はたしてコレは美味しいのだろうか?』作業(調理)中も私の頭をぐるぐる駆けていたフレーズ。試食……。不味い、泣くほど不味い。少し時間がたてばきつと。冷蔵庫で寝かす。そして再度試食……。やはり泣くほど不味い。時間がたって美味しいのは煮物とカレー。あと翌朝のすき焼きの残り。最終的に「玉葱ケーキ」はお婆ちゃんにあげた。孫というのはホントにひどい生き物ですねー。

で、「透明といえば物語」はこれくらいにしておいてですね。いままで使用した透明なモノ

●塩ビ板0.5mm厚
もう、おなじみです。大変お世話になっております。サンベルカに張りをもたす時にはこいつを挟むのが当たり前みたいな感じです、最近。日本刀の鞘にも勿論使ってます。あと、型紙。ヘルメットや甲冑製作に欠かせません。今回の蜚幽鬼でも大活躍でございます。

●アクリル半球
「動物のかぶりもの」の目はだいたいいつもコレです。内側から黒スプレーふいてサンベルカでフタをして、『蜚幽鬼』のゲロ犬や『レッゴー!忍法帖』のマングースとか。あと、色々。

●アクリル板
『TOMMY』の人が上に乗っても大丈夫なビニールで。使用。たしか厚さ10mmだったと思います。

あととはさきから何度も出ております、透明グルー。メーカーによって透明度が違ったり、固まる速さが違ったりするんで、その辺はお好みで。

で、他はといいますと紙面の都合上詳しい説明は割愛します。クリアースプレー/ゼラチン/セロハンテープ/ビニールテープ/なしじテープ/ビニールシート/ビニール袋/コップ/ガラス玉/アクリルの棒/アクリルの玉/Gボンドクリアー/サララップ/ニス/漆etc

と、いうわけで突然ではありますが
本日のまとめ
貴方の身のまわりにある透明なものが創意工夫で意外なモノに変身するかも。

作者、取材の為「本日のpatchyと私」はお休みさせていただきます。

穴を開ける為の型紙といいますが、定規といいますが、透明のシートです。ざっくりとした、なんだか良く解らない文章表現ですみません。透明の塩ビ板は便利なのですが、透明放熱性可能大。なんで、Pテープとかシールはってそこに、いつの何の公演の何の型紙かを書き込んであります。とりえず、塩ビ板は使える奴です。0.5mm厚だとカットも楽々。カッターでもハサミでも。ちなみに熱処理も楽ちんです。蜚幽鬼のパンフに戻り

えんぶ エンタメ計画 進行中!

この計画は「つくる人」と「みる人」をつなぎ、演劇の楽しさをより多くの人たちに伝えたい「観劇活性化キャンペーン」です。

その
1

お得な えんぶ特選 [割引] チケット発売中!

演劇ぶっくが入手した、
人気公演の特選チケット(枚数限定)を
割引で販売いたします。

ラインナップやお申し込み詳細は
右ページを

その
2

勇気のわく HP「演劇キック」 オープン enbu.co.jp/kick/

豪華ラインナップによる「演劇人のリアル」、人気演劇
サイトを集めた「リンクの魂」、その他観劇の参考になる
コンテンツが充実。ショップでは会員割引チケットや演
劇ぶっくBNも販売してます。



その
3

楽しい 演劇系フリーペーパー 「enTRANCE」

近々公開を控えた公演
や旬の演劇人の魅力
について、ダイレクト&
シャープに迫る演劇系フ
リーペーパー。
劇場などで好評配布中



その
4

元気に「演劇ぶっく」 オフィシャル携帯サイト プレゼント企画を開始!

有名劇作家の戯曲本や
人気公演チケットなどをプレゼント。

直接アクセス
<http://kmaga.jp/engekibook/>

空メールで
eb@kmaga.jp



えんぶ特選

[割引] チケット発売中!

演劇ぶっくが入手した「特選チケット」を特別価格で限定発売中!

えんぶ
エンタメ計画
その1

演ぶShop【チケット店】

PC ▶ enbu.co.jp/kick/shop/
モバイル ▶ enbu.co.jp/kick/mobile-s/



サンプル
『あの人の世界』
▶ 11/6~15 東京芸術劇場 小ホール1
▶ 一般 ¥3500
作・演出 松井周 出演 辻美奈子(サンプル・青年団) 古舘寛治(サンプル・青年団)
古屋隆太(サンプル・青年団) 他
▶ 11/8(日)、11/10(火)、11/11(水)

バルコ・プロデュース公演
『海をゆく者』
▶ 11/16 ~ 12/8 PARCO劇場
▶ ¥7500(全席指定・税込)
作・演出 コナー・マクファーソン 脚訳 小田島恒志 演出 栗山民也
出演 小日向文世 吉田鋼太郎 浅野和之 大谷亮介 平田満
▶ 11/23(月・祝)、11/25(水)、11/27(金)

毛皮族
『社会派すけべい』
▶ 11/19 ~ 12/1 駅前劇場 ▶ 前売 ¥3700 当日 ¥4000
作・演出 江本純子 出演 江本純子 町田マリー 杉丸美智恵 羽鳥名美子 高野ゆらこ 他
▶ 11/19(木)、11/20(金)、11/21(土)、11/22(日)、11/23(月・祝)、11/24(火)、11/25(水)、11/26(木)、11/27(金)、11/28(土)、11/29(日)、11/30(月)、12/1(火)、12/2(水)

『フォト・ロマンス』
▶ 11/26 ~ 29 東京芸術劇場 小ホール1
▶ 一般 ¥4500
構成・演出 ラビ・アムル・エリナ・サネーニ・レバノン
▶ 11/28(土)、11/29(日)

演劇集団キャラメルボックス
『エンジェル・イヤーズ・ストーリー』
▶ 11/28~12/25 サンシャイン劇場
▶ ¥6000(全席指定)
脚本 成井豊 演出 成井豊+真柴あずき
出演 西川浩幸 渡辺安理 大森美紀子 坂口理恵 他
▶ 11/28(土)、11/29(日)、12/1(火)、12/2(水)、12/3(木)、12/4(金)、12/5(土)、12/6(日)

庭劇団ベニノ
『太陽と下着の見える町』
▶ 12/5~13 しがらみ創造舎
▶ 一般 ¥3500 学生 ¥3000(要学生証提示)
作・演出 タニノクロウ
▶ 12/7(月)、12/8(火)、12/9(水)

M&Oplaysプロデュース
『マレーヒルの幻影』
▶ 12/5 ~ 27 本多劇場
▶ ¥6800(全席指定・税込)
出演 麻生久美子 ARATA 三宅弘城 荒川良々 市川美和子/松重豊 他
▶ 12/9(水)、12/10(木)、12/11(金)、12/12(土)、12/13(日)、12/14(月)、12/15(火)、12/16(水)、12/17(木)、12/18(金)、12/19(土)、12/20(日)、12/21(月)、12/22(火)、12/23(水・祝)

主催
公演名
▶ 公演日・会場
▶ 料金
スタッフ・キャスト
▶ 対象公演
※オランダの日は昼公演、緑の日は夜公演です。

お支払い方法

カード決済、銀行振込、郵便振替

「お申し込み確認メール」到着後、3日以内にチケット代金のお支払い
をお願いします。ご入金確認後に、チケットを発送いたします。

ご注意

- 枚数に限りがあります。売り切れの際はご容赦ください。
- お申込後、3営業日以内にお支払いのない場合、キャンセル扱いとさせていただきます。
- 入金確認後、10日以内にお手元に届くようチケットを発送いたします。到着時期が異なる場合のみ、ご連絡いたします。
- ご入金後、お客様都合での変更・返金はできません。

三ツ星キッチン
『リ스토랑テ』
▶ 12/9 ~ 13 シアターサンモール
▶ 前売 ¥5000 当日 ¥5500
作・演出 上條恒 伊藤俊彦 北川竜二 演出 上條恒 伊藤俊彦 音楽 KAZZ
出演 駒田 東山義久 渡辺大輔 佐藤美貴 他
▶ 12/10(木)、12/10(木)

ヨーロッパ企画
『曲がれ!スプーン』
▶ 12/10 ~ 22 紀伊國屋ホール、2/5~7 京都府立文化芸術会館、
2/19~21 テレピアホール、2/26~3/7 ABCホール ほか
▶ 前売 ¥3500 当日 ¥3800
作・演出 上田誠 出演 石田剛太 酒井善史 角田貴志 渡辺謙 土佐和成 他
▶ 12/10(木)、12/11(金)、12/14(月)、12/16(水)、12/17(木)、12/18(金)、12/19(土)、12/21(月)、12/22(火)

流山児★事務所
『田園に死す』
▶ 12/10 ~ 23 ザ・スズナリ
▶ 前売 ¥4000 当日 ¥4500
原作 寺山修司 脚色・構成・演出 天野天街 音楽 J・A・シーザー
芸術監督 流山児祥
▶ 12/11(金)、12/12(土)、12/14(月)、12/15(火)、12/16(水)、12/17(木)

親族代表『泣々』
▶ 12/12 ~ 20 新宿シアターモリエール、12/22・23 梅田HEP HALL
▶ 前売・当日共 ¥3500
出演 崎村太一 竹井亮介 野間昭 脚本・演出 堀原亮則(ビチチ5)
脚本提供 ケラリーノ・サンドロヴィッチ(ナイロン100%)
ブルースカイ 池田鉄洋(福のボタル/表現せむやか) 川尻恵太(SUGAR BOY)
▶ 12/14(月)、12/15(火)、12/16(水)、12/17(木)、12/18(金)(東京公演)
12/22(火)、12/23(水)、12/23(水)(大阪公演)

ひよっこ乱舞
『モンキー・チョップ・ブルックナー』
▶ 12/15 ~ 23 シアターラム
▶ 前売 ¥3200 当日 ¥3500
作・演出 広田洋一 演出 チョウソウハ 中村早香 コロ(神喰う客)
佐藤みゆき(こゆひ得) 小宮飯史(第七劇場) 他
▶ 12/18(金)、12/19(土)、12/19(土)、12/21(月)、12/22(火)、12/23(水)

幹の会+リリック プロデュース公演
『冬のライオン』
▶ 2010/1/15 ~ 24 東京グローブ座
▶ S席 ¥8500
出演 平野二朗 麻実れい/廣田高志 城全龍 高橋礼恵 小林十市 三浦浩一
▶ 1/15(金)、1/16(土)、1/17(日)、1/18(月)、1/19(火)、1/20(水)、1/21(木)、1/22(金)、1/23(土)、1/24(日)

TSMюзикаль фондация
『Garantido—生きた証—』
▶ 2010/2/19~28 東京芸術劇場 中ホール
▶ S席 ¥9000 A席 ¥6000(全席指定・税込)
ミュージカル脚本・演出 振付 謝瑛榮
出演 伊礼彼方 川本陽彦 岸祐二 坂元健児 島田邦人 他
▶ 2/20(土)、2/21(日)、2/23(火)、2/23(火)、2/25(木)、2/25(木)、2/26(金)

GARANTIDO

証きた生

ガランチード

演出・振付
謝 珠栄



PRODUCED BY TS MUSICAL FOUNDATION

～この舞台をつくりあげて、
僕たちがこの世界に生きた、その証が欲しいんだ。～

ガランチード - 証きた生 -
2010年2月19日(金) → 2月28日(日) 東京芸術劇場 中ホール

前売り開始：2009年11月28日(土)

○料金[全席指定・税込] = S席：9,000円 / A席：6,000円

	2/19(金)	20(土)	21(日)	22(月)	23(火)	24(水)	25(木)	26(金)	27(土)	28(日)
13:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
14:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
18:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

★ = スペシャルイベントあり

●チケット取り扱い
TSミュージカルファンデーション 03-5738-3567(月～土：10:00～18:00)
キョードー東京 03-3498-9999
東京芸術劇場チケットサービス 03-5985-1707 <http://tgg-ts.jp/>
チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード：396-748) <http://t.pia.jp/>
C Nプレイガイド 0570-08-9999
ローソンチケット 0570-084-003(Lコード：37404) <http://l-tike.com/>
イープラス <http://eplus.jp>

脚本：大谷美智浩 作曲・音楽監督：林アキラ
ミュージカル台本：T・S 美術：金井勇一郎 照明：小川 修 音響：山中洋一
アクション：渥美 博 衣裳アドバイザー：石橋 舞 カポエイラ指導：池村貴志 舞台監督：佐藤卓三
協力：キョードー東京 提携：東京芸術劇場(財団法人東京都歴史文化財団)
お問合せ：TSミュージカルファンデーション = Tel：03-5738-3567 <http://tsmusical.com>
キョードー東京 = Tel：03-3498-9999
主催・企画・製作：TSミュージカルファンデーション

出演者
(五十音順)

伊 礼 彼 方
川 本 昭 彦
岸 祐 二
坂 元 健 児
島 田 邦 人
樹 里 咲 穂
西 村 直 人
畠 中 洋
平 野 互
吉 野 圭 吾
良 知 真 次

社会派すげー

毛皮族
一〇〇九年本公演
作・演出 江本純子
出演 江本純子 町田マリー 柿丸美智恵
羽鳥名美子 高野ゆらこ 武田裕子 延増静美
平野由紀 高田郁恵 金子清文
期間 二〇〇九年十一月十九日(木)～十二月二日(火)
於 下北沢駅前劇場 料金 前売二七〇〇円 当日四〇〇〇円
助成 財団法人セゾン文化財団 企画制作 毛皮族 www.kegawazoku.com



illustration: yumiko kayukawa

2010年1月29日[金]～2月14日[日]

新宿・紀伊國屋ホール 全席指定: ¥6,500 (税込)

企画・製作・お問合せ: シス・カンパニー TEL.03-5423-5906 <http://www.siscompany.com/>

一般前売開始日: 2009年12月12日[土]



シス・カンパニー公演 / 紀伊國屋書店提携

スエカマン

作・演出: 千葉 雅子

出演: 渡辺 えり 木野 花 梅沢 昌代 コ・スヒ 中村 倫也 八嶋 智人

SIS
company

【前売チケット取扱い】

- ◎電子チケットぴあ.....●0570-02-9950 (発売初日特電 10:00～23:30 Pコード不要) ●0570-02-9999 (12/13以降 音声認識予約 Pコード399-090)
●<http://pia.jp/t/elegance/> (パソコン&携帯) ●チケットぴあ店舗、サークルK・サンクス、ファミリーマートでも直接販売
- ◎ローソンチケット.....●0570-084-634 (発売初日特電 10:00～18:00 Lコード不要) ●0570-084-003 (12/12 18:00以降 Lコード33356)
●0570-000-407 (12/12 18:00以降 オペレーター予約) ●<http://l-tike.com/sis/> (パソコン&携帯) ●ローソン店舗 (店内Loppi) でも直接販売
- ◎イープラス.....●<http://eplus.jp/sis/> (パソコン&携帯) ●0570-06-9901 (発売初日特電 10:00～23:59 eコード不要)
●0570-06-9991 (12/13以降 eコード033377) *パソコンでのご予約のみ座席選択可能
- ◎CNプレイガイド.....●0570-08-9911 (発売初日特電 10:00～18:00) ●0570-08-9999 (12/13以降 10:00～18:00 オペレーター予約) ●<http://cn.cn.jp/sis/> (パソコン&携帯)
- ◎JTBエンタメチケット●<http://www.jtb.co.jp/ticket/> ●0570-030311 ●JTB各支店・JTBトラブランド各店舗店頭でも販売
- ◎キノチケットカウンター●店頭販売のみ 10:00～18:30 (新宿東口・紀伊國屋書店新宿本店5F)

【当日券】全ステージ開演1時間前より販売いたします。詳細はお問合せください。

	2010年 1/29 金	30 土	31 日	1 月 月	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 土	14 日
13:30		●	●						●	●						●	●
14:00				休	●	●	●	●			●	●	●	休	●		
18:30		●		演					●					演		●	
19:00	●					●							●				

ご注意

- ◎小学生未満のお子様はご入場いただけません。
- ◎車イスでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のために、公演日前日までにご購入席番をシス・カンパニーまでご連絡ください。

(開場は開演の30分前)

雑誌02063-12

定価750円 本体714円



4910020631299
00714